

会長のページ 平成の宰相	稲倉 正孝	3
日州医談 病院と診療所の役割について	富田 雄二	4
はまゆう随筆(その1)		8
井ノ口 裕, 谷口 二郎, 山村 善教, 宮田 純一, 王丸 鴻一, 宝珠山 弘, 富田 雅樹, 大瀧 幸哉, 藤本 孝一, 出盛 允啓, 鮫島 哲也, 竹尾 康男, 南嶋 洋一		
エコー・リレー(419)	峰松 俊夫, 野辺 達郎	18
メディアの目 豊かな想像力を	上野 敏彦	19
国公立病院だより(都農町国民健康保険病院)	立野 進	28
専門分科医会だより(産婦人科医会)	濱田 政雄	30
診療メモ 新しい概念「ロコモティブシンドローム」とは	帖佐 悦男	70
私 の 本 ある警察医20年の足跡	大西 雄二	72
叙勲・祝賀		20
表彰・祝賀		21
宮崎県感染症発生動向		22
各都市医師会だより(児湯医師会, 西都市・西児湯医師会)		24
保険医療機関の指導計画等打合せ会		31
地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議		33
宮崎県臨床研修運営協議会		34
九州医師会連合会第31回常任委員会		35
九州医師会連合会第99回定例委員総会		36
あなたできますか?(平成21年度医師国家試験問題より)		37
医師国保組合だより		38
薬事情報センターだより(278) 重篤副作用疾患別対応マニュアル		39
日医FAX ニュースから		40
医事紛争情報		42
理 事 会 日 誌		44
県 医 の 動 き		49
会員の異動・変更報告		50
ベストセラー		52
ドクターバンク情報		53
読 者 の 広 場		57
行 事 予 定		59
医学会・講演会・日医生涯教育講座認定学会		61
あ と が き		76
~~~~~		
お知らせ 「初期医師臨床研修 修了後専門研修説明会 in みやざき」の開催について ..		7
平成22年度春季県医師テニス大会中止のお知らせ .....		17
クールビズについて .....		29
第11回宮崎県医師会医家芸術展 .....		52
宮崎県口蹄疫被害義援金について .....		58
第12回生命を見つめるフォトコンテスト作品募集 .....		73
郡市医師会への送付文書 .....		74
予 告 宮崎県医師会親善ゴルフ大会 .....		58

## 医 師 の 心 得

- 1 . 私たちは、皆さまの  
健康状態をよくお聞きします。
- 2 . 私たちは、皆さまに  
最善の医療を提供できるよう心がけます。
- 3 . 私たちは、皆さまに  
医療内容をよく説明し、一緒に医療を行います。
- 4 . 私たちは、皆さまの  
「知る権利」・「知りたくない権利」を大切にします。
- 5 . 私たちは、皆さまの  
健康維持と医療の質の向上に尽くします。

社団法人 宮崎県医師会

(平成 14 年 3 月 12 日制定)

〔表紙作品〕

### 「パパ 撮って！」

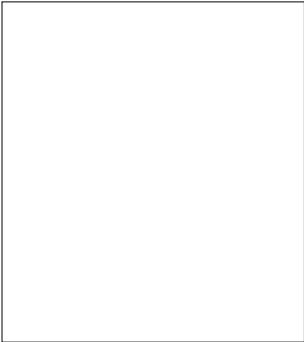
初夏。澄みきった青空のもと娘、^{りん か}凜花と^{ゆう か}結花が私  
に最高の笑顔くれました。

子どもたちの笑顔を守ること。それは我々、大人  
の使命。保護者はもとより、地域・社会・医療が一  
丸となって未来ある子どもたちの笑顔を守りたいも  
のです。この一枚に、そんな願いを込めました。

宮崎市 ^{たに}谷 ^{ぐち}口 ^{ゆたか}豊

## 会長のページ

## 平成の宰相

いな くら まさ たか  
稲 倉 正 孝

政権交代の結果，平成 21年 9 月 16日に鳩山由紀夫氏を首相とする鳩山内閣が誕生した。しかし，「金と政治に関する問題」，「普天間米軍基地の問題」，「政権公約の実現に必要な財源の問題」などにより，新聞，週刊誌等マスコミの予想どおり，8 か月( 26日 )の短期政権に終わった。

平成になって，特に短命内閣が多くみられるようになった。自民党政権末期の安倍内閣は 366日，福田内閣は 365日，麻生内閣は 358日といずれも 1 年前後と在任期間が短かった。

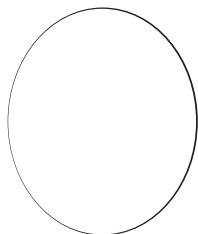
奇しくも，この 4 人の首相はいずれも身内に首相経験者を有する由緒ある世襲政治家であった。

年号が平成に変わって約 21年間で 15人の首相が誕生している。菅直人首相を除く 14人の首相の平均在任期間は約 1 年 6 か月である。小泉純一郎氏の 1,980日が最長で，2 番目が橋本龍太郎氏の 932日，3 番目が海部俊樹氏の 818日であり，残り 11名の首相の在任期間は数か月から 1 年数か月である。

ちなみに，ほぼ同時代の外国の最高権力者の平均在任期間は，米国大統領が約 6.7 年，イギリス首相が約 6.5年，フランス大統領が約 13年，ロシア大統領が約 8.5年，中国国家主席が約 13年，韓国大統領が約 5 年であった。

平成になってからの我が国の経済，財政および国際的地位の凋落傾向は著しい。国の最高権力者である総理大臣の在任期間が外国に比べて極端に短いのも大きな原因の一つではないかと考える。衆議院・参議院の擦れ現象のために，政策および政見の異なる政党との不本意な連立を組むために，政党独自の力強い政策を遂行できなくなっている。同じ政党内でも考え方の全く異なる政治家が混在しており，力を集中することが困難である。足の引っ張り合いは止めにして，国が栄え，多くの国民が健康で幸せな生活ができ，将来に対して不安を持たなくて済む政治を行っていただきたい。閉塞感のある，将来に対して展望を持てない現状を打破するため，若い有能な政治家が政界再編をも視野に入れ，経済・財政・社会保障の一体的強化を目指した強力な政権を樹立し，優れた平成の宰相の元で政・財・官・民一体となってこの難局を乗り切りたい。そのためには，福祉と負担の全体像を示して，国民の協力を得て持続性のある政策を強力に遂行する必要がある。(平成 22年 6 月 29日)

## 日州医談



## 病院と診療所の役割について

副会長 とみ 富 た 田 ゆう 雄 じ 二

軽症者や安定した患者は診療所で診て、重症者や専門性の高い医療を要する患者は病院で診る、大雑把に言い換えれば、外来は診療所、入院は病院という役割分担に異論はなく、医師会も医療機関間の連携推進のための取組みを続けている。国も病院の外来診療報酬を低く設定するという政策誘導により同様の方針を示してきた。昨年度までの病院・診療所間の再診料格差や外来診療料という低額の再診料設定、医学管理料の算定除外などである。ところが、患者は診療科目や医師数が多く、高度医療機器の設置された病院の外来受診を希望している。しかも自己負担金が少なく済むという皮肉なおまけ付きである。3 時間待ちの 3 分診療と非難される状況に陥っている。病院医師は負担軽減のために 1 か月以上の長期処方を行い、ますます患者ニーズに合致してしまった。現状の問題解決のために一部の有識者は、病院と診療所の役割分担を明確化し、病院受診は診療所の紹介のみとする、病院外来の自己負担割合の増率などを提言、また診療所には家庭医や総合医などといわれる能力を求めている。しかし、日本の誇る皆保険制度の柱の 1 つである「フリーアクセス」の堅持は国民医療にとって重要な要素であると再認識すべきである。

英国では家庭医から病院への紹介受診を制度化している。その状況について、「医療における安心・希望確保のための専門医・家庭医(医師後期臨床研修制度)のあり方に関する研究」班会議

が 2009 年 2 月に実施した英国家庭医学会ロジャー・ネイバー前会長からのヒアリング内容を次に引用する。「家庭医の持つ機器は少ない。超音波装置と血液検査キットぐらい。血液検査は外部のラボに毎日届けている。X 線は置いてあるとは限らない。複雑な検査の必要な患者は病院へ行くことになっている。家庭医の歴史的背景については 1850 年ごろまでは英国の医師はすべて家庭医だった。それはサイエンスが発達していなかったから。その後サイエンスや技術が発達して 1950 年ごろには最高の医師は病院で働くということになった。英国家庭医学会は 1952 年にできたが、それは家庭医が劣った専門という考え方に対抗するため、家庭医にどういう特徴があるのか議論して両方に価値があるのだと対等の関係にするまでにかかなりの年数がかかった。専門医から家庭医への異動については、専門医研修のうちいくつかは家庭医のコースと同等に扱われる。たとえば外科医コースの 18 か月は家庭医コースの 12 か月に換算される。最高の家庭医というのは病院の専門医から技術を持って移行するパターンだと思っている」。また、「1 人の患者が自覚症状があると家庭医に連絡してからどれ位で治療、たとえばがんの確定診断がついて手術できるまでどの程度かかるか」との質問に対して、「アクセス時間の問題はたしかに弱いところだが、緊急の時には 2 日以内に家庭医と面談できる。ある特定の医師を指定した場合はその限りではない。時間管理は英国の弱点で、

救急はともかく、慢性ケアは時間的には優れていない。それは病院への投資が過少だからで、たとえば吐血などの場合には2日以内に家庭医が診て、2週間以内に治療が開始されなければならないというのが政府の目標として明文化されている。」

日本の状況を見ると、ほとんどの診療所医師は勤務医を経験しており、その過程で専門性を高めながら幅広い診療能力を身につけて開業している。ネイバー氏の言う最高のパターンである。患者は症状があれば即日に近医に受診でき、必要であれば適切な医療機関で入院治療が速やかに行われる。患者にとって重篤な状況に陥った場合に即座に診断、治療へと進むことの出来るシステムはかけがえのないものである。病院に不要の外来患者が受診することで支障をきたしている問題を解決する必要があるが、フリーアクセスと医療レベルが維持された日本の現状を守る形で、まず修正を図るべきで、机上の理論による硬直的な制度改革は危険でデメリットも多い。また宮崎県などの地方では、大病院が少なく、中小病院が専門医療・入院医療と軽症・慢性期の外来医療の両方をカバーしている。診療所と病院という2分類に分けて患者の流れを

分断することは現実的ではない。医療制度改革の議論において必ず医療の効率化（つまり医療費削減）が唱えられるが、日本の医療費は先進国中で最低レベルである。医療費抑制策が現在の問題の多くを生み出していることを認識し、まずはその是正を図らなければならない。国民に対しては適切な受診行動を促す啓蒙を行う必要があり、我々医療提供側は医療機関間の情報開示・連携推進をますます図る必要がある。

直接の関連はないが、2000年度から2008年度の病院・診療所の統計データを示した（厚生労働省による医療費の動向より）。施設数は病院が-5.1%と減少しているのに対して、診療所は+6.7%と増加している。小規模病院の診療所への転換と、診療所新規開設によるものと考えられる。医療費（医科保険診療のみ）は、23.0兆円から24.7兆円と7.2%増加しているが、ほとんどは入院医療費の増加によるものである。2008年度の医療費の内訳は、病院外来が18.6%で減少傾向、診療所外来が29.8%でほぼ不変、病院入院が50.1%とやや増加傾向にある。外来患者件数を見ても、病院の外来件数は減少しており、増加した外来患者は診療所を受診している状況が見て取れる。

#### 医療機関施設数

	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2000/2008年比
病 院	9,266	9,239	9,187	9,122	9,077	9,026	8,943	8,862	8,794	- 5.1%
診療所	92,824	94,019	94,819	96,050	97,051	97,442	98,609	99,532	99,083	6.7%

#### 医療費（医科保険診療のみ）

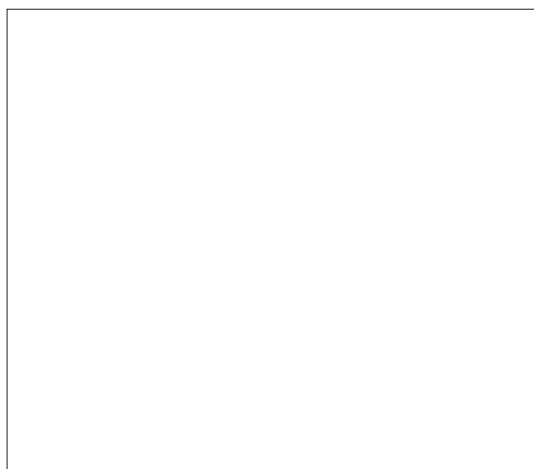
（兆円）

		2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2000/2008年比
合 計		23.0	23.4	22.9	23.2	23.4	24.0	23.9	24.5	24.7	7.2%
	外 来	11.6	11.8	11.3	11.4	11.5	11.8	11.7	11.9	11.9	2.8%
	入 院	11.4	11.6	11.5	11.8	11.9	12.2	12.2	12.5	12.7	11.7%

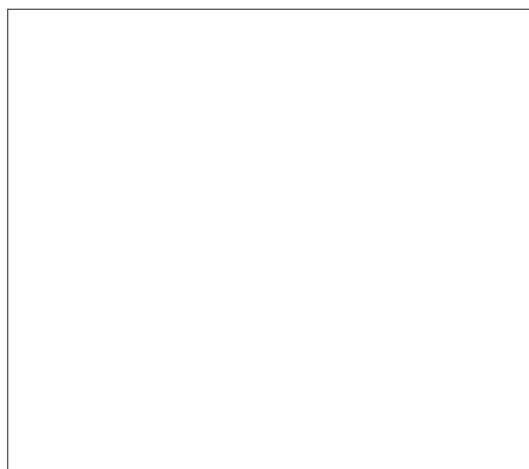
## 医療費の割合

		2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年
外 来	病 院	21.0%	20.7%	20.1%	19.8%	19.4%	19.3%	19.0%	18.8%	18.6%
	診療所	29.5%	29.8%	29.5%	29.4%	29.9%	29.9%	30.1%	30.0%	29.8%
入 院	病 院	47.7%	47.7%	48.7%	49.1%	49.2%	49.2%	49.4%	49.7%	50.1%
	診療所	1.8%	1.8%	1.7%	1.6%	1.6%	1.5%	1.5%	1.5%	1.5%

2000年



2008年

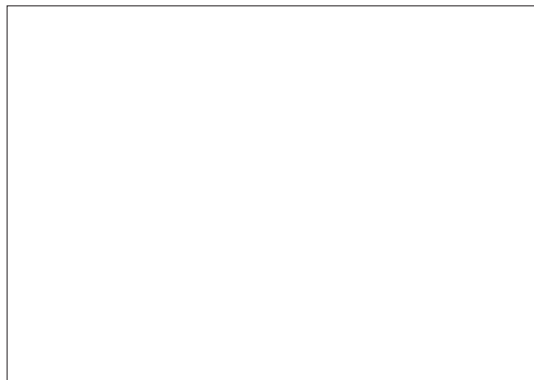


## 外来患者件数(月ごとの平均数)

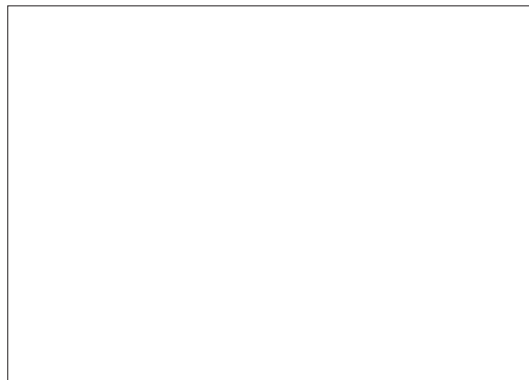
(万人)

	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2000/2008 年比
	7,236	7,405	7,432	7,462	7,651	7,754	7,876	7,937	7,980	10.3%
病 院	36%	36%	35%	34%	33%	32%	31%	30%	29%	
診療所	64%	64%	65%	66%	67%	68%	69%	70%	71%	

2000年



2008年



## お知らせ

「初期医師臨床研修 / 修了後専門研修説明会 in みやざき」  
の開催について

県内外の大学で学ばれている学生および臨床研修医の方々を対象に  
下記のとおり標記説明会を開催いたします。

つきましては、学生および臨床研修医の参加につきまして、ご子息・  
ご令嬢ほか、お知り合いの方々へご周知頂きたくお知らせいたします。

参加費は無料です。

県内外医学部学生・研修医等対象

◆日 時 平成 22年 8 月 14日(土)

14: 00~

◆場 所 宮崎観光ホテル

東館 3 階 「碧耀」

1. 主 催 宮崎県臨床研修運営協議会( 県・県医師会・各臨床研修病院 / 施設 )
2. 目 的 平成 16年度から導入された新医師臨床研修制度において、県内における臨床研修医の受け入れ数を拡大し、ひいては、将来にわたり地域医療を担う県内医師の安定的確保を図る。
3. 内 容
  - 1) 病院説明会
    - (1) 6 つの基幹型臨床研修病院より来年度の研修プログラム等の説明
    - (2) 希望する協力病院 / 施設の説明
    - (3) 6 つの基幹型病院ブース、協力型病院 / 施設をまとめたブースでの個別説明等
  - 2) 懇談会  
先輩医師達との意見交換、懇親会
4. 参加病院 県内基幹型・協力型臨床研修病院
5. 問 合 せ 宮崎県臨床研修運営協議会( 宮崎県医師会 地域医療課 / 富高・高山・小川 )

# はまゆう随筆

その 1

( 7 , 8 , 9 月号に分けて掲載いたします )

## 楽に逝くには

日向市 日向内科医院 ^{いのくち}井ノ口 ^{ひろし}裕

高齢の患者さんから時々そう尋ねられる。わたしは「90歳まで元気に。90になれば脳も心臓もぎりぎりのところまで来ているので、ちょっとしたことで全部いっぺんに止まります」とお答えしている。

1)「おじいさんの様子がおかしいので往診してください」と電話があった。患者さんは9歳の男性。小高い丘の上の家で、当時40歳にもならぬ私でも急ぐと息があがった。家に入るとテレビの前におじいさんは横たわっていて瞳孔反射も無い。しかし隣の台所では4人のご家族は特別あわててもいないようである。「家族の人は医者呼んだからすぐに元気になると思っているのかも知れない」と考え、「おじいさんはお亡くなりになっています」と伝えた。すると息子さんが「先生お祝いですよ。今朝まで下の港に2回往復をしたんです。もうお祝いですよ」といった。

2) 今も89歳で元気に通院している男性の話である。長寿の家系でそのお兄さんは90を超えていることは知っていた。その人が「兄貴は今日は起きてくるのがえらく遅いなと思って部屋にいったら死んでいた」という。少なくとも傍目には静かな最後である。

3) 昔の総理大臣で宮沢喜一という人がいた。

自民党の長老で90歳は過ぎていた。あるときインタビューを受けていて「少し疲れたので休ませていただく」といって自室にかえってそのままであったという。多分事実と思う。

4) この原稿を書く前日も90歳の方が亡くなった。2日前に車椅子で来院し娘さんから至れりつくせりの世話を受けていたおじいさんである。ほとんど付きっ切りの娘さんさえ「何時」と気がつかないくらいの間に呼吸が止まっていた。

どうせ逝くならかくの如く逝きたいと思う4例である。

## 美味しい食物の共通点

宮崎市 ^{たにぐち}レディース ^{たに}谷 ^{ぐち}口 ^じ二 ^{ろう}郎

辛子明太子は博多の名物である。数えきれないほどの明太子屋があり、その店々によって少しずつ味が違う。無着色のものや、真っ赤に色が付いたもの、辛いもの、甘塩のものといろんな種類がある。それを使っの料理法もさまざま。おにぎりの具にもなり、スパゲッティーにも和えて食べる。ピザパイの具としても美味しいし、マッシュポテトに混ぜてもいい。豆腐の上に乗せて食べる事もある。マヨネーズと混

ぜ、たらこマヨネーズとしてパンにつける。お茶漬けの中に一切れ入れかき込む。そのまま大根おろしの上に乗せて、酒のつまみにする。そのバリエーションは驚くほどある。それぞれに明太子の味が生かされていて、美味しい一品へと変身するのだ。

信じられない事だが、辛子明太子は昔から日本にあった訳ではない。60年前、朝鮮半島に住んでいた日本人が、タラコの唐辛子入りの塩漬けを食べていたのを美味しいと思い、それを戦後帰国した人が、日本の調味料に漬け込んだ所、とても評判になった。そこで『辛子明太子』と名付け売り出したのだという。その後しばらくは博多だけで販売されていた。

全国的に食べられるようになったのは、意外な事に今から 30年位前の話だという。博多まで新幹線が伸び、爆発的に全国に広がっていったという。ちなみに家内の実家は秋田であるが、毎年お歳暮は辛子明太子と決めている。塩気の強い食べ物を好む東北人には、特に好評なのだ。

カラスミはボラの卵から作られている。秋から冬にかけ、ピチピチしたボラのお腹を開くと、大きな卵の粒がお腹一杯入っている。それをまず血抜きをして、水気を拭いて、粗塩に約半日漬ける。やがて水分が抜け硬くなる。次に焼酎に 5 ~ 6 時間漬け塩出しをする。それをステンレスのバットなどに 1 ~ 2 時間挟み、それを干物用のカゴの中に入れ数日間陰干しする。その表面に紹興酒を塗り、ツヤと風味をつけ出来あがりだ。

小料理屋さんにはこの季節になると、店の奥の天井からカゴがぶら下がり、その中に製作途中のカラスミが入っている事もある。カラスミを薄くスライスし、やはり薄くスライスした

大根に挟んで食べる。これ又、美味である。

東京の上野のアメ横などに行くと、スジ子を売っている。これはサケの卵で、それをバラバラにしたのがイクラである。それを醤油漬けにしたり、塩漬けにしたりして食べる。私はこのイクラと韓国のりと玉子を白いご飯に乗せ、食べるのが大好きである。

シシャモは最近スーパーで輸入物が安く売っている。カラフト産は 1匹入っていても 300円位なので、時々酒のつまみに買って帰り、少し炙って食べる。国内では北海道の日高で獲れるシシャモが有名であるが、何せ高い。オスとメスとは値段が何倍も違う。メスのシシャモは高いものは 1 匹で 500円位もする。我々庶民にはとても手が出ない。

ウニを食べる時忘れがちなのが、食べる部分は卵巣であるという事である。寿司屋で軍艦にしても美味しいし、そのまま海苔に乗せて食べても美味しい。おそらく寿司屋ではトロの次に人気があるのではないだろうか。

さて、辛子明太子、カラスミ、イクラ、シシャモ、ウニ、全て食べる部分は卵巣部分である。普段はこれらを美味しい、美味しいと何も意識せずに食べているが、もし我々が食べなかったら、この卵達は海の中で稚魚として生まれ大きく育っていたに違いない。それを美味しい、美味しいと食べるなんて考えてみたら何と残酷な事なのだろう。

それを食べなければ、将来それが大きくなり、次世代に命を託す事を考えると、本当に「申し訳ありません」と言いながら食べなくてはならないのかもしれない。お産に立ち会う我々産婦人科医にとっては、特にそう思いながら食べなくてはならない。そう思う。

## そ ろ そ ろ

宮崎市 山村内科 ^{やま}山 ^{むら}村 ^{よし}善 ^{のり}教

「最近、君は良い生活をしているね」「えっ？  
どうしてですか？」「以前の日州医事の投稿文に  
比べ、最近のは軟弱だからよ」と、以前から私が  
投稿していた日州医事の医療狂歌に関心を示さ  
れていた先輩に鋭く指摘された。10年物の国産  
車を大事に乗り回している私が良い生活水準に  
あるか否かはさておき、医療政策に対する批判  
を込めた狂歌の投稿をやめた私には誠に正鵠^{せいこく}  
を得た指摘であり、内心^{じくじ}忸怩たる思いもし、また、  
私の駄文に目を通してもらっていることを知り  
嬉しくも思った。数年前からの一時期、医療制  
度についての不満等を狂歌という形で本誌に掲  
載していただいていたが、最近、世の中が悪い  
方にしか動いていないと思われ、狂歌を詠むこ  
とに虚しさを覚え、あきらめの境地になり、自  
分の趣味関連の駄文を投稿していることを見咎  
められた訳である。

良い生活と言えば、確かに、6年前に有床診  
療所を無床化し、精神的に拘束感が希薄になり、  
時間があれば音楽鑑賞やカラオケを楽しみなが  
ら、下手なゴルフと読書三昧の日々を送ること  
が可能になったことは事実であり、結果、詮な  
い狂歌を詠まなくなった一因とは言える。ただ、  
県内科医会誌からは投稿依頼が届くので、かろ  
うじて毎号5首ずつは掲載されている。

ところで、医療制度の不備に対する不満は、  
元社会保険宮崎江南病院長である故三原七郎先  
生が、平成9年に鉾脈社から『三等院長のメモ』  
という本を出版されており、昭和30年代の頃の  
状況を述べておられ、まさしく現在の我々とは

とんど同じ不満を数十年前に抱いておられたこ  
とを知り、暗澹^{あんたん}たる思いを抱いたことがある。  
それから10年以上たつが、たまたま、書店で松  
本清張の映画化された作品がDVD化され解説付  
きで発売されているのが目につき、その中で、  
医師が主役の『わるいやつら』に興味を惹かれ文  
庫本とセットで購入し、早速、文庫を読んでみ  
た。内容としては胸糞悪くなるような女^{たら}蕩しの  
医師が悪事を重ねて破滅していくさまを描いた  
小説であるが、興味深いのは、上巻の終わりあ  
たりで、悪徳医師が自分の病院の経営が悪化し  
た最大の原因を、自己責任を棚に上げて、当時  
の医療政策に関連付けていることで、次元は異  
なるものの、松本清張の時代分析の鋭さに驚か  
された。もちろん、この小説が書かれたのは昭  
和30年代で、必要経費は72%認められていたし、  
薬価差もまだまだ大きい時代であり、種々の規  
制は特にこの20年間に強化されてきたので、現  
在よりもまだ経営は楽な時期であり、小説の舞  
台である病院が破産したのは自堕落な生活に溺  
れた主人公である病院長に全責任があるのは自  
明なのだが。

さて、私もいよいよ還暦をあと数ヶ月で過ぎ  
ようとし、同級生は今年で定年退職を迎えてい  
るが、私の医師としての人生も最終コーナーに  
差し掛かっている。余命がどのくらいか知る由  
もないが、満足してゴールできるようそろそろ  
余生の過ごし方を考えてみたいと思っている。

カット

## 解剖学 と 整 理 学

延岡市 みやた内科医院 みや た じゅん いち  
宮 田 純 一

私は医学生の際に宮崎県出身の教授に解剖学を学びました。講義の初日はオリエンテーションみたいなもので色々な話をされましたが、その中で解剖学は学問であるかという質問を学生にされました。生理学のように複雑なメカニズムを考える必要はなく解剖学は見たままの名前を覚える学問だと思っていましたが、教授の答えはサルでも解剖を見ることはできるが見ても学問ではない。人が見ることにより学問となるとの説明でした。つまり、見えたものをどの様に解釈するかが重要であるという意味の話をされました。

解剖に限らず見えているものが実は頭の中では見えていないことが時々あります。これは単に物質だけでなくシステムや流れといった状態としてその存在が見えてくるものも含め人として頭を働かせなければ見えないものがあります。

話は変わりますが物理学は自然界の様々な現象を理論的に説明しています。その方法は主に数学を用いています。年を重ねると以前に比べ世の中を広く見渡せるようになってきたと思いますが、数学の手法を用いるとより確実に見えてきます。具体的には増加率を予測する時に年令のように直線的に年々増加するのか、放物線状に増加するのか、流行のように最初ゆっくり増加し次に対数状に増加し最後は再びゆるやかな増加となるロジスティック曲線で増加するのか、パターンを予測するのは面白いものです。雑多な集団はその特徴ごとに分けて表やグラフにするとその性格が見えてきます。色々な意見を理

解する場合にはその背景(空間)を考えると理解できます。 $1 + 1 = 2$ ですが2進法では $1 + 1 = 10$ , ブール代数では $1 + 1 = 1$ ですべて正解です。どのような結論になるか結果を予測する時は多変量解析の主成分分析を用いると見えてくることがあります。最近、サルの目から人の目に近づけるために、数学を用いて頭を整理するのも一つの方法ではないかと考えています。

## 再生医療と私の思い

宮崎市 おう まる こう いち  
王 丸 鴻 一

もう半年も前の事だったろうかテレビを付けると再生医療の番組があり見入ってしまった。山中教授らにより人の皮膚細胞より万能細胞(IPS細胞)が作られて以来再生医療はめざましい進歩をしているという。今研究の主力は体性幹細胞で、これは自己の体より取った幹細胞だから移植しても拒絶反応はない。これを培養して注入移植する事で、脳梗塞、心筋梗塞、大腿骨頭壊死等の治療に利用されているという。皮膚科でも自己脂肪幹細胞移植が乳癌術後の乳房再生、豊乳術、皮膚の美容に利用されている。しかし幹細胞はあくまでも細胞を培養増殖させるだけで、形をなす臓器そのものを作るまでには至っていない。

ところが最近肝障害免疫不全マウスに人間の肝細胞を注入し、人間の肝細胞を持つマウス(PXBマウス)が作られているという。さすれば、人と同じ大きさで成長の早い豚を使って人の肝臓や腎臓を持つ豚は作られないか。近年移植手術は進歩し免疫抑制剤も良い薬が開発されてきたので腎移植の生着率、生存率は著しく向上している。しかし日本では死体腎の提供が少ないので圧倒的にドナー不足である。

英国で近年救世主兄弟?の問題がおきている。これは姉の病気を助けるため第2子を体外受精により作る。いくつかの受精卵の中から姉と最も組織適合性のある受精卵を選び子宮に入れ出産し、この第2子の骨髄の幹細胞を姉に入れて病気を治そうというのである。これでは第2子が移植を強制される事になりはしないか。現在では血液疾患のみ認められているようだ。もちろん肝臓・腎臓移植はノーである。

最後に英国では人の精子を作る事に成功したという。しかしどうして作ったのかの説明はなかった。男子不妊症の場合、夫の体性幹細胞から作られた精子であれば、妻に人工授精させれば良い。しかし、もしこれが女性の細胞からのiPS細胞や体性幹細胞から作られたものであれば違和感がある。もしある女性が自己の細胞から作った精子により人工授精し出産すればどうだろうか。いずれにしても男なしで子供が作られれば一男性として淋しいかぎりである。

## 母は来ました今日も来た

延岡市 ほうしやま ほうしやま ひろし  
子どもクリニック 宝珠山 弘

“この岸壁に今日も来た、とどこかぬ願いと知りながら...”この歌こそ日本の母の心であり涙の出る歌の一つである。私にはもう一つ涙の出る歌がある。“仰げば尊し我が師の恩”の歌である。母が時々云っていた—男に好かれる人になれ、涙の出る歌の意味を考えなさい—ということばを思い出す。

「子をもって知る親の恩」「孝行したい時に親はなし」の言葉もある。今の若いお母さんには「タバコはやめなさい」「大酒はやめなさい」「ハイヒールをやめなさい」「携帯電話にひたるのもやめなさい」そして「よき子供を育てて下さい」と申したい。加えて育児、教育、食育、親育、森林を育てる、花を育てる...とある如く、「育てる」の意味を考えてみたいものである。

而して育てるために大切なことは、子供への愛であり、子供へのオンプの心、そして慈悲の心であると思っている。子供の主治医たる母親の親育こそ小児科医の大切な仕事であることを忘れてはならない。

今ふと「報恩の歌」を思い出した—“山より高き父の恩、海より深き母の恩、子はいかにして報いるか”古い言葉や歌を並べてみたが、やはり今日の日本人が思いだし、そして忘れてならないものに“心”がある。「もったいない」「ありがとう」「すみません」「ハイ」と云う言葉、そして「おかげさま」...の心をもう一度くり返し考えて、明るい美しき日本を誇れるように努力してゆきたいものである。

## ホタル

宮崎大学医学部  
宮崎市 外科学講座循環呼吸  
・総合外科学分野  
とみ た まさ き  
富 田 雅 樹

『ホタル館 富屋食堂』の有名な話がある。大東亜戦争末期、軍の指定食堂「富屋食堂」を経営する鳥濱トメは、娘たちとともに出撃する特攻隊員をあたたく迎え、そして送り出した。トメは、特攻隊員の遺書を預かったり、私財を投げ打って、死んでいく特攻隊員たちの世話を母親のようにしていた。いつしか隊員達は「母さん」と呼ぶようになっていた。ある夜宮川三郎軍曹が、「母さん、お世話になりました。お国の為に見事に散ってまいります。そして、また母さんのところに帰って来たい。私はホタルとなって、母さんのもとに帰って来ます。ホタルを見たら私だと思ってください」と伝え、翌朝片道の燃料を積んだ戦闘機と共に飛び立っていった。あくる日の夜、一匹のホタルがスーッと店の中に舞いこんで来た。「宮川さんが帰ってきた」と皆が感じた。それまで隊員の前で決して涙を見せなかったトメが、その日ばかりは、大声を出して泣き崩れ、涙を流す事を我慢してきた隊員たちも、母さんの泣くのを見て、涙でくしゃくしゃになりながら「同期の桜」を歌ったという悲しい話である。

この話を思い出すような出来事があった。先日長崎の実家で亡き父親の満中陰(四十九日)の法要を行った。その日の夜、実家の前に一匹のホタルがいるのに妻が気付いた。家族親戚で外に出てきてこのホタルを囲んで見ていたが、ホタルは逃げ出す様子もなく、最後には母親の服の上に止まった。「父が帰ってきた」と皆が思い、口々にそう言った。このホタルを家の中に入れ、

しばらく皆でながめたあと庭に放してやった。もちろん故人がホタルになるはずはなく偶然の出来事なのであろうが、満中陰の法要を行った日にホタルが現れたため、何かあるように思わずにはいられなかった。しかも実家は住宅地で、長年住んでいる母が「このあたりでホタルは初めて見た」というほどホタルの目撃は滅多にない出来事なのである。小説であればしらすくも思える話であるが、実際に目の前で起こると何か不思議なものを感じずにはいられない出来事であった。

カット

## 恩 師 を 思 う

日南市 日南春光会病院  
おお たき さち や  
大 瀧 幸 哉

入局したその日から浦河日赤病院に派遣され甲状腺腫の多発地帯の調査を命じられた。青い魚とか根昆布を多食していると前頸部が腫れると云う住民の伝聞、医事新報に記載された病理医の報告などが根拠であった。救急車で単身10日間学童検診の結果、甲状腺腫多発地帯の存在を確信した。帰局後休む間もなく釧路市立病院に出張した。伊東内科医長の指示で午後は毎日巡回往診に出たが、ギラン・バレー症候群等神経症状を呈する多数の患者達の中にはスモン患

者が含まれていたか。当時はエンテロビオホルムが多用された。因みに医長は後にスモン研究班委員として活躍された。医師免許証交付の直前、2 内科鳥居敏雄教授から電話が有り甲状腺グループで研究するように言われたので、言下にお断りしたが徒労であった。恩師は東大物療内科で戦後間もなく動物の薬剤アレルギーの研究に初めて成功しネイチュアに報告された。また我国で初めてペニシリンの臨床治験をされたことでも有名(被験者は教授夫人)。無念なことに大学院 3 年の時に胆嚢がんで早世された。恩師は特に免疫・アレルギー疾患で活躍された方で、臨床講義でも数多の免疫疾患患者を供覧し臨床講堂は他学の教室の医師、開業医などまで参加し熱気に溢れた。海岸性甲状腺腫の真因は尚不明のままだが、研究上の恩師山崎勇夫先生

(理学博士)と共同研究で甲状腺ホルモン合成機序の初発機構を ESR と迅速反応解析で解明できた。先生は今春米国生化学会誌 JBC 発刊 100 年記念のクラシック論文に選抜される栄誉を受けられた。米国生化学及び分子生物学会名誉会員だが、初めてフリーラヂカルを検出された。私どもの研究もその一環をなしている。研究所長を定年退職後米国大学研究所で客員教授を 10 年間務められた。帰国後出版された原始仏教の【仏教の源流、その知と信】(里文出版)は比叡山で教科書にも使われると聞かすが、私には難解極まりない。そろそろご機嫌伺いの時期である。愚直に生きた 50 年であった。

昨年医師会から喜寿のお祝いを拝受したが、折悪しく腰痛の為祝賀会に参加できなかったのでこの紙面を借りてお礼とお詫び申し上げます。

## 卒 後 五 十 年 同 級 会

延岡市 藤本内科小児科医院 藤本孝一

医学部の同級会に妻と行く

土曜日の午後熊本目指し

珊瑚会なるわが会はや遠き

昭和三十五年の卒業

卒中後歩むは哀しさまなれど

嬉しくも今日級友と会ふ

級友は八十六人そのうちの

十九人すでに亡き人となる

亡き友の妻なる人も参加して

夫を語る涙ぐましも

## 忘れてほしくない病気“ATL”

宮崎市 青木皮膚科 ^{いで もり まさ ひろ}  
出 盛 允 啓

南九州に多い成人T細胞白血病・リンパ腫(ATL又はATLL)が197年に独立疾患として認識され、198年には原因ウイルス(HTLV - )が発見された。発見当時はマスコミにも大々的に取り上げられ、センセーショナルに報道されていたがいつの間にか忘れられたかのようにマスコミから消えてしまった(時々思い出したように新聞に載ることはあるけど)。

ATLLはその名の通り癌化したTリンパ球が血液内で増えれば白血病型、血液以外のところで増えればリンパ腫型である。

T細胞(Tリンパ球)は皮膚が好きだとみえて特異疹としての皮膚のリンパ腫病変や診断の手掛りとなる非特異的多彩な皮膚病変をも生じさせる。他に影響を受ける臓器は全身に及び肺、肝、眼、関節、神経、心臓(ATL細胞浸潤によると思われる房室ブロックの症例があった)など多彩である。

平成15年4月～平成18年3月末までの3年間で本院でチェックできた健康保菌者とATL患者さんは合計360名(年平均120名)と、県南部ではありふれた疾患である。上述のように症例も多く、また各科に跨る多彩な症状を呈するので患者さんへは他科受診時には「ATL保菌者です」と自分から伝えてくださいと話してある。すると予想外のことが起こっていた。ある患者さんは「うつる病気だからもう来院するな」といわれたり、また他の患者さんは「南九州の風土病といわれてる病気の保菌者です」と告げたら「そんな風土病は無い!」と怒られたりと釈然としない顔で

報告しにきた。医者も多彩!この頃はATLキャリアといわない方がいい?と思い悩んでいる。

血液内科では急性状態の患者さんを診る機会が多く、治療に困ることが多いと思われるが皮膚科では皮膚リンパ腫型ATL(予後悪し)以外に初期の中間状態⇄くすぶり状態⇄慢性状態の患者さん達を診ることが多いので急性転化予防のできる立場にいる。患者さん達のためにも皮膚科医は頑張らなくっちゃ!!

## 車椅子での旅行

日向市 鯨島病院 ^{さめ しま てつ や}  
鯨 島 哲 也

私も寄る年波、NHKの「ためしてガッテン」で「低い台を用いての運動が体力保持に効果がある」と言うのを真に受けて、早速試してみました所、3日もせぬ内に右膝の激痛が起こり、整形外科医の甥の手当てを受けて痛みは和らぎましたが、^{しゅくあ}宿病の脊椎管狭窄症のための間欠性跛行が悪化しました。ところが間の悪い事に週を置いて2度も上京の予定があって今更キャンセル出来ない。そこで羽田空港内は車椅子のお世話での移動となったのですが、空港内を行き交う人々に対し何とも気恥ずかしくて顔が上がらぬ思い。サービスを受けるのが当たり前の良家育ちでないと駄目ですね。

5 月下旬にはロータリー用務でシカゴへ行きましたが、成田空港でのゲートインの際には列をなして待つ人々を横目に、パイロットや客室乗務のお嬢さん方( ? )専用のゲートへ運ばれ出国手続きも容易くクリヤー出来たのですが、その時、毎日の様に出入国しているクルー達もその都度厳重なチェックを受けた上で職場とする飛行機に搭乗している実態を知って「やはり、そうなんだ」と妙に納得したものです。オヘヤー空港でも出入国がスムーズでした。

シカゴのホテルでは部屋に浴槽が無いので「ちゃんとしたホテルなのに」と思い訊いてみると「身体障害者専用の部屋だから」との返事でした。

嬉しい事に、帰国して成田で車椅子に乗る時には美しい客室乗務員さん達が記念写真撮影に付き合ってくれる余禄もありましたから「歩ける様になっても、次の海外旅行には仮病を使って」などと甚だ怪しからぬ気持ちになりましたね。呵々。

ところで、椎間板狭窄症ですが、本県スポーツ医学の権威田島先生が院長をしておられる病院で新進気鋭の医師の手術を受けて 2 週間で退院し、朝夕の散歩に努めておりますが、腰の痺れは消失しております。ここで教訓が二つ、NHK お勧めの健康法は 65 歳までが対象？本県内にも他県に勝る名医がいっぱいいます。

カット

## 心 ば え

宮崎市 竹尾耳鼻咽喉科医院 竹 尾 康 男

「結局、女はキレイが勝ち」なのだそうです。今をときめく才女・勝間和代が言うのですからきっと本当なのでしょう。

しかし、「美人」の定義が曖昧なままですから、自信をもって美人と思っている人も安閑としておれない代りに、さほどでもないと思心細く思っている人でも浮かび上がることができそうです。右にでも左にでも転ぶいい加減な評価法を「美人コンテストの審査みたい」と言って、世間はニヤニヤ笑ってみています。

一方、「好感度」となると、見た目だけでなく、内面的なものが加味されますので軽視できない面をもっています。

当院の美人看護婦が結婚を間近にした頃から困った表情を見せるようになりました。

以前は、色白で目鼻立ちが良い上に笑みを浮かべて「清楚」なイメージを売っていましたが、此の頃は化粧が厚く、描いた眉と長い付け睫毛が目立つようになりました。そしてちょっとでも嫌なことを見聞きすると、途端に大袈裟に眉をひそめて、しばらくは渋い表情を解かないのです。それがひどくなり回数が増えると周囲の^{ひんしゅく}輦蹙をかうようになりました。

幸いにして今年は良い新人に恵まれました。運動部で活躍していたとかで、顔は色黒ですが、真黒い髪、黒い瞳にくっきりした黒い眉、明るく健康的な表情に弾んだ声で大活躍してくれますから、患者さんの受けが抜群で、ベテラン職員も一目置く存在に育っています。

「美人」も「好感度」も顔の表情が大きな比重を

占めるのは確かです。眉目秀麗・明眸皓齒^{めいぼうこうし}とも言いますから、目と眉は重要な要素に間違いありません。

しかし最も大切な表情を決定づけるものは、目鼻立ちの良さよりも、その人の性格と教養とやる気といった内面性の方が更に大きな要素ですから、日頃の生活習慣と心の持ちようがもろに表に出るように感じています。自分を省みるとき何だか恐くなりますね。

## “メメント・モリ

( m e m e n t o m o r i )”

宮崎市 古賀総合病院 南嶋 洋一^{みなみ しま よう いち}

古代ローマ人は、“死を思え( m e m e n t o m o r i )”そして“今を楽しめ( carpe diem )”という言葉を残した。その末裔であるイタリア人は、マンジャーレ(食べる)、カンターレ(歌う)、アモーレ(愛する)、さらにノンダーレ(飲む：旭有機材・岡野前社長による和製イタリア語)という生き方で、今を楽しんでいるようである。

我が国にも、その日本版と言うべきものがあ

る。すなわち、「先臨終^{まず}の事を習うて後に他事を習うべし」(日蓮)、また「生ける者遂にも死ぬる者にあらば、この世なる間は楽しくあらな」(大伴旅人)というのがそれである。また、江戸火消しの頭・新門辰五郎は「思ひおく 鮪^{まぐろ}の刺身 鯨^{ふくと}汁^{じゅう} ふっくりばばに どぶろくの味」という、食い物、女、酒をこの世の思い出とする辞世の歌を残している(財界九州・山口真一郎氏による)。このように、古今東西、人の生き様に共通点があるのは面白い。ただし、食べる、飲む、愛する、歌う、の順序は人により様々であろう。

冒頭の古代ローマ人の言葉の意味は、“より良く死ぬために、より良く生きる”と理解している。生活の質(QOL)は死の質(QOD)でもある。QODを起点として、そこから逆にQOLの維持・向上を目指す、という視点が必要であろう。

私は、人の最期を庭木の花の散り方に喩え、花弁が一ひらずつ朽ち落ちていく「さざんか型」と、咲き盛りの花のままぼとりと落ちる「つばき型」に分けている。もちろん、私が望む最後は「つばき型」である。

今春、後期高齢者になった。「美景、夕暮れにこそあり」(周恩来首相夫人・登穎超)と信じて生き、「脚力尽くる時、山更に良し」(蘇軾)という心境で人生を終わりたい。

## お知らせ

### 平成 22年度春季県医師テニス大会中止のお知らせ

本誌 4月号でご案内した 5月 23日の春季県医師テニス大会は、雨のため開催できませんでした。再度日程を調整し開催する予定でしたが、日程の都合がつかせませんでしたので今季の県医師テニス大会は中止とさせていただきます。どうぞご了承ください。

なお、秋季の県医師テニス大会は都城で開催する予定ですのでご参加をお願いいたします。春季は来年 5月に予定しております。

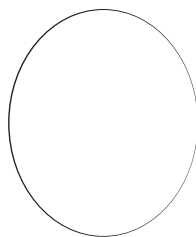
# エコー・リレー

( 419 回 )

( 南から北へ北から南へ )

## Dream s

日南市 愛泉会日南病院 ^{みね まつ とし お}  
峰 松 俊 夫



日南市に居住して 2 年目に、  
某社会奉仕団体から入会の打  
診がありました。その団体は  
ポリオ撲滅のために世界的に  
寄付を募っていると聞き、入  
会することにしました。後日、  
秦先生( 前宮崎県医師会長 )も

入会されていることを知りました。

この奉仕連合団体の一昨年度の活動テーマは  
“ M a k e D r e a m s R e a l ”, 日本語訳は「夢をかたち  
に」でした。世界では毎日 3 万人以上の 5 歳未満  
の子供が感染症、栄養失調、貧困などの避けら  
れるはずの原因で亡くなっています。そのよう  
な子供達に何とか充実した人生を送らせ、寿命  
を全うさせたいという願いを込めたテーマとなっ  
ていました。

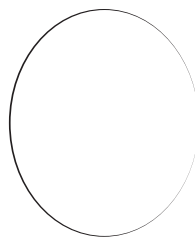
日本語の「夢」には、ぼんやりとしているもの、  
はかないもの、漠然としているものという意識  
を感じます。しかし、この英語のテーマを見た  
時、D r e a m s が複数形であることに気づきまし  
た。複数形ということは、そのひとつひとつは  
数えられるということです。数えられるものに  
は形があります。

“ M a k e D r e a m s R e a l ”には、『はっきりと意識  
できる数々の夢を、さらに確実・強固なものとし  
て実現するぞ!』という強い願い・決意を感じ  
ざるをえませんでした。また、“ D r e a m s ”の s  
から、『君にもちゃんと形として意識できる多く  
の夢があるはずだろう?』とあらためて問われて  
いるかのような感じでした。

さて、皆さんの “ D r e a m s ”は何でしょうか?  
〔次回は 宮崎市の田畑 直人先生にお願いします〕

## 物

宮崎市 野辺整形外科内科 ^{の べ たつ ろう}  
野 辺 達 郎



自分にとって今、ストレス  
の原因の一つに、物の氾濫が  
ある。周りを見渡すと、診療  
所のデスク周りには、書類、  
メモ、医学書などがあふれて  
いる。収納棚を増やし、整理  
はするが、追いつかない。い

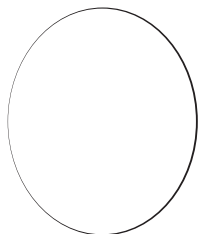
ざあの本をと探しても物の山々に埋もれ見つけ  
るのが大変なこともある。自宅にしてもそうだ。  
手狭な借家住まいのせいもあるだろうが、何年も開  
いたことがない古い医学書、雑誌、衣類、靴箱  
に入りきらない靴などがあふれている。ネット  
などの情報も過多である。年月とともに、確実に  
物は増え、収納も限界がある。じゃ、どうす  
ればいいのか? 解決策は簡単である。捨てれば  
いいのである。しかし、捨てられない。捨てて  
しまって後で後悔しないか余計な心配をしてし  
まう。この医学書はいつか役立つこともあるの  
では? とか、この服買ったときは高かったんだ  
よな、とか、この靴最近履いたことないけどま  
だ使えるのでは? など。とりあえず、物、情報  
を手元に置いておくことの安心感も捨てること  
を邪魔してるのかもしれない。周囲に整理を手  
伝わせないのもいけないのかもしれない。しか  
し、物理的に限界となりつつある今、判ったこ  
とは、この物の余計な豊富さは心の豊かさに必  
ずしも結びつかないという事である。

これからは愛着のある物以外は処理し、捨てる  
ことを意識しないとやっていけないようである。

小ざっぱりとした生活に憧れつつなんとか実  
現したいと考えている次第ではある。

〔次回は 都城市の西元 久晴先生にお願いします〕

## メディアの目



## 豊かな想像力を

共同通信宮崎支局長

うえ の とし ひこ  
上 野 敏 彦

宮崎県では家畜の伝染病・口蹄疫のまん延が至る所で深刻なツメ跡を残している。

GW の連休中に中南米へ外遊していて批判を浴びた赤松広隆前農相と、自衛隊に災害救助を要請した翌日に北陸へ講演に出かけていた東国原英夫知事。行政のトップとしてゆるみがあったと言われても仕方がないが、それならメディアは炭鉱のカナリアの役割を果たすことはできたのか。

口蹄疫の発生は4月20日に県庁で発表されたが、このころの全国ニュースは普天間問題と北朝鮮情勢がすべてという感じで、地元の宮崎日日新聞を除けば、共同通信や県外紙などの口蹄疫の扱いは大きいものではなかった。

宮崎の口蹄疫が広く知られたのは、首都圏で影響力を持つ東京新聞が5月11日付朝刊で見開き2ページの特集「なぜ届かぬ現地の声 殺処分六万四千頭」を大々的に報じたからで、朝の民放で紹介されたのをきっかけに東京のテレビ各局が宮崎入りし、口蹄疫の話題が全国に広まったのである。

それ以降、どのメディアも集中豪雨的報道を繰り返していくが、今思うに前農相、知事、メディアのいずれにも共通していたのは想像力の欠如という問題ではなかったか。

家族同様手塩にかけて育て上げた牛や豚を出荷もせずにあの世に送り出さなければならない無念さ、大きな体の牛を数百頭単位で一度に殺

処分できるのか、飼育農家の側に立てば、これはまさに生き地獄の世界。それも誇りを持って日本の食糧生産に貢献してきた人々を襲った今回の悲劇は、他の畜産県で起きてても不思議はなかったのである。そんなことが頭の片隅をよぎりながらも日々の報道を続けるうち、今年は支局員全員が春の健康診断を受ける機会を逸してしまった。

話題は変わるが、わたくしはこの健康診断が苦手だ。東京で仕事をしていた時、一般検査の後の問診で「いつも疲れが取れずにイライラする」と不調を訴えると、「ストレスのある仕事は今すぐにやめるべきです」と医師に言われ、驚いたことがある。そんなこと言われなくても分かっている話で、医療を受ける側としては、想像力を駆使して、相手の立場に立った返事を期待しているのだ。

今回の口蹄疫であまり注目されていないのが被災農家のPTSD(心的外傷後ストレス障害)である。県が作った相談窓口には「殺処分した牛の鳴き声が聞こえる」「将来の生活が不安だ」などの声が多数寄せられているという。

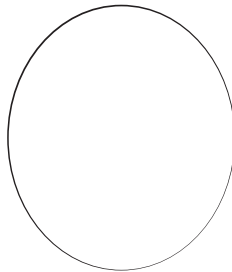
この窓口はベテラン保健師さんたちで運営されると聞くと聞くと、カウンセラー経験の豊かな医師会の皆さんにも一枚加わっていただいて、県民の心のケアの一端を担っていただけたらと考えている。

## 叙勲・祝賀

## 瑞宝重光章

すみ よし あき のぶ  
住 吉 昭 信 先生（宮大医）

春の叙勲において瑞宝重光章を受章されました。衷心より祝意を表しますと共に、今後ますますのご活躍を祈念いたします。

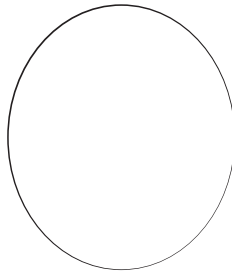


住吉 先生

## 瑞宝中綬章

わた なべ かつ し  
渡 邊 克 司 先生（宮崎）

春の叙勲において瑞宝中綬章を受章されました。衷心より祝意を表しますと共に、今後ますますのご活躍を祈念いたします。



渡邊 先生

## 表彰・祝賀

## 医療功労者県知事表彰

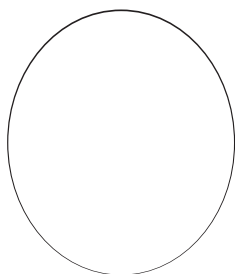
にし むら あつ のり 先生（宮崎）  
西 村 篤 乃

ほう き れい いち 先生（都城）  
寶 亀 玲 一

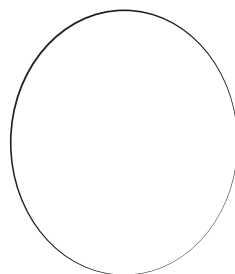
き ど しょう じ 先生（児湯）  
城 戸 栄 爾

とめ もり けん いち 先生（西都）  
留 守 健 一

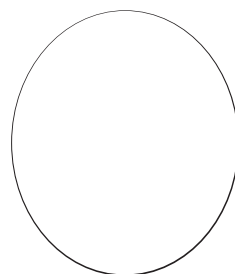
6 月 26日，県医師会において医療功労者として県知事表彰をお受け  
になりました。衷心より祝意を表しますと共に，今後ますますのご活  
躍を祈念いたします。



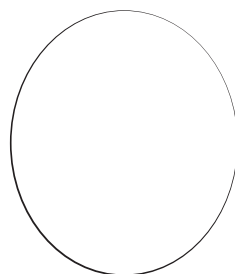
西村 先生



寶亀 先生



城戸 先生



留守 先生

## 宮崎県感染症発生動向 ～ 5 月 ～

平成 27 年 5 月 3 日～平成 27 年 5 月 30 日( 第 18 週～ 21 週 )

## ■ 全数報告の感染症

1 類：報告なし。

2 類：結核 22 例が宮崎市 ( 8 例 ) , 高鍋 ( 4 例 ) , 都城・日向 ( 各 3 例 ) , 延岡 ( 2 例 ) , 小林・中央 ( 各 1 例 ) 保健所から報告された。患者が 16 例, 疑似症患者が 4 例, 無症状病原体保有者が 2 例で, 患者は肺結核が 11 例, その他の結核 ( 結核性胸膜炎 ) が 5 例であった。男性 13 例, 女性 9 例で, 20 歳代・30 歳代が各 1 例, 50 歳代・60 歳代が各 4 例, 70 歳代・90 歳代が 3 例, 80 歳代が 6 例であった。

3 類：腸管出血性大腸菌感染症 2 例が都城保健所から報告された。

- ・10 歳代の男性で腹痛, 水様性下痢, 血便がみられた。原因菌の血清型は O 111 ( V T 産生 )。
- ・80 歳代の男性で水様性下痢がみられた。原因菌の血清型は O 126 ( V T 産生 )。

4 類：○ E 型肝炎 1 例が日南保健所から報告された。70 歳代の男性で黄疸がみられた。血清 IgM 抗体の検出。

○ マラリア 1 例が宮崎市保健所から報告された。ウガンダに渡航歴のある 20 歳代の男性で四日熱。発熱, 悪寒, 頭痛, 脾腫がみられた。

5 類：○ アメーバ赤痢 1 例が宮崎市保健所から報告された。30 歳代の男性で腸管アメーバ症。下痢, 粘血便がみられた。

○ 急性脳炎 2 例が宮崎市保健所から報告された。

- ・2 歳の女児で発熱, 痙攣, 意識障害がみられた。病原体はロタウイルス。
- ・1 歳の女児で発熱, 痙攣, 意識障害がみられた。

○ 後天性免疫不全症候群 1 例が宮崎市保健所から報告された。30 歳代の男性で AIDS。咳嗽, 体重減少がみられた。

表 前月との比較

	5 月		4 月		例年との比較
	報告数 (人)	定点当 たり(人)	報告数 (人)	定点当 たり(人)	
インフルエンザ	1	0.0	53	0.9	
RSウイルス感染症	30	0.8	132	3.7	
咽頭結膜熱	79	2.2	89	2.5	
溶レン菌咽頭炎	245	6.8	294	8.2	
感染性胃腸炎	1,900	52.8	3,276	91.0	
水痘	712	19.8	818	22.7	
手足口病	495	13.8	221	6.1	
伝染性紅斑	11	0.3	6	0.2	
突発性発しん	137	3.8	206	5.7	
百日咳	1	0.0	0	0.0	
ヘルパンギーナ	276	7.7	58	1.6	
流行性耳下腺炎	344	9.6	328	9.1	
急性出血性結膜炎	0	0.0	0	0.0	
流行性角結膜炎	72	12.0	96	16.0	
細菌性髄膜炎	0	0.0	1	0.1	
無菌性髄膜炎	0	0.0	0	0.0	
マイコプラズマ肺炎	0	0.0	0	0.0	
クラミジア肺炎	1	0.1	1	0.1	

## ■ 5 類定点報告の感染症

定点からの患者報告総数は 4,304 人 ( 定点あたり 129.7 ) で, 前月比 77% と減少した。また, 例年と比べると 128% と増加した。

5 月に増加した主な疾病はヘルパンギーナ, 手足口病で, 減少した主な疾病はインフルエンザ, RSウイルス感染症, 感染性胃腸炎であった。また, 例年同時期と比べて報告数の多かった主な疾病はヘルパンギーナ, 流行性耳下腺炎, 水痘, 手足口病, 感染性胃腸炎であった。

ヘルパンギーナの報告数は 276 人 ( 7.7 ) で前月の約 4.8 倍, 例年の約 3.8 倍であった。中央 ( 30.0 ) , 延岡 ( 21.0 ) , 日向 ( 11.8 ) 保健所からの報告が多く, 年齢別では 1 歳から 3 歳で全体の約 8 割を占めた。全て 7 歳以下の報告であった。

手足口病の報告数は 495 人 ( 13.8 ) で前月の約 2.2 倍, 例年の約 1.4 倍であった。小林 ( 40.0 ) , 日南 ( 34.7 ) , 中央 ( 19.0 ) 保健所からの報告が多く, 1 歳から 3 歳で全体の約 8 割を占めた。

流行性耳下腺炎の報告数は 344 人 ( 9.6 ) で前月の約 1.1 倍, 例年の約 2 倍であった。日向 ( 48.0 ) , 延岡 ( 19.0 ) 保健所からの報告が多く, 年齢別では 3 歳から 6 歳で全体の約 7 割を占めた。

水痘の報告数は 712 人 ( 19.8 ) で前月の約 9 割,

例年同時期 ( 過去 3 年の平均 ) より報告数が多い  
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

例年の約 1.5 倍であった。延岡 ( 30.8 ) , 中央 ( 25.0 ) , 宮崎市 ( 22.9 ) 保健所からの報告が多く , 年齢別では 1 歳から 3 歳で全体の約 6 割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 1,900 人 ( 52.8 ) で前月の約 6 割 , 例年の約 1.3 倍であった。日南 ( 78.7 ) , 小林 ( 66.7 ) , 中央 ( 64.0 ) 保健所からの報告が多く , 年齢別では 1 歳から 3 歳で全体の約半数を占めた。

## ■ 月報告対象疾患の発生動向 5 月

### □ 性感染症

【宮崎県】 定点医療機関総数 : 13

定点医療機関からの報告総数は 53 人 ( 4.1 ) で , 前月比 121% と増加した。昨年 5 月 ( 3.4 ) の約 1.2 倍と多かった。

#### 《疾患別》

- 性器クラミジア感染症 : 報告数 23 人 ( 1.8 ) で , 前月の約 1.2 倍 , 前年とほぼ同数であった。都城 ( 4.5 ) 保健所からの報告が多く , 男性 12 人・女性 11 人で , 20 歳代が全体の約 6 割を占めた。
- 性器ヘルペスウイルス感染症 : 報告数 14 人 ( 1.1 ) で , 前月の約 2.8 倍 , 前年の約 1.2 倍であった。男性 5 人・女性 9 人で , 10 歳代・50 歳代がそれぞれ 2 人 , 20 歳代・30 歳代がそれぞれ 3 人 , 40 歳代が 4 人であった。
- 尖圭コンジローマ : 報告数 5 人 ( 0.38 ) で , 前月の約 1.7 倍 , 前年の約 1.2 倍であった。男性 2 人・女性 3 人で , 10 歳代・40 歳代・60 歳代がそれぞれ 1 人 , 20 歳代が 2 人であった。
- 淋菌感染症 : 報告数 11 人 ( 0.85 ) で , 前月の約 6 割 , 前年の約 2.6 倍であった。全て男性で , 20 歳代が全体の約 6 割 , 40 歳代が全体の約 3 割を占めた。

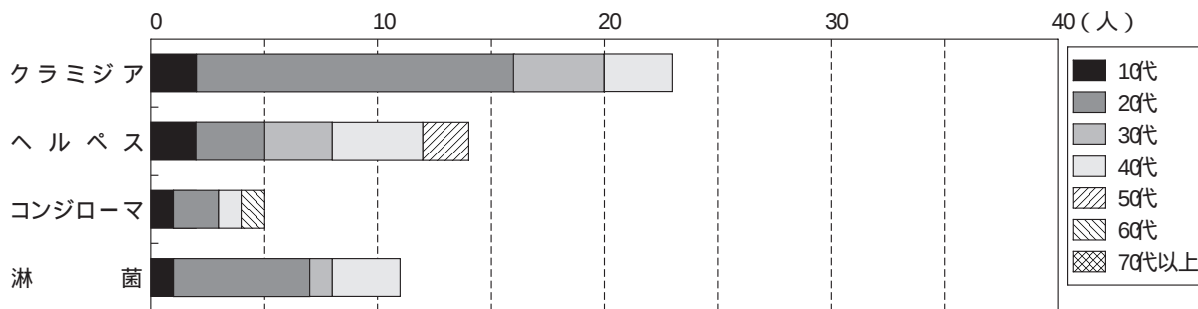


図 年齢別性感染症報告数( 5 月 )

【全国】 定点医療機関総数 : 955

定点医療機関からの報告総数は 4,025 人 ( 4.2 ) で , 前月比 99% であった。疾患別報告数は , 性器クラミジア感染症 2,097 人 ( 2.2 ) で前月比 98% , 性器ヘルペスウイルス感染症 683 人 ( 0.72 ) で前月比 99% , 尖圭コンジローマ 442 人 ( 0.46 ) で前月比 109% , 淋菌感染症 803 人 ( 0.84 ) で前月比 102% であった。

### □ 薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数 : 7

定点医療機関からの報告総数は 41 人 ( 5.9 ) で前月比 124% と増加した。また昨年 5 月 ( 5.3 ) の約 1.1 倍であった。

#### 《疾患別》

- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 : 報告数 24 人 ( 3.4 ) で , 前月の 1.3 倍 , 前年の約 9 割であった。宮崎市 ( 9.0 ) , 日南 ( 6.0 ) 保健所からの報告が多く , 70 歳以上が全体の約 8 割を占めた。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 : 報告数 16 人 ( 2.3 ) で , 前月の約 1.1 倍 , 前年の約 1.8 倍であった。宮崎市 ( 14.0 ) 保健所からの報告が多く , 10 歳未満が全体の約 9 割を占めた。
- 薬剤耐性緑膿菌感染症 : 報告数 1 人 ( 0.14 ) 。延岡保健所からの報告で , 40 歳代の女性であった。

【全国】 定点医療機関総数 : 466

定点医療機関からの報告総数は 2,693 人 ( 5.8 ) で , 前月比 108% と増加した。疾患別報告数は , メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 2,000 人 ( 4.3 ) で前月比 101% , ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 646 人 ( 1.4 ) で前月比 139% , 薬剤耐性緑膿菌感染症 47 人 ( 0.1 ) で前月比 167% であった。

( 宮崎県衛生環境研究所 )

## 各都市医師会だより

## 児 湯 医 師 会

会 長 なが 永 とも 友 かず 和 ゆき 之

「心ひとつに、立ちあがろう!」。5月21日から川南町役場にこの横断幕が掲げられています。01年にイギリスで家畜伝染病「口蹄疫」が発生したときは750万頭もの牛や羊が処分され、オランダ、フランス、アイルランドにも飛び火し被害額は日本円で1.5兆円になったとされています。4月20日に都農町で最初の口蹄疫が確認されて以来ほぼ1か月の間に、児湯医師会のまさに医療圏である東児湯5町（都農・川南・高鍋・木城・新富）に感染が拡大し、殺処分の対象の家畜はワクチン接種分を含めて県内家畜の1/4に相当する約30万頭に上って、国内では空前の規模となりました。

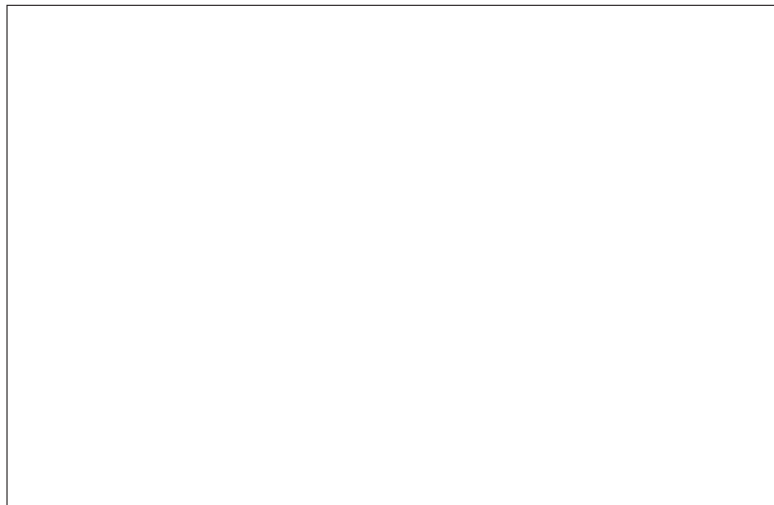
埋却処分こそ遅れているものの、消毒などの防疫対策も徹底されて児湯地域の発生も小康状態となり、かつえびの市の家畜移動制限も解除されて、このまま沈静化するかとの淡い期待をしていましたが、6月10日にわが国の畜産業の心臓部ともいえる都城市に飛び火いたしました。これ以上の感染爆発がないことを祈るばかりです。

6月12日には菅総理大臣が宮崎入りしました。感染経路の解明から感染封じ込み対策はもちろん、直接的被害を受けている畜産農家に加えて、影響を受けている事業者や行政に対しての救済は、本来は国が早急に行わなければなりません。苦い経験をしたイギリスでは既にその対策はできあがり実行されていると聞いています。新政権には期待いたしましょう。

農家、獣医師、JAグループ、行政、作業員の肉体的・精神的疲労を超えた働きに脱帽します。また宮崎県医師会や全国の皆様からの暖かい義援金と励ましに感謝します。

6月15日W杯で日本が1-0でカメルーンに勝利しました。久々の明るいニュースでした。

申し遅れましたが、私は5たび児湯医師会長を仰せつかりました。写真の理事会メンバーと共に、地域再生・活性化のために全力を尽します。ご協力よろしくお願い申し上げます。



児湯医師会理事会

## 役 員 名 簿（任期 平成 2年 4 月 1 日～平成 2年 3 月 31日）

役職名	氏 名	診 療 科	所 属 医 療 機 関	担 当 業 務
会 長	永友 和之	泌尿器科	永友クリニック	総括，児湯准看護学校長
副会長	蟻塚 高生	眼科	蟻塚クリニック	医療安全対策委員会委員，予備代議員， 児湯准看護学校副校長
理 事	高嶋 章	内科，小児科	高嶋医院	腎臓・糖尿検診，学校検診
〃	高橋 政見	耳鼻咽喉科	高橋耳鼻咽喉科医院	県医師会理事，学校医部会， 医師国保組合，医師協同組合
〃	黒木 宗俊	内科	黒木内科医院	総務，会計，地域医療，産業医部会， 宮崎中部地域産業保健センター
〃	坂田 師隣	婦人科	坂田病院	医師協同組合総代，医師国保組合会議員， 児湯准看護学校主事，児湯准看護学校医
〃	米澤 勤	小児科，内科，外科	海老原総合病院	救急医療，勤務医部会，病院部会
〃	高山 修二	小児科，アレルギー科	たかやま小児科	心臓・腎臓検診，小児科医会，園医部会
〃	永田 昌彦	内科，循環器科， 胃腸科	木城クリニック	医療関係者対策，労務，健康教育， 医師確保対策
〃	北村 洋	外科，消化器科，内科	北村医院	社会保険，会員福祉，外科医会， 会館建設，将来構想
〃	喜多保一郎	小児科，内科	喜多医院	心臓・腎臓検診，互助会評議員
〃	内田 俊浩	内科	内田医院	学術生涯教育，児湯カンファレンス， 公衆衛生・感染症委員会
＊	〃	永友 研一	胃腸科，内科，小児科	学校医部会，医師協同組合総代
＊	〃	山口真太郎	脳神経外科，神経内科， リハビリテーション科	情報システム委員会，介護保険委員会， 労災部会・自賠委員会
監 事	鶴 敬雄	外科，胃腸科，肛門科	鶴外科胃腸科	
〃	崎濱 國治	胃腸科，外科， 消化器科	崎浜胃腸科医院	
議 長	茂木 晃			
副議長	城戸 栄爾	内科，循環器科	城戸医院	

＊は新任

## 各都市医師会だより

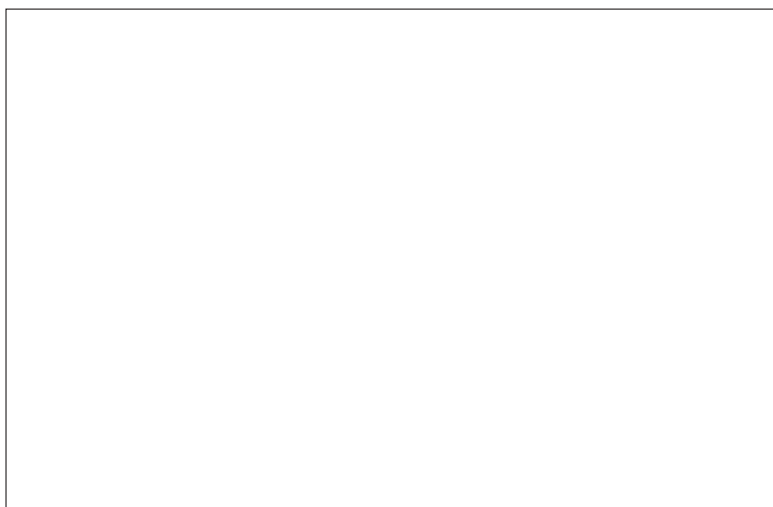
## 西都市・西児湯医師会

会 長 こ だ ま けん じ  
児 玉 健 二

相澤潔前会長の後任として今年度より当医師会の会長の任を負うことになりました。前会長は退任されるにあたり、懸案であった医師会病院の西都市への運営移管に向け道筋を立てていただき、また当会運営のスリム化の方向づけもしていただきました。お陰で会長を引き受けるにあたってのストレスがいくぶんなりとも軽減されたことを実感しております。それでも、新年度から実際にその任に就いてみますと、これまで経験したことのない雑多な事柄に日々対応せざるを得ないのが実情で、その都度歴任の会長の方々の苦勞を思って嘆息している次第です。

私は組織を運営するにあたっての特別な能力を持ち合わせているわけではないので、質の高い、あるいは斬新で革命的な会の運営が出来るとは思っておりません。ただ、これまで歴代の会長が積み上げてこられた当医師会と会員の先生の権利や名誉が損なわれないように努め、それらを守っていかねばならないと思っております。自分に能力がない分、理事の先生方の積極的な協力をお願いし、特に二人の副会長とともにいわゆるトロイカ体制で会の運営にあたる所存であります。

尚、当医師会も若い先生の入会が少なく、地域住民同様に会員も高齢化しており、今後の会の運営もおのずと縮小化せざるを得ない現状であります。しかし、当該官庁である高鍋保健所のご指導も仰ぎながら、西都市や隣接の新富町とも協力し、また新たな経営形態で運営されることになった（実質的には今年度より市に運営移管した）医師会病院（来年度より病院名変更）の先生方と協力しながら、何とかこれまで同様に地域医療を堅持していくべく会員一同努めていく所存であります。これまで同様、県医をはじめ各医師会の先生方のご指導、ご協力ならびにご厚誼をお願い申し上げます。



西都市・西児湯医師会理事会

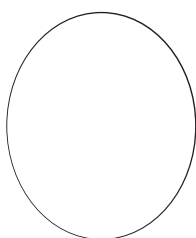
## 役 員 名 簿（任期 平成 22年 4 月 1 日～平成 22年 3 月 31日）

役職名	氏 名	診 療 科	所 属 医 療 機 関	担 当 業 務
* 会 長	児 玉 健 二	内科，循環器科	児玉内科クリニック	総括，心臓検診，腎臓・糖尿検診
副会長	富 田 雄 二	内科，循環器科， 小児科	富田医院	県医師会副会長，総務，医療保険
* "	岩 見 晶 臣	小児科	いわみ小児科医院	学校保健，医療事故
理 事	齊 藤 寿	耳鼻咽喉科	さいとう耳鼻咽喉科医院	公衆衛生
"	杉 尾 克 徳	胃腸科，内科，外科， 肛門科	すぎお医院	会計，会員福祉，文化厚生
"	野 口 英 郎	眼科	のぐち眼科クリニック	学術，労務
* "	濱 砂 亮 一	脳神経外科	西都医師会病院	西都医師会病院管理者，救急医療
* "	松 本 英 裕	整形外科，リウマチ科， リハビリテーション科	三財病院	介護保険，産業医
監 事	大 塚 直 純	外科，消化器科， 胃腸科	大塚病院	
* "	留 守 健 一	小児科	とめもり小児科	
* 議 長	黒 木 重 晶	胃腸科，内科	黒木胃腸科医院	
* 副議長	水 田 能 久	内科	水田内科医院	

*は新任

## 国公立病院だより

### 都農町国民健康保険病院



たての すずむ  
立野 進 病院長

小生が一介の外科医から  
当院の院長として赴任した  
のが平成 9 年である。前回  
の病院だよりは平成 1 年に  
書いているから 1 年ぶりの  
報告になる。

この約 10 年間に医療・保  
健・福祉をめぐる状況は経  
済性と効率性を最優先にめまぐるしく変動した。  
町内で唯一の入院できる病院として、61 床の一  
般病床と 4 床の感染症病床を持つ当院は、その  
波に翻弄されながらなんとか対応しつつ、方向  
性は国保病院( 町立病院 )の理念としての地域  
包括医療・ケアの実践に向け、「困っている人  
がいるのだから何とかしてあげよう」をモットー  
に、患者さんを今までどおり「○○さん」と呼ぶ  
スタンスで、できるだけがんばってきたつもり  
である。

一般診療、救急医療、夜間の急患診療は当然  
のこととして、訪問系の診療・看護・リハビリ・  
入浴、一般健診( 検診 )、人間ドックから特定健  
診まで、介護保険の居宅支援事業としてのケア  
プラン作成、地域リハビリ広域支援センター受  
託、在宅介護支援センターから引き続き地域包  
括支援センター受託などなど、受け皿の少ない  
地域の実情と病院の存在価値、付加価値を高め  
ることを考え、やってくれと言われるか、やら  
ないかかな？と思われる仕事は幅広く病院  
で引き受けてきた。情熱を持つスタッフの後押し  
と努力があればこそできていたが、仕事量の  
増大とともにスタッフの負担は大きくなり、多  
少息切れしたことや、所期の歴史的使命は果た  
したとして、一部は他の機関に委譲する形で業

務の縮小化を図っている。

平成 9 年当時は内科、外科、放射線科、小児  
科の計 7 名の医師がいた。その後、整形外科医  
の派遣があつて 5 診療科となった時期もあり、  
5 ～ 6 名の医師が確保できていた。しかし新医  
師臨床研修制度導入後の平成 17 年 4 月からの約  
2 年間は内科、外科、放射線科の常勤医 3 名と  
若干の非常勤医で従来通りのハードな病院業務  
を維持せざるをえないという危機的状況に至つ  
た。その間よくやってきたもんだと思う。そし  
てその後、幸運な縁で外科、小児科、整形外科  
の医師が次々に参集してくれた。さらに今年 4  
月には 2 年のあいだ欠員だった内科に新進気鋭  
の医師が新たに加わった。医師の確保で職員に  
若干の気持ちの余裕ができたと同時に新鮮な気  
力と知識の息吹が病院全体をリフレッシュさせ  
レベルアップさせてくれている。ありがたい限  
りである。今後、この状況が続けば臨床研修医  
の地域医療研修先として手を挙げてもいいかな  
と感じている。

小生の担当する外科は年間に全麻症例 20 例  
程度を含む 50 例近くの手術を行っていたが、  
相棒がいなくなった平成 17 年から手術ができ  
なくなり現在も復活していない。「外科マインドの  
総合格闘医」として仕事をしているものの、当然  
のことながら専門的な医療、高度医療は他の医

療機関にお願いしなければならない。気軽に相談に乗っていただき、患者さんを引き受けて下さる病院や医師との良好な連携、信頼関係の構築が必須である。そのためには逆紹介の患者さんの投薬、経過観察、ターミナルケア、化学療法の継続など可能なかぎり引き受け、当院が「信用される病院」になることを心かけている。

目下の最大の問題は、退院できるような状態になっても介護が必要、かつ家族が在宅で看ることができない患者さんの受入れ先である。療養病床のある病院や施設がこの地域に極めて少ない。一朝一夕には解決できないことだが、当院の在院日数の短縮がなかなか図れないことにもつながっている。

当院は築 36年を経過した。県内の公立病院で改築のできていない病院はわずかになっている。改築すると医師不足の嵐にぶち当たるという悪いジンクスも怖い。病院の存在意義と実績は町当局からも十分に認めてもらっており、なん

とかして欲しい状況である。しかしながら人口の減少と高齢化、高速道路整備の進捗、他の公的医療機関(国立病院機構宮崎病院や西都医師会病院など)との関連など様々な要素を加味しながら当院がどういう形の新しい病院を建設していけばよいか十分な検討が必要と思われる。

このたびの口蹄疫は当地から発生し近隣の市町村そして県内の広い地域に広がっていった。畜産関係の方々は言うまでもなく、他の地元産業、地域住民の精神的ショックや経済的損失は計り知れない。口蹄疫の早い終息を祈らずにはいられない。一方で、県内のみならず全国各地からの激励や支援が大きくなっているのを見ると感激の至りである。みんな宮崎県が好きだし、気にかけていてくれているのだと思う。甘い発想だが、同じ気持ちで宮崎県の医療を気にして遠くからでも応援にやってきてくれる医療関係者が多からんことを祈りたい。(立野 進)

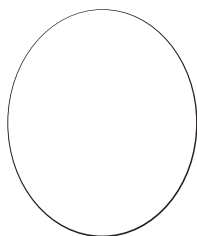
## お知らせ

### クールビズについて

県医師会では、地球温暖化防止に向け、平成 22年 6 月 1 日より平成 22年 9 月 30日までの間、県医師会館の冷房設定温度を上げ、常識的な判断による夏の軽装(クールビズ)の実践に取り組めます。

会議等の場合でも軽装(ノーネクタイ・半袖等)で結構です。地球温暖化防止のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 専門分科医会だより (産婦人科医会)



はま だ まさお  
濱田 政雄 会長

宮崎県産婦人科医会は、宮崎県母性保護医協会として戦後発足し、名前の通り母性に関わる会員相互の親睦と優生保護法の指定医の指導団体として活動してきました。優生思想の否定の観点から母体保護法と改変されることを契機に宮崎県母性保護産婦人科医会、そして現在の宮崎県産婦人科医会に改称されました。現在は開業医と病院勤務医とが共同で周産期・婦人科腫瘍・不妊症に対して、診断・治療に当たっています。多くの会員が分娩に関わっていますが、最近の新規開業では他科と同様に無床診療所が増えてきており、今のところ地域総枠のベッド数の対象から産婦人科有床診療所が特例で外れていることを利用して開業しようとする若い産科医はいないようです。

周産期医療においては、宮崎方式と厚労省からも評価されている地域ネットワークが機能して周産期の医療成績は全国でも高く維持されています。開業医スタッフの診療レベルの維持向上に貢献する宮崎大学池ノ上病院長を中心とした「ひむかせミナー」開催・ネットワーク 2 次 3 次病院スタッフによる周産期症例検討会・行政との宮崎県周産期医療協議会を通して、ネットワークの綻びを少なくし、周産死亡や母体死亡の画期的な成績改善が見られています。宮崎県内の産婦人科医がいまのまま減少し、有床診療所の減少が止まらなければ、全く同じ形態でのネットワーク維持は難しいでしょう。本質を見失わぬように限られた産科医師数で最大の母性への贈り物を与えられるような体制維持は宮崎大学と医会会員との連携を図っていくことで可能でしょう。次世代の産科医の加入を望みます。

さて、昨年産婦人科には大きな流れが 2 つありました。出産育児一時金の直接支払制度の導

入と HPV ワクチンの認可です。どちらも患者側のメリットは認められるもののそれぞれに問題点があり、十分に機能しておりません。直接支払制度は、分娩費を準備しなくても出産できることを目的に、少子化対策の一環として舛添厚労大臣(当時)の発案で昨年 10 月から始まりました。出産に際しては、出産育児一時金として現在 42 万円(うち 3 万円は産科補償制度費)が支払われています。妊婦さんによって、分娩費を支払わないまま退院して後日出産育児一時金が出て医療機関に支払わない、所謂分娩費未収問題の解決策として出てきたものです。このシステムの難点は、今までは退院時に支払われていた分娩費が、保険診療報酬と同じように多くの支払いが 2 か月遅れとなることにあります。開業当初の支払いの遅れは、それを見込んだ運転資金で賄われますが、開業して資金の動いている中での 2 か月の遅れは、完全な資金ショートとなります。ちなみに月 25 人の出産のある施設では、2 か月で 2,000 万円の資金不足となります。新たに負債を抱える余裕がなく分娩取り扱い取りやめの施設も出てきております。来年 3 月までに改善するとのことですが全く予測の出来ない状況です。HPV ワクチンの認可は、癌ワクチンとして初めての実用化で、産婦人科としては子宮頸癌予防の点で普及の望まれるワクチンですが、接種料金が高いことが普及を妨げています。先日の県民健康セミナー(県医師会主催)テーマ「子宮頸癌」でのパネルディスカッションは、口蹄疫の影響でテレビニュースにならず少し残念でしたが宮崎県の子宮癌死亡数は全国でも高く、ワクチンと検診の両輪がこれを契機に動き出すように普及活動を進めたいと考えています。HPV ワクチンは小児科・内科での接種が多いと思いますので、その際に癌検診の必要性をお話しくさるようお願い致します。

(濱田 政雄)

## 保険医療機関の指導計画等打合せ会

と き 平成 22年 4 月 23日(金)

ところ 県医師会館

九州厚生局宮崎事務所から以下の指導要領が示され、今年度の指導計画の説明が行われた。

### 1. 集团的個別指導

#### 1) 選定基準

指導対象保険医療機関は、「厚生労働省医療課提供都道府県別平均値一覧表『類型区分』」の総保険医療機関の概ね 8 %とし、病院は県の平均点の 1.1倍を越えるもの、診療所は県平均の 1.2倍を越えるものの内で、下記に該当するものを除外したうえで高順位から選定する。

平成 20年度 平成 21年度 集团的個別指導又は個別指導を実施した医療機関

平成 22年度個別指導(新規指導を含む)を予定している保険医療機関

取扱い件数が月 10件未満の保険医療機関

#### 2) 対象件数

51件(病院 9, 診療所 42)

#### 3) 実施方法

指導方法 個別部分の面接懇談方式は省略し、集団部分のみを実施

指導時間 90分程度

指導場所 JA -A ZM ホール 会議室

指導者 診療内容は指導医療官、保険指導医。事務内容は事務官、吏員

通知時期 指導対象保険医療機関には指導日の 3 週間前に通知

### 2. 都道府県個別指導

#### 1) 選定基準

支払基金等、保険者、被保険者等から診療内容又は診療報酬の請求に関する情報の提供があり、都道府県個別指導が必要と認められた保険医療機関等

個別指導の結果、指導大綱第 7 の 1 の( 2 )に掲げる措置が「再指導」であった保険医療機関等又は「経過観察」であって、改善が認められない保険医療機関等  
監査の結果、戒告又は注意を受けた保険医療機関等

集团的個別指導の結果、指導対象となった大部分の診療報酬明細書について、適正欠くものが認められた保険医療機関等  
集团的個別指導を受けた保険医療機関のうち、翌年度の実績においてもなお、高点数保険医療機関に該当するもの(ただし、集团的個別指導を受けた後、個別指導の選定基準のいずれかに該当するものとして個別指導を受けたものについては、この限りではない)

正当な理由がなく、集团的個別指導を拒否した保険医療機関等

その他特に都道府県個別指導が必要と認められる保険医療機関等

#### 2) 対象件数

35件(病院 9, 診療所 26)

#### 3) 実施方法

指導方法 原則として、指導月以前の連続した 2 か月分の診療報酬明細書に基づき、診療録及び関

係書類を閲覧する面接懇談方式により実施する。

対象診療報酬明細書件数 診療所・病院  
ともに 30 人分

指導時間 診療所は最低でも 2 時間程度、  
病院は最低でも 3 時間程度

指導場所 診療所は宮崎市，病院は病院  
内会議室

通知時期 指導対象保険医療機関には指  
導日の 3 週間前に通知。指導  
対象診療録等の通知は指導日  
の 4 日前に 15 人分，前日に 15  
人分を FAX

返還措置 不当請求については自主返還  
とし，起算日は原則として指  
導月前 1 年間の該当分

3 . 新規個別指導

1 ) 対象医療機関

第 1 回目 平成 27 年 7 月～平成 28 年 12 月  
の間に新規指定

第 2 回目 平成 28 年 1 月～平成 28 年 6 月  
の間に新規指定

2 ) 実施方法

指導方法 原則として，指導月以前の連  
続した 2 か月分の診療報酬明  
細書に基づき，診療録及び関  
係書類を閲覧する面接懇談方  
式により実施する。

対象診療報酬明細書件数 診療所 10 人分，  
病院 20 人分

指導時間 診療所は最低でも 1 時間程度，  
病院は最低でも 2 時間程度

指導場所 診療所は宮崎市，病院は病院  
内会議室

通知時期 指導対象保険医療機関には指  
導日の 3 週間前に通知。指導  
対象診療録等の通知は指導日  
の 4 日前に，診療所は 10 名分，  
病院は 20 名分を FAX

指導結果 文書により後日通知

返還措置 指導当日の対象患者のレセ分  
のみ

#### 4 . 集団指導

##### 1 ) 保険医新規登録時

日時 平成 27 年 4 月 6 日(火) 17 時～ 18 時 30 分

場所 宮崎大学医学部附属病院

出席者 45 名( 宮大医学部附属病院，  
県立宮崎病院，県立延岡病院，  
宮崎生協病院，古賀総合病院 )

##### 2 ) 新規集団指導

日時 第 1 回目 7 月 第 2 回目 1 月

場所 宮崎市

対象医療機関

第 1 回目 平成 27 年 1 月～平成 27 年 6 月  
の間に新規指定

第 2 回目 平成 27 年 7 月～平成 27 年 12 月  
の間に新規指定

集团的個別指導，都道府県別個別指導，新規  
個別指導ともに立会人を宮崎県医師会に依頼  
する。

出席者 - 九州厚生局宮崎事務所 大下所長，  
井上指導医療官，中野指導課長，  
三好監査官，県国保援護課 新藏主幹  
( 県医 ) 稲倉会長，河野・富田副会長，  
立元・石川常任理事，上田・済陽理事，  
竹崎課長，小川課長補佐，牧野主事

## 地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議

と き 平成 22年 6月 4日(金)

ところ 県医師会館

石川常任理事より、「県下 7か所の地域リハビリテーション広域支援センターのうち、4月に県北、西都児湯、西諸のセンターの交代があったが、本日の会議では、新たなセンターが業務をスタートさせるにあたり有益な意見交換をお願いしたい」と挨拶をした。

### 1 .県寝たきり予防推進事業の変更について

県健康増進課より説明があった。平成 22年度より次の通り事業が変更された。宮崎県寝たきり予防推進支部(保健所内に設置)の廃止 脳卒中登録事業の廃止 地域リハビリテーション推進部会の廃止 脳卒中登録部会の廃止 脳卒中クリティカルパスの推進。このうち脳卒中登録事業については、すでに国庫補助が平成 16年度に終了しその後は県単独の事業として行っていたが、登録が少ないこと、情報の利用価値が低下していることなどから廃止する。脳卒中に関わる新たな取組みとしては「脳卒中クリティカルパス」体制の構築に力を入れていく。

### 2 .平成 22年度地域リハビリテーション研修会について

石川常任理事より報告をした。研修会は、3月 20日(土)に県医師会館において開催し、3つの広域支援センターからの事例報告と、特別講演として「ロコモティブシンドローム(運動器症候群)」について、宮崎大学医学部感覚運動医学講座整形外科分野帖佐悦男教授より講演をいただき、110名の参加者を得た。

### 3 .ホームページ(ブログ)について

事務局より説明をした。3月 20日(土)に、県内の地域リハビリテーションに関する情報を集めたホームページ(ブログ)を公開した。今後記事を充実し魅力あるものにするためには各広域支援センターからの情報提供が不可欠であるので、平成 22年度中に各センターから直接記事を投稿できるように事務局として支援をしたい。

[http://blog.canpan.info/miya_reha](http://blog.canpan.info/miya_reha)



### 4 .平成 22年度業務実績報告について

平成 22年度の業務実績について広域支援センターから報告があった。各センターでは主にリハビリテーション関係機関、職種からの相談や、研修会の開催などを行っている。その他市民向けにも、地域の福祉大会や老人クラブでの講演、パンフレットの作成などリハビリテーションに関する啓発活動を行っている。

### 5 .平成 22年度業務実施計画について

各広域支援センターから、平成 22年度の事業計画について説明があり、意見交換を行った。

### 出席者 -

#### 地域リハビリテーション広域支援センター

県央 - 木村、友永、都城北諸 - 関屋、  
県北 - 大脇、古瀬、日向入郷 - 井上、  
荒瀬、西都児湯 - 中田、県南 - 渡辺、  
山元、西諸 - 渡部、石塚

#### 保健所

中央 - 阿萬、都城 - 阿波野、  
延岡 - 片平、日向 - 吉岡、  
高鍋 - 池袋、鵜、小林 - 向原、  
高千穂 - 津田、宮崎市 - 根井

#### 県寝たきり予防推進本部(県健康増進課)

瀬戸口主幹、上原主任

#### 県寝たきり予防対策支援センター(県医師会)

石川常任理事、小川課長、  
久永課長補佐

## 宮崎県臨床研修運営協議会

と き 平成 22 年 6 月 7 日(月)

ところ 県医師会館

古賀委員の司会により開会后、稲倉協議会長が議長となり議事を進行した。まず、管理型臨床研修病院より本年度のマッチング結果を中心に現状報告・協議が行われた。

### 報 告

#### 1. 管理型臨床研修病院より現状報告

宮崎大学医学部附属病院，県立宮崎病院，県立延岡病院，県立日南病院，古賀総合病院，宮崎生協病院の 6 施設から現状報告が行われた。

### 協 議

#### 1. 県委託事業「指導医養成のためのワークショップ」について

本年度は，12 月 18 日～19 日の 1 泊 2 日の合宿形式で，会場をサンホテルフェニックスで行うことが承認された。詳細については，実行委員等で今後協議し，準備していくことで了承された。

#### 2. 初期医師臨床研修 修了後専門研修説明会 5 回みやざきについて

今年度も対象者を分けて 2 回開催する。1 回目は宮大の 6 年生を対象とした初期医師臨床研修説明会を 6 /19(土)宮崎大学医学部附属病院新外来診療棟で開催し，当日は，東国原知事よりメッセージをいただく。2 回目は 8 /14(土)宮崎観光ホテル東館にて開催されることが

了承され，実施要領どおり承認された。

#### 3. M IYAZAKI 臨床研修セミナーについて

第 7 回 M IYAZAKI 臨床研修医セミナーについて小松委員より資料にもとづき説明があり，本年度は 9 /8(水)ホテルスカイタワーでの開催について開催企画書どおり承認された。

#### 4. 臨床研修制度見直しに伴う要望事項について

激変緩和措置の廃止に伴い平成 24 年度以降に基幹型臨床研修指定病院の取り消しをされる施設がある。平成 24 年度以降も県内の全ての基幹型臨床研修病院がマッチングでき存続できるように，厚労省等の関係機関に宮崎県臨床研修運営協議会名で要望書を提出していただきたいとの説明があり，国に対して要望書を提出することが承認された。

出席者 - 稲倉協議会長，岡山協議会副会長，

小松・松田・豊田・上田(章)・楠元・原・松岡・日高・永井・塩屋・島山・中津留・後藤・廣兼・宇野・金丸・吉田・上田(浩)・永田・河野・古賀・立元委員

(事務局) 杉田・小川課長，高山・富高主事

## 九州医師会連合会第 310回常任委員会

と き 平成 22年 5 月 22日(土)

ところ 城山観光ホテル( 鹿児島 )

## 1 . 開 会

## 2 . 挨 拶

九州医師会連合会長 池田琢哉鹿児島県医師会長

## 3 . 報 告

## 1 ) 九州医師会連合会事務引継ぎについて( 鹿児島 )

平成 22年 5 月 15日(土)に福岡県医師会館で引継ぎを完了したことの報告があった。

## 2 ) 第 99回定例委員総会について( 鹿児島 )

この後、17: 00から開催する旨の報告があった。

## 3 ) 春の叙勲受章者への慶祝について( 鹿児島 )

次の受章者に対して祝電対応を行った旨の報告があった。

旭日中綬章 宝住 与一先生

( 前日本医師会副会長 )

## 4 . 議 事

## 第 1 号議案 平成 22年度九州医師会連合会歳入歳出決算に関する件

原案通り委員総会の議事とすることを承認。

## 第 2 号議案 平成 22年度九州医師会連合会事業計画に関する件

原案通り委員総会の議事とすることを承認。

## 第 3 号議案 平成 22年度九州医師会連合会負担金賦課に関する件

原案通り委員総会の議事とすることを承認。

## 第 4 号議案 平成 22年度九州医師会連合会歳入歳出予算に関する件

原案通り委員総会の議事とすることを承認。

## 第 5 号議案 平成 22年度九州医師会連合会監事の選定に関する件

宮崎県富田委員、沖縄県真栄田委員を委員総会に諮ることを承認。

## 第 6 号議案 平成 22年度第 110回九州医師会医学事業計画に関する件

原案通り委員総会の議事とすることを承認。

## 第 7 号議案 平成 22年度九州医師会医学会費賦課に関する件

原案通り委員総会の議事とすることを承認。

## 第 8 号議案 次回第 111回( 平成 23年度 )九州医師会医学会開催担当県の決定並びに次々回第 112回( 平成 24年度 )同学会開催担当県の内定に関する件

次回・平成 23年度は佐賀県に決定、次々回・平成 24年度は宮崎県に内定した。

出席者 - 稲倉会長、大重事務局長

## 九州医師会連合会第 99 回定例委員総会

と き 平成 27 年 5 月 22 日(土)

ところ 城山観光ホテル(鹿児島)

前九州医師会連合会長の福岡県医師会松田会長と、九州医師会連合会長の鹿児島県医師会池田会長の挨拶に引き続き、日本医師会羽生田副会長から来賓祝辞があった。

続いて、鹿児島県医師会池田会長を座長に選出し、報告・協議が行われた。

### 報 告

1. 第 310 回常任委員会について
2. 平成 27 年度九州医師会連合会庶務及び事業報告について

福岡県より資料に基づいて報告があり、異議なく了承された。

3. 春の叙勲受章者への慶祝について

旭日中綬章を受章された前日本医師会副会長、宝住与一先生に対して、九医連より祝電をもって祝意を表したことが報告された。

### 議 事

- 第 1 号議案 平成 27 年度九州医師会連合会歳入歳出決算に関する件

福岡県より決算内容について説明があり、異議なく承認された。

- 第 2 号議案 平成 27 年度九州医師会連合会事業計画に関する件

鹿児島県より連絡協調並びに定例諸会議の開催に関する事項、支援すべき事項、九州医師会総会・医学会の開催についての事業計画(案)について説明があり、異議なく承認された。

- 第 3 号議案 平成 27 年度九州医師会連合会負担金賦課に関する件について

鹿児島県より会員一人年額 1,500 円(前年度

同額)、研修医については一人 500 円とすることが承認された。

- 第 4 号議案 平成 27 年度九州医師会連合会歳入歳出予算に関する件

鹿児島県より資料に基づいて説明があり、異議なく承認された。

- 第 5 号議案 平成 27 年度九州医師会監事(2 名)の選定に関する件

平成 27 年度は宮崎県富田委員、沖縄県真栄田委員を選出するとの提案があり、異議なく承認された。

- 第 6 号議案 平成 27 年度第 110 回九州医師会医学会事業計画に関する件

鹿児島県より 11 月 12 日(金)から 14 日(日)に開催される前日諸会議、総会・医学会の内容、予算(案)について説明があり、異議なく承認された。

- 第 7 号議案 平成 27 年度第 110 回九州医師会医学会費賦課に関する件

鹿児島県より、会員一人年額 2,500 円、研修医は 1,500 円(昨年度同額)とする提案があり、異議なく承認された。

以上をもって定例委員総会の議事を終了し閉会した。

出席者 - 稲倉会長、河野・富田副会長、立元・佐藤・吉田常任理事、大重事務局長、榎本課長、牧野主事



## あなたできますか？

— 平成 21年度 医師国家試験問題より —

( 解答は 75ページ )

- 1 . 我が国の自殺について正しいのはどれか。
  - a 女性に多い。
  - b 独居者に多い。
  - c 手段として縊頸が最も多い。
  - d 自殺率は九州地方が最も高い。
  - e 自殺者数は年間 5 万人を超えている。
- 2 . 2 か月の乳児の活動性低下の評価に有用なのはどれか。
  - a 体 温
  - b 呼 吸
  - c 顔 貌
  - d 皮 膚
  - e 泣き声
- 3 . 点状出血斑が見られるのはどれか。
  - a 血友病A
  - b ビタミンK 欠乏症
  - c 抗リン脂質症候群
  - d 特発性血小板減少性紫斑病 (ITP)
  - e 循環抗凝固因子による出血傾向
- 4 . 高齢男性で尿閉をきたす可能性があるのはどれか。
  - a  $\beta$  遮断薬
  - b 抗コリン薬
  - c カルシウム拮抗薬
  - d スルホニル尿素薬
  - e サイアザイド系利尿薬
- 5 . 業務独占が認められているのはどれか。
  - a 医 師
  - b 保健師
  - c 社会福祉士
  - d 介護福祉士
  - e 理学療法士
- 6 . 新聞報道を以下に示す。

厚生労働省は平成 19年 2月 2日 廃院されたA 病院の元院長 B 医師 (49) の保険医登録を取り消した。同省によると B 医師は平成 1年 11月末までの約 5 年間に、実際には入院の必要がない腰痛や外傷で病院職員が入院したように偽るなどし 診療報酬 計約 500万円を不正に請求し 受給した。

処分にあって最も問題とされたのはどれか。
  - a 医師としての責務
  - b 医師の社会的責任
  - c 法の遵守
  - d 情報開示
  - e 患者の意向の尊重
- 7 . 52歳の女性。くも膜下出血による意識障害でICU に入院中である。担当看護師が静脈ラインから薬剤を注入しようとして、シリンジを経鼻胃管に接続した。誤りにすぐに気付き 注入する前にシリンジを取り外した。

その後の対応として適切なのはどれか。
  - a 特に何もしない。
  - b 医療費を免除する。
  - c マスコミに公表する。
  - d 家族を呼んで謝罪する。
  - e インシデントとして報告する。
- 8 . 28歳の女性。月経周期は 30~ 35日型。最終月経は平成 2年 12月 18日から 5 日間で、2月 5日に無月経を主訴に来院した。経膈超音波検査で子宮内に胎囊 (GS) を認めるが、胎芽は認めない。

説明として適切でないのはどれか。
  - a 「流産の可能性ががあります」
  - b 「出血や腹痛に注意しましょう」
  - c 「入院して絶対安静が必要です」
  - d 「分娩予定日は次回決定しましょう」
  - e 「1 週間後にもう一度検査しましょう」
- 9 . 7歳の女性。心窩部痛と嘔気とを主訴に夫に伴われて来院した。心窩部痛は半年前から時々出現し、その都度、市販の胃薬を服用して対処してきた。今朝から嘔気と冷汗とが加わった。既往歴に変形性膝関節症があり、市販の鎮痛剤を服用している。

緊急性を示唆する病歴情報はどれか。
  - a 嘔 気
  - b 冷 汗
  - c 心窩部痛
  - d 変形性膝関節症
  - e 複数の市販薬の服用
10. 62歳の男性。呼吸困難を主訴に来院した。1 か月前に呼吸困難が出現し、増強してきた。喫煙は 30本 / 日を 40年間。体温 36.4 。呼吸数 28分。脈拍 104分、整。血圧 132/86mmHg。心音に異常を認めない。呼吸時に胸郭の動きに左右差を認める。左胸部の打診は濁音を呈し、聴診では左肺の呼吸音が減弱している。

考えられるのはどれか。
  - a 気 胸
  - b 肺 炎
  - c 肺気腫
  - d 無気肺
  - e 肺塞栓

## 医師国保組合だより

## 保健事業のご案内

医師国保組合では、本年度も下記の保健事業を実施いたします。この機会にぜひご利用ください。

## 1. 健康診断

- 対 象 者** ・組合員・高齢組合員並びに被保険者である配偶者  
・本年度中に満 40 歳～74 歳になられる方

**実施機関** 各地域の健診機関並びに医療機関(自院も可)

宮崎市郡医師会成人病検診センターでの日曜日の集団健診は、下記のとおりです。  
予約は本組合にご連絡ください。後半は希望者多数によりお断りすることもございますので、  
早めの受診をお勧めします。

平成 27 年	9 月 5 日(第 1 日曜日)	定員各 20 名 (子宮頸がん検診は不可)
	10 月 3 日(第 1 日曜日)	
	11 月 7 日(第 1 日曜日)	
平成 28 年	1 月 16 日(第 3 日曜日)	
	2 月 6 日(第 1 日曜日)	
	2 月 20 日(第 3 日曜日)	

**検査項目** 血液化学検査, 肝機能検査, 血糖検査, 尿検査, 心電図検査, 貧血検査, 胸部 X 線検査,  
便潜血検査, 腹部超音波検査他, 詳細は「健康診断個人票」にてご確認ください。

**実施期間** 平成 27 年 4 月から平成 28 年 3 月末まで(年 1 回)

## 2. 歯科健康診査

**対 象 者** 被保険者全員(組合員とその世帯に属する方) 高齢組合員は対象外。

**実施機関** 宮崎県歯科医師会の会員である歯科医院

**健診内容** 歯周病の状況, 歯の状況, 補綴の状況, 顎関節等

**実施期間** 平成 27 年 4 月から平成 28 年 3 月末まで(年 1 回)

本年度中に 75 歳になる方は誕生日の前日までが実施期限。

## 3. 肺炎球菌ワクチン予防接種補助

**対 象 者** 被保険者全員(組合員とその世帯に属する方)並びに高齢組合員

**補助金額** 1 名につき 5,000 円(支払額が補助額を超えた場合の差額は自己負担)

**接種期間** 平成 27 年 4 月から平成 28 年 3 月末まで

組合員の皆様に、詳細のご案内を送付いたしました。ご不明な点は、医師国保組合事務局まで  
お問い合わせください。

事務局・問い合わせ先  
宮崎県医師国民健康保険組合  
〒880-0023 宮崎市和知川原 1 丁目 101 ☎ 0985-22-6588

## 薬事情報センターだより ( 278)

## 重篤副作用疾患別対応マニュアル

重篤副作用疾患別対応マニュアル(以下「対応マニュアル」という)は、厚生労働省が、平成 17 年度から開始した重篤副作用総合対策事業の一環として、関係学会等の協力を得て作成してきました。作成に当たっては、学術論文、各種ガイドライン、厚生労働科学研究事業報告書、医薬品医療機器総合機構の保健福祉事業報告書等を参考に、厚生労働省の委託を受けた関係学会のマニュアル作成委員会が日本病院薬剤師会とともに議論を重ねて作成したマニュアル案をもとに、厚生労働省の重篤副作用総合対策検討会が取りまとめています。平成 18年 11月に 9 副作用疾患について公表された後、平成 19年 6月に 1副作用疾患、平成 20年 3月に 6 副作用疾患、平成 20年 4月に 3 副作用疾患、平成 20年 6月に 1 副作用疾患、平成 22年 5月に 20副作用疾患が公表され、合計で 49の副作用疾患について公表されてきました。

今回(平成 22年 3月)、新たに 1副作用疾患(表 1)について対応マニュアルが取りまとめられ、厚生労働省ホームページ(<http://www.mhlw.go.jp/topics/2006/11/tp1122-1.html>)及び医薬品医療機器情報提供ホームページ(医療関係者の皆様向け：[http://www.info.pmda.go.jp/juutoku/juutoku_index.html](http://www.info.pmda.go.jp/juutoku/juutoku_index.html)、患者の皆様向

け：[http://www.info.pmda.go.jp/juutoku_ippan/juutoku_ippan.html](http://www.info.pmda.go.jp/juutoku_ippan/juutoku_ippan.html))に掲載されました。これで、全部で 63の副作用疾患について公表されたことになりました。また、1副作用疾患(表 2)について作成作業中です。

対応マニュアルには、患者の皆様向けと医療関係者の皆様向けとがあります。患者の皆様向けには、患者さんや家族の方に知っておいて頂きたい副作用の概要、初期症状、早期発見と早期対応のポイントができるだけ分かりやすい言葉で記載されています。医療関係者の皆様向けには、早期発見と早期対応のポイント、副作用の概要、判別方法、治療法、典型的な症例などがまとめられています。

対応マニュアルが、副作用の発生時のみならず、日頃の院内情報活動や患者さんへの服薬指導などの際にも活用され、重篤な副作用の早期発見・早期対応に資することが期待されます。

## 参考資料

医薬品・医療機器等安全性情報 No. 268, No. 230

重篤副作用疾患別対応マニュアル・日本医事新報 No. 4385, 32. 2008

(宮崎県薬剤師会薬事情報センター

永井 克史)

表 1. 平成 22年 3月に公表された対応マニュアル一覧

薬剤による接触皮膚炎	運動失調
ネフローゼ症候群	頭痛
血栓性血小板減少性紫斑病(TTP)	アカシジア
ヘパリン起因性血小板減少症(HIT)	セロトニン症候群
急性好酸球性肺炎	新生児薬物離脱症候群
肺胞出血(肺出血、びまん性肺胞出血)	難聴(アミノグリコシド系抗菌薬、白金製剤、サリチル酸剤、ループ利尿剤による)
重度の下痢	手足症候群

表 2. 作成作業中の対応マニュアル一覧(平成 22年 4月現在)

腎盂腎炎	急性散在性脳髄膜炎	味覚障害
腎性尿崩症	小児の急性脳症	大腿骨頭無腐性壊死
腫瘍崩壊症候群	低血糖	出血性膀胱炎
無菌性髄膜炎	角膜混濁	卵巣過剰刺激症候群

## 日医 FAX ニュースから

### ■ 地域医療貢献加算の届出は 22%

#### — 全国の診療所調査 —

2010 年度診療報酬改定で、医科診療所の再診療に新設された地域医療貢献加算( 3 点 )について、メディファクスは全国の施設基準の届け出受理状況( 5 月 1 日現在、長崎のみ 4 月 1 日現在 )を取材した。4 都道府県の届け出受理数は計 1 万 8851 件で全診療所 8 万 7693 のうち 21.5% が加算算定の体制を取っている。厚生労働省は、算定できる診療所が約 3 割との見通しを示していたが、現状では約 2 割にとどまる。

取材は 5 月 2 日から 6 月 4 日にかけ、全国の厚生局と厚生局事務所に電話で受理状況を聞いた。

受理件数が最も少なかったのは青森で 9 件、最も多かったのは東京で 1462 件だった。加算体制を取る診療所の割合は、全都道府県で 10% を超えた。割合が最も低かったのは千葉で 10.9%、最も高かったのは石川で 50.1%。割合別では 10% 台 = 15 都道府県、20% 台 = 16 府県、30% 台 = 14 県、40% 台 = 1 県、50% 台 = 1 県となっている。特に、中国四国厚生局( 四国厚生支局を含む )管内では 9 県のうち 6 県、九州厚生局管内では 8 県のうち 6 県で 30% を超えた。

各厚生局ごとに見ると北海道 18.3%、東北 19.2%、関東信越 15.4%、東海北陸 28.0%、近畿 19.5%、中国四国 32.0%、九州 29.4% で、関東信越と中国四国では割合に倍以上の差がついた。( 平成 22 年 6 月 8 日 )

### ■ 診療所の外来、前年同期比減

#### — 4 月分レセプト調査 —

日医が 6 月 9 日発表した 4 月分のレセプト調査( 速報 )によると、2010 年度診療報酬改定で再診療が 2 点引き下げられた診療所の外来は、総

点数で前年同期比 0.05% 減、1 日当たり点数も 0.21% 減といずれも減少した。

高杉敬久常任理事は同日の記者会見で、再診療引き下げや長期投薬の増加が影響している可能性に言及したものの、「細かい分析は 3 か月後としたい」として現時点での論評は避けた。日医は 4 ~ 6 月の 3 か月分のデータを調査した上で、8 月に一定の結論を出す考えだ。

一方で、診療所の入院は総点数が前年同期比 6.01% 増、1 日当たり点数も 5.68% 増といずれも増加。有床診療所の報酬が増点された影響とみられる。急性期に手厚い財源配分がされた病院の入院は、総点数、1 日当たり点数ともに 3 ~ 4 % 程度の増加。外来も増加している。

また、地域医療貢献加算を 4 月時点で届け出ている診療所は全体の 27.2% となった。届け出を「今後予定あり」と回答した診療所が 1.9% あり、届け出済みの診療所と合わせると 29.1%。厚生労働省が予測した 3 割の算定率とほぼ一致する結果となった。一方、70.8% は「今後予定なし」と回答した。

「5 分ルール」が廃止され、いわゆる「お薬外来」が算定不可とされた外来管理加算の算定回数は、診療所で 2.74% 増、病院で 6.13% 増となった。

調査は日医の A 1 会員( 開設者中心 )から抽出した医療機関を対象に実施し、診療所 137 施設( 有効回答率 31.0% )、病院 135 施設( 35.1% )から有効回答を得た。( 平成 22 年 6 月 11 日 )

### ■ 大野事件以降、刑事事件が激減

#### — 日医総研 W P —

日医総研はこのほど、「医療刑事裁判について」と題するワーキングペーパー( W P )をまとめ、公表した。2008 年 8 月の福島県立大野病院事件の無罪判決以降、医療刑事事件数は激減したとし、医療事故に対する刑事処罰の困難さなどを論じた。

08年 9月 1日から 10年 3月末日までの間に、業務上過失致死傷罪の被疑事実で起訴された医療行為に起因する刑事事件を対象に、新聞記事検索サービスを利用して調べた。結果、正式に起訴された事案が 1 件、略式起訴された事案が 2 件だった。

多数の不起訴処分の報道が見られたとし「県立大野病院事件判決以前は略式起訴されていた事案が、同判決以降は、不起訴処分とされていることに注目されたい」とした。検察庁の処理方針については「県立大野病院の無罪判決の前後で検察庁の取り扱いは異なっているように思われる」と考察した。

医療事故に対する刑事処罰については「応召義務がある一方で医療は不確実である」「従うべき規範が明確に示されない」「治療困難な患者に対しても医療が必要である」などの理由から「刑法の責任主義と相いれない面がある上、訴訟法上合理的な疑いをいれない程度に立証することは困難」とした。（平成 22年 6月 22 日）

## ■ 新成長戦略は「総論賛成、各論問題」 — 中川副会長 —

中川俊男副会長は 6月 23日の定例会見で、政府が決定した新成長戦略について日医の見解を述べた。「医療、介護への投資は雇用拡大、経済成長をもたらす、充実した社会保障を実現させる」と述べ、総論としては賛成の意思を表明し、支援していく方針を示した。ただ「各論には問題がある」として再検討を求める項目を挙げた。

### ● 先進医療の「事後チェック」なら問題

中川副会長は、原中勝征会長名で関係省庁の政務三役や民主党議員らに送付した日医の見解を紹介した。先進医療の評価・確認手続きを簡素化することについては「『簡素化』の意味が事後

チェックであるとするれば問題」とした。保険外給付に目を向ける前に国民皆保険の拡充が必要とし、安全性・有効性が確認された医療は速やかに公的医療保険に収載すべきと主張した。保険収載までにかかる時間を短縮するため、審査プロセスにかかる人材と財源を確保するとともに、収載までの期間は評価療養を活用することを提案した。

「国際医療交流」については「海外の需要に注目する前に、最優先課題として日本人患者を守ることを強く打ち出してほしい」と要望した。外国人患者の受け入れは「いわゆる『医療ツーリズム』を想起させる」とし、営利の追求が進められ、混合診療の全面解禁や保険給付範囲を縮小させることにつながりかねないと指摘した。外国人患者を受け入れる医療機関の認証制度を設けることは「国が主導して医療機関を格付けすることは問題」とした。

2013年度までに OECD 平均並みの実働医師数を確保すると明記したことには、医療現場の実情を踏まえて、十分に議論するよう求めた。平均在院日数の短縮や、診療情報を電子化して全国で活用できるようにする「どこでも MY 病院構想」、特区構想などについても疑問を示した。

### ● 「消費増税の言及は評価」

中川副会長は会見で、消費税の引き上げについて「参院選のマニフェストで、民主党も自民党も、社会保障に対する安定財源の確保という意味で、消費税の引き上げに言及したことは評価したい」との見解を示した。

中川副会長は会見終了後、メディアファクスの取材に対し「（消費増税と）同時に窓口負担の軽減も考えていかななくてはならないだろう」と答えた。

（平成 22年 6月 25 日）

## 医 事 紛 争 情 報

— メディファクスより転載 —

### ■ 市立病院の男性死亡で和解

— 堺市，3250万円支払い —

堺市立病院の診断ミスで千葉県の実業家の男性の容体が急変，死亡したとして，男性の妻らが堺市などに約 1 億 3000 万円の損害賠償を求めた訴訟で，市は 5 月 20 日，東京地裁の和解勧告を受け入れ，約 3250 万円を支払ったことを明らかにした。14 日付。

堺市の説明によると，2006 年 12 月 12 日夜，仕事で堺市を訪れた岡田達治さん（当時 43）が激しい腹痛を訴えて同病院を受診，救急外来で血液検査や点滴を受けた。痛みが緩和したため担当医は診察を終えたが，岡田さんの容体が急変，同 13 日，滞在していた同市内のホテルで急性腹膜炎などで死亡した。

市は「岡田さんが亡くなったことを重大な結果としてとらえている。司法解剖で死因が判明しているため和解に応じた」と話している。

### ■ 日赤側の責任限定し減額

— 後遺障害訴訟で控訴審 —

両足まひの後遺障害を負ったのは，病院が必要な検査をしなかったためだとして，兵庫県香美町の男性が日本赤十字社（東京）と担当医に損害賠償を求めた訴訟の控訴審判決で，大阪高裁（塩月秀平裁判長）は 5 月 21 日，約 1 億 4000 万円の賠償を命じた一審神戸地裁判決を変更し，3850 万円の支払いを命じた。

高裁判決によると，男性は肩の痛みや発熱を訴え，2003 年 4 月に鳥取赤十字病院（鳥取市）を受診，担当医は化膿性脊椎炎の疑いがあると診断した。6 月，男性は入院を希望したが，担当医は投薬して様子を見るのが妥当と判断し，脊

椎炎と確定診断しなかった。

男性は 8 月に別の病院で手術を受け，その際正しい位置にフックが設置されずに脊髄が圧迫されたため，両足まひの障害が残った。

判決理由で塩月裁判長は，手術をした別の病院の医師に過失があるとし「赤十字病院の担当医には予見できなかった」と指摘。一方で，担当医が 6 月の時点で磁気共鳴画像装置（MRI）で検査し脊椎炎と診断していれば，まひの進行を遅らせられた可能性があるとし，一定の責任を認めた。

昨年 11 月の一審判決は「MRI 検査をせず，脊椎炎を見逃した」として，日赤側に障害全体の責任を認めていた。

### ■ 「国立病院の水準達せず」

— 治療不十分と賠償命令 —

国立熊本病院（現国立病院機構熊本医療センター，熊本市）に入院した女性（当時 90）が死亡したのは，検査や治療が不十分だったからだとし，遺族が同機構に 2350 万円の損害賠償を求めた訴訟の判決で，熊本地裁は 5 月 26 日病院の過失を認め約 1200 万円の支払いを命じた。

長谷川浩二裁判長は判決理由で，女性が当初は気管支炎と診断されたが，約 1 カ月後に肺炎から心不全を起こすなどして死亡したことについて「肺炎と診断することが不可能だったとは言えない。当時の国立病院に求められていた医療水準に達しない診療で肺炎が進行した」と述べ，病院側の過失責任を認めた。

判決によると，女性は 2007 年 11 月 26 日に息苦しさを訴えて同病院を受診し，気管支炎と診断され帰宅した。その後救急搬送されて同病院に入院したが，肺炎の治療はされず，熊本市の別の病院に転院。同年 12 月 21 日に死亡した。熊本医療センターは「主張が認められず残念。判決内容を検討して控訴するか決めたい」としている。

### ■ 介護報酬 1000 万，不正受給

徳島県は 5 月 26 日，介護サービス業「キラリ」

( 同県阿南市 )の運営事業所が介護報酬約 1095万円を不正に受給したとして、介護保険法に基づき指定居宅サービス事業者などの指定を 6月 18日付で取り消すと発表した。

県によると、2005年 8月～10年 1月、キラリが運営する「キラリ訪問介護事業所」など 2事業所が、着替えの手伝いなどの名目で架空の介護報酬を請求した。同社は受給した全額を既に返還したという。

## ■ 病院に 1 億 3000万円賠償命令

### — 男児への医療ミス認め —

病院が適切な治療を怠ったため重度の障害が残ったとして、福岡県柳川市の男児( 4 )が、病院を経営する雪の聖母会( 同県久留米市 )に約 1億 3900万円の損害賠償を求めた訴訟の判決で、福岡地裁久留米支部は 5月 28日、病院側に約 1億 3300万円の支払いを命じた。

田中哲郎裁判長は判決理由で「注意義務を尽くして治療していれば後遺症が発生することはない。担当医師には過失が認められる」とした。

判決によると、男児は 2005年 8月に生まれ、同病院で重症肺動脈弁狭窄症と診断され治療を受けた。9月の手術後に高カリウム血症の症状があったのに薬の投与などの治療が遅れ、低酸素性虚血性脳症で生涯介護が必要な後遺症を負った。

## ■ 点滴ミス 200万円で和解

### — 大阪・泉佐野市の病院 —

大阪府泉佐野市は 6月 3日、市立泉佐野病院で 2008年に死亡した男性患者の遺族が医療ミスがあったとして市に 3000万円の損害賠償を求めた訴訟について、一部のミスを認め、解決金 200万円を支払うことで和解したと発表した。

遺族は点滴の薬剤漏れが死亡につながったと主張。市は「漏れた原因や死亡との因果関係は不明だが、( 漏れの )発見が遅れた点は申し訳ない」としている。

市によると、男性は抗がん剤投与を受けていた 08年 3月、点滴の針が外れ、約 2時間にわた

り約 530ミリリットルの薬剤が漏れた。薬剤が付着した胸などで炎症を起こし、約 40日間抗がん剤治療を中断せざるを得なかった。

## ■ 死産女性に 650万円賠償

### — 県立広島病院、対応遅れで —

広島県は 6月 11日、同県呉市の女性が県立広島病院( 広島市南区 )で昨年 6月に死産した際、病院側の対応に遅れがあったとして、賠償金 650万円を支払うことを決め、県議会に提案した。県病院事業局によると、胎児の脈拍数が少ないことに担当看護師が気付いたが産科医への報告が約 20分間遅れ、その後、死亡したという。「訴訟になれば業務に負担が生じるので、示談を決めた」としている。

女性側は昨年 9月、「異変に気付いた時点ですぐに超音波検査や帝王切開などをしていれば助かった」として、病院側に 2200万円の賠償を求めていた。

## ■ 2 病院閉院で 150人解雇

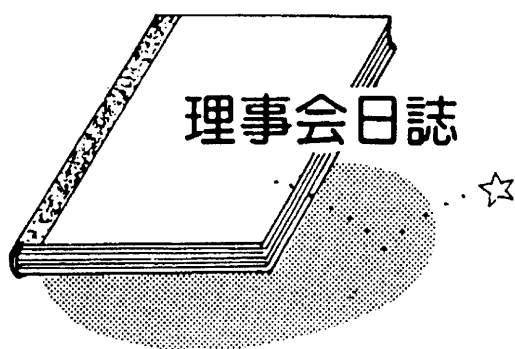
### — 千葉、未払い金 1 億円回収 —

千葉労連東葛ユニオン( 千葉県柏市 )は 6月 14日、松戸市内の 2つの民間病院が昨年 7月末に閉院した影響で看護師や技師ら職員計約 150人が解雇され、賃金などが未払いだったと明らかにした。職員側は病院長の債権を差し押さえ、これまでに 1億円近くを回収、配分した。

閉院したのは五香病院＝現在は再開＝と新八柱台病院。病院側が職員らに閉院と解雇を通知したのは閉院数日前で、患者も急な転院を余儀なくされたという。

職員ら約 100人が加入した東葛ユニオンは、給料債権に基づく「一般先取特権」という権利を根拠に、病院長 2人の診療報酬債権を差し押さえ、約 100人分の未払い賃金や退職金などにほぼ相当する 9750万円余りを回収した。

東葛ユニオン側の弁護士は「先取特権により労働債権を回収できたのは珍しい。訴訟を起こすより早急に解決し、効果があった」と話している。



平成 22 年 5 月 18 日(火) 第 3 回常任理事会

#### 医師会関係

##### (協議事項)

#### 1. 本会外の役員等の推薦について

(財)県公衆衛生センターの理事就任について  
→ 吉田常任理事に代わり稲倉会長が理事に就任することが承認された。

#### 2. 業務委託について

広域予防接種業務委託契約の締結について  
→ 提案通り締結されることが承認された。  
県立学校児童生徒の定期健康診断における結核健康診断業務の委託契約の締結について  
→ 提案通り締結されることが承認された。

#### 3. 後援・共催名義等使用許可について

9/4(土)第2回いのちの講演会「名義後援の申請について  
→ 後援することが承認された。  
9/26(日)「九州・山口口腔ケアシンポジウム in 宮崎」への後援のお願いについて  
→ 後援することが承認された。

#### 4. 平成 24 年「第 2 回全国有床診療所連絡協議会総会・講演会宮崎大会」の開催について

宮崎大会を引き受けることが承認された。

#### 5. 平成 22 年度救急医療功労者の厚生労働大臣表彰候補者の推薦について

4 名の候補者より 1 名を推薦することが承認された。

#### 6. 日本医師会の委員会委員の委嘱について

日医医療秘書認定試験委員会の委員に富田副会長が就任することが承認された。

#### 7. 日本医師会会内委員会委員の推薦について

病院委員会に吉田常任理事, 乳幼児保健検討委員会に佐藤常任理事, 介護保険委員会に石川常任理事, 医療 IT 委員会に荒木常任理事を推薦することが承認された。

#### 8. 6/1(火)日医役員就任披露パーティについて

稲倉会長, 河野副会長が出席することが承認された。

#### 9. 6/4(金)九州医師会連合会第 31 回常任委員会の開催について

稲倉会長が出席することが承認された(事務局より大重事務局長)。協議題の提出については見送り。

#### 10. 7/2(火)平成 22 年度第 1 回都道府県医師会長協議会の開催について

稲倉会長が出席することが承認された(事務局より大重事務局長)。協議題の提出については, 会長一任となり情勢に応じて判断することとなった。

#### 11. 5/25(火)宮崎大学医学部教授と宮崎県医師会役員等との懇談会の持ち方について

出席者の確認が行われ原案通り承認された。

#### 12. 6/2(土)第 6 回県医師会定例総会までのスケジュールについて

総会までの主な行事と日程について確認が行われた。

#### 13. 7/1(土)~11(日)第 42 回九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会について

吉田常任理事が出席することが承認された。

#### 14. 6/2(水)平成 22 年度第 1 回全国メディカルコントロール協議会連絡会の開催について

古賀常任理事が出席することが承認された。

15. 平成 22年度日本医師会生涯教育制度実施要綱改正案について

新たな改正案について「了承できる」旨、回答することとなった。

16. 5 /20(木)都道府県医師会女性医師担当理事連絡協議会について

荒木常任理事が出席することが承認された。

17. 口蹄疫の対応について

県医師会として、時期を逸してはいけな  
いので、先に予備費等から一時金を募金し、  
その後会員に対し義援金を募る。義援金募  
集の方法及び口蹄疫についての会員向け講  
演会開催については、今後検討することと  
なった。

( 報告事項 )

1 . 週間報告について

2 . 4 /30(金)宮大医学部附属病院新外来診療棟完  
成記念行事について

3 . 5 /6 (木)九州外科学会・九州小児外科学会・  
九州内分泌外科学会会長招宴について

4 . 5 /12(木)支払基金幹事会について

5 . 5 /12(木)宮崎市郡医師会例会しのめ医学会  
について

6 . 4 /28(木)労災診療指導委員会について

7 . 5 /13(木)県社会福祉協議会不動産担保型生活  
資金審査委員会について

8 . 公益法人化準備委員会に関する報告について

9 . 5 /13(木)宮崎県医師会産業医部会理事会につ  
いて

10. 5 /17(月)外部評価評価審査委員会について

11. 5 /11(火)第 3 次男女共同参画基本計画算定に  
当たっての基本的な考え方についての公聴  
会について

12. 5 /14(金)広報委員会について

13. その他

5 /18女性医師復職支援に対する意見交換  
会( 於：宮大医学部 )

医師連盟関係

( 協議事項 )

1 . 医療政策に対するアンケートについて

参議院議員選挙宮崎選挙区で本連盟に推  
薦依頼を提出している候補者( 2 名 )に対し、  
原案通りアンケートを実施することが承認  
された。

2 . 5 /20(木)県経済団体協議会の開催について

事務局で対応することが承認された。

( 報告事項 )

1 . 5 /11(火)日医連執行委員会について

平成 22年 5 月 25日(火) 第 4 回全理事会

医師会関係

( 議決事項 )

1 . 6 /10(木) 都城 )社会保険医療担当者( 医科 )の  
個別指導の実施について

役員 1 名の立会いが承認された。

2 . 本会外の役員等の推薦について

県公害健康被害認定審査会委員及び公害  
健康被害診療報酬審査委員の推薦について  
→県公害健康被害認定審査会委員に 4 名、  
公害健康被害診療報酬審査委員会委員に  
3 名の推薦が承認された。

3 . 8 /3 (火)第 34回全国高等学校総合文化祭部門  
開催会場への医師・看護師の派遣について  
開催会場がある都城市北諸県郡医師会に  
依頼することとなった。

4 . 平成 22年度妊婦及び乳幼児健康診査に係る  
委託単価見積りにについて

各市町村に対し原案通り提案されること  
が承認された。

5 . 平成 22年度妊婦及び乳幼児健康診査並びに  
眼科及び耳鼻咽喉科に係る三歳児精密健康  
診査における審査事務費の見積りにについて  
各市町村に対し原案通り提案されること

が承認された。

#### 6. 業務委託について

平成 27 年度心すこやか体いきいき健康教育推進事業「思春期健康相談事業」の実施に関する契約の締結について

→原案通り締結されることが承認された。  
県寝たきり予防対策支援業務委託契約の締結について

→原案通り締結されることが承認された。

#### 7. 8 / 24(土)・28日「中四九地区医師会看護学校協議会」への担当理事派遣のお願い

長倉理事を派遣することが承認された。

#### 8. 平成 27 年度全国医師会医療秘書学院連絡協議会運営委員の推薦について

富田副会長を運営委員に推薦することが承認された。

#### 9. 平成 27 年度全国医師会医療秘書学院連絡協議会常任委員の推薦について

長倉理事を常任委員に推薦することが承認された。

#### 10. 9 / 25(土)平成 27 年度全国医師会医療秘書学院連絡協議会定例総会および諸会議等への参加者等の予備調査について

長倉理事が出席することが承認された。

#### 11. 8 / 25(水)・26(木)第 54 回社保指導者講習会の開催日程について

講習会への参加者(復講の講師)を上田理事と石川常任理事で検討すること並びに宮崎県での復講を 10 月 2 日(土)に開催することが承認された。

#### 12. 6・7 月の行事予定について

6 月の主な行事の確認が行われた。

#### 13. その他

職員人事について

→嘱託職員として、治験を担当する職員 1 名の採用が承認された。

クールビズについて

→6 月 1 日～9 月 30 日までの間、原則として、代議員会・総会等を含む全ての会議でクールビズとすることが承認された。

(報告事項)

1. 5 / 21(金) 県庁)口蹄疫に対する義援金の贈呈について

2. 5 / 22(土) 鹿児島)九医連常任委員会について

3. 5 / 24(月) 県医)県アイバンク協会理事会について

4. 5 / 25(火) 県庁)県腎臓バンク理事会について

5. 5 / 24(月) 県総合保健センター)県健康づくり協会評議員会について

6. 5 / 22(土) 鹿児島)九医連定例委員総会について

7. 5 / 19(水) 県総合保健センター)県健康づくり協会会計監査について

8. 5 / 19(水) 県医)全国医療法人経営セミナー実行委員会について

9. 5 / 22(土) 県医)県医労災部会総会について

10. 5 / 24(月) 県医)広報委員会について

11. 4 / 30(金) 県医)医家芸術展世話人会について

12. 5 / 24(月) 県医)県医勤務医部会理事会について

13. 5 / 10(月)平成 27 年度第 1 回県立看護大学参与会について

医師国保組合関係

(報告事項)

1. 5 / 12(水) 県医)県医師国保理事会について

医師協同組合・エムエムエスシー関係

(報告事項)

1. 5 / 20(木) 県医)医協会計監査について

医師連盟関係

(議決事項)

1. 6 / 13(木) 東京)参議院議員西島英利君を励ます会について

稲倉委員長が出席することが承認された。

2. 6 /7(月(東京)「安藤たかおを応援する中央集会」のご案内について

大塚常任執行委員が出席することが承認された。

(議決事項)

1. 5 /22(土(鹿児島)九州医連連絡会執行委員会について

平成 22年 6月 8日(火) 第 5 回全理事会

医師会関係

(議決事項)

1. 6 /24(木(JA AZM ホール)社会保険医療担当者の(医科)個別指導の実施に係る立会について

役員 1 名の立会いが承認された。

2. 長期運転資金の貸付けに係る意見について  
4 件の医療機関について、問題なしと回答することが承認された。

3. 後援・共催名義等使用許可について  
11/10(水)～ 11(木(福岡)「九州ホスピタルショウ 2010」後援名義使用のお願いについて  
→後援することが承認された。

4. 世界医師会準会員の更新について  
会長並びに両副会長を更新することが承認された。

5. 9 /25(土(鹿児島)九州医師会連合会平成 22年度第 1 回各種協議会の開催種目について  
1. 医療保険対策協議会, 2. 介護保険対策協議会, 3. 地域医療対策協議会の順位で回答することが承認された。

6. 平成 22年度公衆衛生事業功労者の表彰について  
3 名を推薦することが承認された。

7. 本会各種委員会の委員構成について  
( 2 )医学会誌編集委員会, ( 25)母体保護法指定医師審査委員会, ( 26)母体保護法不服

審査委員会の委員構成が承認された。その他の委員会については、担当理事で会長推薦委員を含む委員を検討することとなった。

8. 6 /22(木(県医)第 15 回定例代議員会等について

開催通知を発送することが承認された。

9. 6 /26(土(県医)第 6 回定例総会等について  
特別講演講師の原中日医会長の行程が報告され、出迎え等の確認が行われた。

10. 7 /27(金(宮観)新研修医保険診療等説明会並びに祝賀会について

武田薬品の共催辞退が報告され、日程及びプログラムの確認が行われた。

11. シンボルマークの商標登録について  
一般的な金額の提示が行われた。今後検討を重ね、商用ではないので最低限の区分で商標登録を行うことが承認された。

12. 8 /7(土)～ 8(日(鹿児島)第 54 回九州ブロック学校保健・学校医大会、平成 22年度九州学校検診協議会について  
役員 6 名の参加が承認された。

13. 平成 22年度宮崎県医師会各会計収入支出決算に関する件について  
承認された。

14. 平成 22年度宮崎県医師会互助会収支決算について  
承認された。

15. 7 /28(木(日医)都道府県医師会産業保健担当理事連絡協議会の開催について  
大塚常任理事の出席が承認された。

16. 7 /1(木(日医)都道府県医師会救急災害医療担当理事連絡協議会について  
古賀常任理事の出席が承認された。

17. 「ピンクリボン活動みやざき」に係るグッズ購入及び協賛について  
前回に引き続き 2 万円の協力が承認された。

18. 7 /10(土) 東京 全国医師会医療秘書学院連絡協議会平成 27 年度会計監査の立会い及び第 1 回常任委員会の開催について  
長倉理事の出席が承認された。

19. 業務委託について

へき地出張診療所医療業務の委託契約の締結について  
→ 委託契約締結が承認された。

20. その他

人事について、課長 1 名( 医師協同組合 )  
の再雇用が承認された。

( 報告事項 )

1 . 週間報告について

2 . 5 月末日現在の会員数について

3 . 5 /27(木) 総合保健センター 県健康づくり協  
会理事会について

4 . 6 /1(火) 東京 日医役員就任披露パーティに  
ついて

5 . 6 /4(金) 沖縄 九医連常任委員会について

6 . 6 /4(金) 沖縄 九州各県保健医療福祉主管部  
長及び九州各県医師会長合同会議について

7 . 6 /7(月) 宮大 宮大経営協議会・学長選考会  
議について

8 . 5 /26(火) 宮崎労働局 労災診療指導委員会に  
ついて

9 . 5 /27(木) 九州厚生局宮崎事務所 九州地方社  
会保険医療協議会宮崎部会について

10. 5 /31(月) 県医 県有床診療所協議会役員会に  
ついて

11. 5 /27(木) 福岡 九州地方社会保険医療協議会  
総会について

12. 6 /8(火) 県医 学校保健及び学校安全に関す  
る文部科学大臣表彰推薦審査会について

13. 5 /28(金) 県医 県医諸会計監査について

14. 6 /8(火) 県医 県学校保健会理事会について

15. 6 /8(火) 県医 県学校保健会理事・評議員会  
について

16. 6 /7(月) 県医 県臨床研修運営協議会につ  
いて

17. 5 /27(木) 県医 県認知症高齢者グループホー  
ム連絡協議会理事会について

18. 6 /4(金) 県医 地域リハビリテーション広域  
支援センター連絡会議について

19. 5 /26(火) 日医 女性医師支援担当理事連絡協  
議会について

20. 6 /5(土) 県医 勤務医部会理事会について

21. 6 /5(土) 県医 勤務医部会総会・講演会につ  
いて

22. 5 /29(土) 県医 産業医部会総会・研修会につ  
いて

医師協同組合・エムエムエスシー関係

( 報告事項 )

1 . 5 /26(火) 医協理事会について

医師連盟関係

( 報告事項 )

1 . 6 /3(木) 参議院議員西島英利君を励ます会( 東  
京 )について

2 . 6 /7(月) 安藤たかおを応援する中央集会( 東  
京 )について

3 . 6 /8(火) 県医連常任執行委員会について

4 . 6 /8(火) 県医連執行委員会について

# 県 医 の 動 き

( 6 月 )

1	日医役員就任披露パーティ( 東京 ) 会長他 )	15	県北地域産業保健センター運営協議会 ( 大塚常任理事 ) 治験審査委員会( 富田副会長他 ) 第 4 回常任理事会( 会長他 )
2	全国メディカルコントロール協議会( 東京 )	16	全体課長会( 事務局 ) 県都城・西諸地域産業保健センター運営協議会( 大塚常任理事 )
3	東九州地域医療産業拠点構想宮崎県研究会 ( 古賀常任理事 ) 参議院議員西島英利君を励ます会( 東京 ) ( 会長 ) 医療従事者英語講座( 初級編 ) 古賀常任理事 )	17	日医医療秘書認定試験委員会( 日医 ) ( 富田副会長 ) 医療従事者英語講座( 初級編 ) 県産婦人科医会常任理事会( 濱田常任理事 )
4	九医連常任委員会( 沖縄 ) 会長 ) 地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議( 石川常任理事 ) 九州各県保健医療福祉主管部長及び九州各県医師会長合同会議( 沖縄 ) 会長 )	18	刑務所視察委員会( 立元常任理事 ) 地域産業保健センターコーディネーター会議 ( 事務局 ) 広報委員会( 荒木常任理事他 )
5	勤務医部会理事会 勤務医部会総会・講演会	19	初期医師臨床研修説明会( 会長他 ) 宮崎市郡医師会定時総会
7	宮大経営協議会・学長選考会議( 会長 ) 安藤たかおを応援する中央集会( 東京 ) ( 大塚常任理事 ) 県臨床研修運営協議会( 会長他 )	20	県小児科医会役員会( 佐藤常任理事 )
8	県学校保健会理事会( 会長他 ) 県学校保健会理事・評議員会( 会長他 ) 学校保健及び学校安全に関する文部科学大臣表彰推薦審査会( 会長他 ) 自殺対策うつ病研修会打合会 ( 吉田常任理事他 ) 県医連常任執行委員会( 会長他 ) 県医連執行委員会( 会長他 ) 第 5 回全理事会( 会長他 )	22	医協総代会( 会長他 ) 医協理事会( 会長他 ) 県医定例代議員会( 会長他 )
9	奥様医業経営塾( 医協事務局 )	23	奥様医業経営塾( 医協事務局 ) 宮崎県医学会役員会( 会長他 )
10	社会保険医療担当者( 医科 ) の個別指導 ( 上田理事 ) 全国国保組合協会通常総会( 秋田 ) 秦理事長 ) 支払基金幹事会( 会長 ) 互助会定時評議員会( 会長他 ) 医療従事者英語講座( 初級編 )	24	社会保険医療担当者( 医科 ) の個別指導 ( 石川常任理事 ) 医療従事者英語講座( 初級編 )
11	各都市医師会事務局長連絡会( 会長他 ) 病院部会・医療法人部会合同総会( 会長他 ) 子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業事前打合会( 富田副会長他 )	25	西諸医師会総会 広報委員会( 荒木常任理事他 ) 県内科医会医療保険委員会
12	県内科医会総会・学術講演会	26	県医定例総会・互助会総会・医師連盟大会 ( 会長他 )
14	学校医部会理事・評議員会( 会長他 )	26 { 27	日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 ( 東京 ) 金丸理事 )
		28	県内科医会誌編集委員会
		29	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 ( 河野副会長 ) 第 6 回全理事会( 会長他 )
		30	労災診療指導委員会( 河野副会長他 )

## 6 月のベストセラー

1	もし高校野球の女子マネージャーが ドラッカーの「マネジメント」を読んだら	岩 崎 夏 海	ダイヤモンド社
2	日本経済の真実 ある日、この国は破産します	辛 坊 治 郎 辛 坊 正 記	幻 冬 舎
3	体脂肪計タニタの社員食堂	タ ニ タ	大 和 書 房
4	マネジメント【エッセンシャル版】	P.F.ドラッカー 著 上 田 惇 生 訳	ダイヤモンド社
5	日韓がタブーにする半島の歴史	室 谷 克 実	新 潮 社
6	日本人へ リーダー篇	塩 野 七 生	文 藝 春 秋
7	母 —オモ二—	姜 尚 中	集 英 社
8	憚りながら	後 藤 忠 政	宝 島 社
9	民主党政権では日本が持たない	櫻 井 よ し こ	PHP 研 究 所
10	くじけないで	柴 田 ト ヨ	飛 鳥 新 社

宮脇書店本店調べ  
提供：宮崎店(宮崎市青葉町)  
☎ (0985) 23-7077

## お 知 ら せ

## 第 11 回 宮崎県医師会 医家芸術展

多数のご応募有難うございました！

「優秀な作品を一同に展示し、作品を通じて交流を図ると共に、創作する喜びや鑑賞する楽しさを味わえる開かれた芸術展」を目標に平成 12 年から始まった宮崎県医師会医家芸術展も、本年度で第 11 回を開催する運びとなりました。本年度は 31 名の皆様から 72 点のご応募をいただきました。

毎年、約 1,100 名を超える皆様にご来場いただき、県民と医師との懸け橋になっています。今年は、下記の日程で開催いたしますので、多くの皆様のご来場を心よりお待ちしております。

展示期間：平成 22 年 8 月 25 日(水)～ 29 日(日) (5 日間) 10:00～ 18:00

(但し、29 日(日)は 10:00～ 14:00 まで)

場 所：宮崎県立美術館 2 F 県民ギャラリー ・

出展作品：写真、書道、絵画

出 展 者：宮崎県医師会会員及び家族(高校生以上)

問合せ先：宮崎県医師会 学術広報課 ☎ 0985-22-5118

## ドクターバンク情報

( 無料職業紹介所 )

平成 2年 6 月 1日現在

本会では、会員の相互情報サービスとしてドクターバンク( 求人・求職等の情報提供 )を設置しております。登録された情報は、当紹介所で管理し秘密は厳守いたします。

現在、下記のとおり情報が寄せられております。お気軽にご利用ください。

お申込み、お問い合わせは当紹介所へ直接お願いいたします。

また、宮崎県医師会ホームページでも手続きと情報のあらましを紹介しております。ご覧ください。

### 1 . 求職者登録数 6 人

#### 1 ) 男性医師求職登録数 5 人 ( 人 )

希 望 診 療 科 目	求 職 数	常 勤 ・ 非 常 勤 別
内 科	3	常勤, 非常勤
整 形 外 科	1	常勤
老 健 施 設	1	常勤

#### 2 ) 女性医師求職登録数 1 人 ( 人 )

希 望 診 療 科 目	求 職 数	常 勤 ・ 非 常 勤 別
老 健 施 設	1	非常勤

### 2 . 斡旋成立件数 28人

#### 1 ) 男性医師 21人 2 ) 女性医師 7 人

### 3 . 求人登録 76件 262人 ( 人 )

募 集 診 療 科 目	求 人 数	常 勤 ・ 非 常 勤 別
内 科	82	常勤( 65 ), 非常勤( 17 )
循 環 器 科	13	常勤( 13 )
呼 吸 器 科	6	常勤( 6 )
外 科	24	常勤( 20 ), 非常勤( 4 )
整 形 外 科	19	常勤( 16 ), 非常勤( 3 )
産 婦 人 科	2	常勤( 2 )
眼 科	10	常勤( 8 ), 非常勤( 2 )
耳 鼻 咽 喉 科	1	常勤( 1 )
泌 尿 器 科	1	常勤( 1 )
皮 膚 科	1	常勤( 1 )
放 射 線 科	6	常勤( 6 )
リハビリテーション科	3	常勤( 2 ), 非常勤( 1 )
脳 神 経 外 科	12	常勤( 8 ), 非常勤( 4 )
神 経 内 科	3	常勤( 3 )
神 経 科	2	常勤( 2 )
精 神 科	18	常勤( 14 ), 非常勤( 4 )
麻 酔 科	8	常勤( 5 ), 非常勤( 3 )
小 児 科	7	常勤( 6 ), 非常勤( 1 )
血 液 内 科	3	常勤( 3 )
人 工 透 析	1	常勤( 1 )
健 診	2	常勤( 2 )
検 診	4	常勤( 1 ), 非常勤( 3 )
小 児 循 環 器 科	1	常勤( 1 )
消 化 器 内 科	11	常勤( 10 ), 非常勤( 1 )
救 命 救 急 科	2	常勤( 2 )
そ の 他	20	常勤( 20 )

## 求 人 登 録 者 ( 公 開 )

求人情報は、申し込みが必要です。宮崎県医師協同組合、  
無料職業紹介所(ドクターバンク)へお申し込み下さい。

下記の医療機関は、公開について同意をいただいております。

登録番号	施 設 名	所 在 地	募 集 診 療 科	求人数	勤 務 形 態
150005	医 ) っか会ピア・メンタル ささき病院	宮 崎 市	精	1	非常勤
160011	赤十字血液センター	宮 崎 市	検診	2	非常勤
160013	医 ) 晴会 金丸脳神経外科病院	宮 崎 市	脳 , 整 , 放 , 麻 , 内	8	常勤・非常勤
160020	財 ) 弘潤会 野崎病院	宮 崎 市	精 , 内	2	常勤
160031	医 ) 同心会 古賀総合病院	宮 崎 市	呼 , 神内 , 眼 , 耳 , 総診 , 呼外 , 循 臨病	9	常勤
160033	医 ) 如月会 若草病院	宮 崎 市	精 , 内	2	常勤
170040	医 ) いなほ会 日高医院	宮 崎 市	内	1	常勤
170046	医 ) 社団善仁会 市民の森病院	宮 崎 市	内 , 消内 , 内泌糖内 呼 , 放 , リウマチ	10	常勤・非常勤
170048	医 ) 慶明会 けいめい記念病院	国 富 町	内 , 眼	2	常勤
170052	医 ) 春光会	宮 崎 市	外 , 内	3	常勤
180061	医 ) あいクリニック	宮 崎 市	精	2	常勤・非常勤
180082	国立病院機構宮崎東病院	宮 崎 市	内 , 神内 , 整	5	常勤
190087	宮崎市郡医師会病院	宮 崎 市	内	3	常勤
190089	医 ) 社団孝尋会 上田脳神経外科	宮 崎 市	脳 , 内	3	常勤・非常勤
190094	医 ) 耕和会 迫田病院	宮 崎 市	整 , 内	3	常勤
190095	医 ) 慶明会 宮崎中央眼科病院	宮 崎 市	眼	2	常勤・非常勤
190096	医 ) 晴緑会 宮崎医療センター病院	宮 崎 市	内 , 外 , 消内 , リハ	9	常勤・非常勤
200103	社 ) 八日会 藤元中央病院健診センター	宮 崎 市	健診	1	常勤
200104	医 ) 社団善仁会 宮崎善仁会病院	宮 崎 市	内 , 外 , 救急 , 化療 , リハ	6	常勤
200105	医 ) 誠友会 南部病院	宮 崎 市	内 , 外 , 放	3	常勤
210110	医 ) 幸秀会 大江整形外科病院	宮 崎 市	整	1	常勤
210118	慈英病院	宮 崎 市	内 , 外 , 整	3	常勤
220121	医 ) 社団 星井眼科医院	宮 崎 市	眼	1	常勤
210123	医 ) 仁和会 介護老人保健施設むつみ苑	宮 崎 市	老施	1	常勤
220125	医 ) 仁和会 竹内病院	宮 崎 市	外	1	常勤
160008	医 ) 正立会 黒松病院	都 城 市	内 , 泌	2	常勤
160010	特医 ) 敬和会 戸嶋病院	都 城 市	内 , 老内	2	常勤
170042	医 ) 豊栄会 豊栄クリニック	都 城 市	内	1	常勤
170056	医 ) 社団アブラハムクラブ ベテスダクリニック	都 城 市	循 , 内 , 呼 , 神 , 脳 , 小循	8	常勤
170057	医 ) 清陵会 隅病院	都 城 市	内 , 外 , 整	3	常勤
180064	国立病院機構都城病院	都 城 市	消内 血内 循 呼 内 脳 産婦 ,	9	常勤
180069	社 ) 八日会 大悟病院	三 股 町	精 , 内	2	常勤
180081	医 ) 恵心会 永田病院	都 城 市	精	1	常勤
190084	医 ) 一誠会 都城新生病院	都 城 市	精	2	常勤・非常勤
190092	都城市郡医師会病院	都 城 市	内 , 呼	4	常勤

登録番号	施 設 名	所 在 地	募 集 診 療 科	求人数	勤 務 形 態
190093	社 )八日会 藤元早鈴病院検診センター	都 城 市	検診	2	常勤・非常勤
200106	医 宏仁会 海老原内科	都 城 市	内 外	4	常勤・非常勤
210108	特医 敬和会 みまた病院	三 股 町	内 消内 循皮整 婦小 , 呼 放	10	常勤
210113	医 邦楽会 河村医院	都 城 市	内	1	常勤
210114	社 )八日会 藤元病院	都 城 市	精	2	常勤
160034	特医 健寿会 黒木病院	延 岡 市	外 消内 緩ケア	4	常勤
160036	医 久康会 平田東九州病院	延 岡 市	内 脳循小 小児 眼 婦神 内 老施	9	常勤
190086	早田病院	延 岡 市	内	1	常勤
200100	医 育生会 井上病院	延 岡 市	産婦 ,内	2	常勤
200102	延岡市医師会病院	延 岡 市	消内	3	常勤
210109	延岡市夜間急病センター	延 岡 市	内 小 ,外 整	8	常勤・非常勤
210112	医 嘉祥会 岡村病院	延 岡 市	内	3	常勤・非常勤
160028	日向市立東郷病院	日 向 市	内	1	常勤
160039	医 誠和会 和田病院	日 向 市	外 内 整 透	7	常勤
180068	医 洋承会 今給黎医院	日 向 市	循	1	常勤
210111	宮崎県済生会 日向病院	門 川 町	内 麻	4	常勤
160006	都農町国保病院	都 農 町	内 整 放	4	常勤
160023	医 宏仁会 海老原総合病院	高 鍋 町	整 内 麻 眼 健診	5	常勤
170058	国立病院機構宮崎病院	川 南 町	呼 循 消内 外	8	常勤
180077	医 聖山会 川南病院	川 南 町	眼 麻 脳	10	常勤・非常勤
150004	西都医師会病院	西 都 市	内 外	4	常勤
160024	医 隆徳会 鶴田病院	西 都 市	内 外 整	6	常勤・非常勤
150002	医 慶明会 おび中央病院	日 南 市	内	1	常勤
150003	医 同仁会 谷口病院	日 南 市	精	2	常勤
160022	医 愛鍼会 山元病院	日 南 市	内 消内 神内	3	常勤
160037	医 十善会 県南病院	串 間 市	精 内	6	常勤・非常勤
170047	日南市立中部病院	日 南 市	内 神内 整 外	4	常勤
180071	串間市民病院	串 間 市	麻 小 眼	3	常勤・非常勤
220124	医 月陽会 きよひで内科クリニック	日 南 市	内	4	常勤・非常勤
160019	医 相愛会 桑原記念病院	小 林 市	内	2	常勤・非常勤
170043	医 和芳会 小林中央眼科	小 林 市	眼	1	常勤
180067	小林市立病院	小 林 市	内 循呼 血内 健診 放 小	11	常勤
180076	医 友愛会 園田病院	小 林 市	外 内 整	4	常勤
190090	医 浩然会 内村病院	小 林 市	精	1	常勤
190091	医 友愛会 野尻中央病院	小 林 市	整 内	2	常勤
170049	五ヶ瀬町国保病院	五ヶ瀬町	整	1	常勤
180070	高千穂町国保病院	高千穂町	内	1	常勤
190088	日之影町国保病院	日之影町	内 整	2	非常勤

## 病医院施設の譲渡・賃貸

譲渡，賃貸希望の物件を紹介いたします。

平成 22 年 6 月 7 日現在

1 . 譲渡物件	<u>宮崎市大字瓜生野 1645-3( 矢野整形外科跡 )</u> 土地 : 562.6 坪 : 1,859.89 ² 建物 : 鉄筋コンクリート造り 3 階建( 面積 1,047.89 ² : 316.98 坪 )
	<u>宮崎市本郷南方 5465-6( 診療所跡 )</u> 土地 1704.26 ² ( 516.4 坪 ) 建物 : 重量鉄骨造 2 階建( 平成 3 年築 ) 1 階 420.53 ² ( 127.4 坪 ), 2 階 340.79 ² ( 103.3 坪 ) 駐車場 : 25 台分
2 . 賃貸物件	<u>日南市園田 2 -2 -5( 診療所跡 )</u> 建物 : 鉄骨コンクリート造 2 階建 1 階 147.17 ² , 2 階 54.66 ² 日南市油津で町の中心部です。
	<u>宮崎市曾師町 209-3( 診療所跡 )</u> 建物 : 鉄筋コンクリート造 2 階建 1 階 183.35 ² , 2 階 166.69 ² 駐車場 : 10 台分
	<u>日向市上町 9 番 3 号( 医心内科跡 )</u> 建物 : 鉄筋コンクリート造 2 階建 延床面積 : 312.08 ² 駐車場 : 20 台駐車可 日向駅近くに位置し , バス , 電車の便も良好です。

お問合せ先

### ドクターバンク無料職業紹介所

〒 880-0023 宮崎市和知川原 1 丁目 10 番地( 宮崎県医師協同組合 )

0985-23-9100 代・FAX 0985-23-9179 E-mail: isikyou@m-iyazakimed.or.jp

## ● ● ● 読者の広場 ● ● ●

## 日州医事 6 月号へいただいたご意見・ご感想を紹介します。

## ● 日州医事に対する全般的なご意見

県医・会員のニーズが分かってよいと思います。

グリーンページが終了したのは少し前になると思いますが、日本全体から宮崎県にいたるまで医療行政に関する情報が日州医事の一分野として再興していただけると幸いです。

様々な情報源として重宝しています。体裁・紙質等もう少し質素でもよいと思いますが。

## ● 「医事紛争情報」について

以前、医事紛争情報は必要ないのではという意見が出ましたが、私にとりましては、まとめて掲載していただくこの欄は重宝しています。

## ● 「会員消息」について

いつも思うことですが「会員消息」で「退会」の人が、その後どうするとかどうなるのが全く分からないのが気になります。その勤務先を辞めて退会したのか辞めないで会員だけ退会したのか、これでは全く分かりません。

会員消息の「異動」の欄で、医療機関の名称が変更になった場合、会員の名前が代表者しか載っていないが、全員掲載すべきではないでしょうか。

## 広報委員会より

「会員消息」につきましては、会員が提出されました医師会の異動届けより抜粋して掲載しております。「退会」された後の勤務状況については医師会では把握することはできません。

「異動」の欄につきましては、たしかに記載の内容について分かりづらいこと、不十分なこともありましたので、今月号より、「会員の異動」と「施設の変更」を分けて掲載することにいたしました。

たくさんのご意見・ご感想、ありがとうございました。

日州医事では、会員の皆さんからのご意見を募集しています。

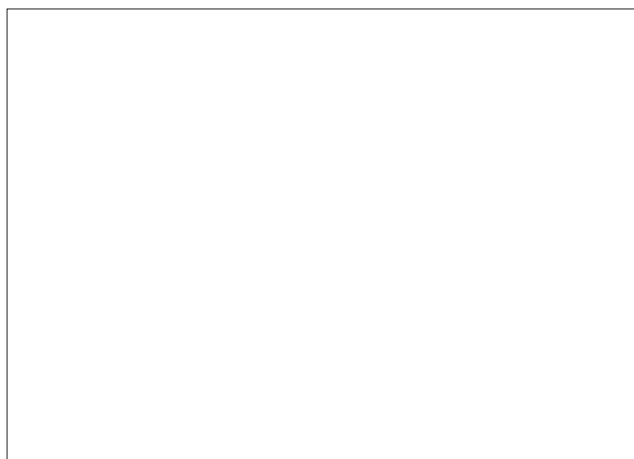
( 宮崎県医師会 FAX 0985 - 27 - 6550)

## お知らせ

## 宮崎県口蹄疫被害義援金について

宮崎県における口蹄疫まん延により、被害を受けた畜産農家に対する義援金として、九州医師会連合会(会長：鹿児島県医師会池田会長)から 100 万円の寄付があり、稲倉会長が代理で高橋福祉保健部長へ贈呈いたしました。九州医師会連合会の皆様方のご厚意に厚くお礼を申し上げます。

なお、6 月号でお知らせしましたように宮崎県医師会からも県へ義援金を贈りましたが、各郡市医師会からも義援金を贈られています。



## 予 告

## 宮崎県医師会親善ゴルフ大会

県医親善ゴルフ大会を下記の日程で開催いたします。ぜひ会員の先生方お誘い合わせのうえ、ご参加いただきますようお願いいたします。詳細は後日ご案内します。

と き 平成 27 年 11 月 3 日 (水)・文化の日)  
ところ ハイビスカスゴルフクラブ  
宮崎市佐土原町下田島 21085-1

## 宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

平成 22年 6 月 30日現在

7			月		
1	木	13: 30 (日医)都道府県医師会救急災害医療 担当理事連絡協議会 19: 00 県糖尿病対策推進会議小幹事会 19: 00 医学会誌編集委員会	16	金	14: 30 (日医)都道府県医師会生涯教育 担当理事連絡協議会 15: 30 九医連事務局長連絡協議会(事務局) 19: 15 広報委員会
2	金		17	土	14: 30 産業医研修会(実地)
3	土		18	日	
4	日	10: 00 レジナビフェア	19	月	(海の日)
5	月	16: 00 訪問看護支援事業説明会 19: 00 県内科医会理事会	20	火	15: 00 (日医)都道府県医師会長協議会 19: 00 第 7 回常任理事会
6	火	18: 30 治験審査委員会 19: 00 第 5 回常任理事会	21	水	10: 30 奥様医業経営塾(医協事務局) 18: 30 社会保険医療担当者(医科)の 新規集団指導 新規保険医療機関への説明会
7	水	全国国保組合協会理事長・役員研修会 10: 30 奥様医業経営塾(医協事務局)	22	木	19: 00 成人病検診各部会長連絡協議会
8	木	全国国保組合協会理事長・役員研修会 10: 00 社会保険医療担当者(医科)の個別指導 16: 00 支払基金幹事会 19: 00 医療従事者英語講座(初級編) 19: 00 県外科医会全理事会 19: 30 県産婦人科医会常任理事会	23	金	10: 30 地域産業保健センターコーディネーター会議(事務局)
9	金	19: 00 園医部会理事会	24	土	12: 00 九医協連購買・保険部会 13: 00 日医男女共同参画フォーラム
10	土	14: 30 全医秘協会計監査会・常任委員会 14: 30 九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会	25	日	
11	日	(参議院議員選挙 投票日) 9: 00 九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会	26	月	19: 00 広報委員会
12	月	18: 15 医師国保定例事務監査	27	火	18: 00 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 18: 00 医協運営委員会 18: 30 第 7 回全理事会 19: 00 新研修医保険診療説明会及び祝賀会
13	火	19: 00 第 6 回常任理事会	28	水	13: 30 (日医)都道府県医師会産業保健担当 理事連絡協議会 15: 00 労災診療指導委員会 19: 00 損保ジャパンとの懇談会
14	水	19: 00 医家芸術展世話人会 19: 30 県産婦人科医会会則等改正検討委員会	29	木	19: 00 医師国保組合会
15	木	19: 00 医師国保理事会	30	金	13: 30 九州各県アイバンク連絡協議会・全 国アイバンク連絡協議会(事務局)
			31	土	13: 00 全国有床診療所連絡協議会役員会 13: 00 アイバンクワークショップセミナー (事務局) 14: 10 全国有床診療所連絡協議会総会

都合により、変更になることがあります。

## 宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

平成 22 年 6 月 30 日現在

8			月		
1	日	8 : 40 全国有床診療所連絡協議会	16	月	
2	月		17	火	19: 00 第 9 回常任理事会
3	火	各都市医師会長協議会 第 8 回全理事会	18	水	10: 30 奥様医業経営塾 (医協事務局)
			19	木	
4	水	10: 30 奥様医業経営塾 (医協事務局) 19: 00 全国医療法人経営セミナー実行委員会	20	金	
5	木	19: 00 広報委員会			
6	金	18: 30 県外科医会夏期講演会	21	土	中四九地区医師会看護学校協議会 新生児蘇生法講習会 13: 00 九州地区医師国保組合連合会 全体協議会 14: 30 産業医研修会 (前期) 16: 00 全国国保組合協会九州支部総会
7	土	16: 00 九医連常任委員会 17: 00 九州学校検診協議会幹事会 18: 00 九州各県学校保健担当理事者会			
			22	日	中四九地区医師会看護学校協議会
8	日	9 : 30 九州学校検診協議会 12: 00 九州医師会連合会学校医会評議員会 13: 00 九州ブロック学校保健・学校医大会	23	月	
9	月		24	火	19: 00 第 10 回常任理事会
			25	水	(日医) 日医社会保険指導者講習会 15: 00 労災診療指導委員会 19: 00 広報委員会
10	火	18: 00 治験審査委員会 19: 00 第 8 回常任理事会			
11	水		26	木	(日医) 日医社会保険指導者講習会 13: 30 刑務所視察委員会 18: 00 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
12	木	16: 00 支払基金幹事会 19: 30 県産婦人科医会全理事会	27	金	
13	金		28	土	
14	土	14: 00 初期医師臨床研修・修了後専門研修 説明会	29	日	新生児蘇生法講習会
15	日		30	月	
			31	火	19: 00 第 9 回全理事会

都合により、変更になることがあります。

## 医 学 会 ・ 講 演 会

### 日本医師会生涯教育講座認定学会

注：数字は日本医師会生涯教育制度認定単位・カリキュラムコード( C C )。当日、参加証を交付。  
 がん検診＝各種がん検診登録・指定・更新による研修会  
アンダーラインの部分は、変更になったところです。

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 ＝ 連絡先
メトグルコ新発売 記念学術講演会 ( 1 単位 ) ( C C 76.82)	7 月 1 日(木) 19 00～ 20 30 ホテルJALシティ 宮崎	メトホルミンのAからZ 神戸大学糖尿病・内分泌内科学 准教授 小川 渉	共催 宮崎県内科医会 大日本住友製薬(株) ☎ 0985-29-5855
第 59回宮崎市郡医 師会心臓病研究会 ( 2 単位 ) ( C C 1 .2 .11.15)	7 月 2 日(金) 18 30～ 20 30 宮崎市郡医師会病院	先天性心臓病外科治療の最前線 - 肺高血圧症例を含めて - 鹿児島大学循環器・呼吸器・ 消化器疾患制御学教授 井本 浩	共催 宮崎市郡医師会病院 ☎ 0985-24-9119 ファイザー(株)
第 6 回宮崎消化器 内科セミナー ( 2 単位 ) ( C C 2 .15.73.82)	7 月 2 日(金) 19: 00～ 21 15 ホテルJALシティ 宮崎 500円 ( 研修医・学生無料)	消化器内視鏡診断・治療の進歩 京都大学医学部消化器内科准教授 武藤 学 肝硬変・肝細胞癌に進行する脂肪肝NASH の診断と治療 東京女子医科大学消化器内科教授 橋本 悦子	共催 宮崎消化器内科セミナー 武田薬品工業(株) ☎ 0985-24-6763
延岡医学会学術講 演会 ( 1.5単位 ) ( C C 52.53.54)	7 月 2 日(金) 19 00～ 20 30 ホテルメリージュ 延岡	消化器臨床診療における漢方薬のエビデ ンス 千葉大学医学部附属病院 光学医療診療部 尾高 健夫	共催 延岡医学会 (株)ツムラ ☎ 0985-28-9663 後援 延岡内科医会

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
脳梗塞 rt-PA 適正使用講習会 ( 2 単位 ) ( CC 29.32.34.78 )	7 月 3 日 ( 土 ) 14 00 ~ 16 00 宮崎大学医学部臨床 講義室	rt-PA ( アルテプラゼ ) 静注療法の適応と 適正使用指針について ( 仮 ) 宮崎大学医学部脳神経外科学講師 横上 聖貴	共催 日本脳卒中学会 田辺三菱製薬 ( 株 ) 協和発酵キリン ( 株 ) ( 連絡先 ) 宮崎大学医学部脳神経外科学 ☎ 0985-85-3128
第 7 回宮崎県骨粗鬆症講演会 ( 1 単位 ) ( CC 11.77 )	7 月 3 日 ( 土 ) 18 00 ~ 19 00 JA 会館ホール	アレンドロネート製剤による骨粗鬆症の 実態 みえ記念病院副院長 下田 順一	共催 宮崎県臨床整形外科医会 帝人ファーマ ( 株 ) ☎ 080-1765-6034
南那珂医師会生涯教育医学会 ( 1.5 単位 ) ( CC 76 )	7 月 5 日 ( 月 ) 19 00 ~ 20 30 南那珂医師会館	南那珂地区におけるシタグリプチンの使用報告 山元クリニック院長 山元 敏嗣 2 型糖尿病の診断と治療 - グラクティブ錠の使い方 ( 提案 ) - 平和台病院院長 中村 周治	共催 南那珂医師会 ☎ 0987-23-3411 小野薬品工業 ( 株 )
宮崎県医師会産業医研修会 ( 生涯研修の専門研修会 2 単位 ) ( 2 単位 ) ( CC 69.70 )	7 月 7 日 ( 水 ) 14 00 ~ 16 00 宮崎産業保健推進センター	( 4 ) メンタルヘルス対策 うつ病からの職場復帰 - リワークの問題 - 宮崎若久病院院長 倉山 茂樹	主催 宮崎県医師会 ( 連絡先 ) 宮崎産業保健推進センター ☎ 0985-62-2511
平成 27 年度学童心臓検診第二次検討会 ( 後期 ) ( 2 単位 ) ( CC 11.33.43.44 )	7 月 9 日 ( 金 ) 19 00 ~ 21 00 日向市東臼杵郡医師会館	症例検討会	主催 日向市東臼杵郡医師会心臓検診班 後援 日向市東臼杵郡医師会 ☎ 0982-52-0222

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
延岡医学会学術講演会 ( 2 単位 ) ( C C 11.23.75.82 )	7 月 9 日(金) 19 00~ 21 00 ホテルメリージュ 延岡	エゼチミブ臨床研究の最終報告 宮崎大学医学部内科学講座神経呼吸 内分泌代謝学助教 上野 浩晶 エゼチミブの脂質代謝改善作用 - 食後高脂血症を中心に - 防衛医科大学老年内科教授 池脇 克則	共催 延岡医学会 バイエル薬品(株) ☎ 0985-60-2532 シェリング・プラウ(株) 後援 延岡内科医会
食後高血糖フォーラム 2010 in 宮崎 ( 1 単位 ) ( C C 76 )	7 月 13 日(火) 18 45~ 20 05 宮崎観光ホテル	みてわかる糖尿病患者の食後代謝異常とその治療 東京慈恵会医科大学糖尿病・代謝・ 内分泌内科准教授 森 豊	共催 宮崎県糖尿病懇話会 (株)三和科学研究所 ☎ 096-320-9660 大日本住友製薬(株) 後援 宮崎県内科医会
宮崎県医師会産業医研修会(生涯研修の <u>実地研修会</u> 2 単位) ( 2 単位 ) ( C C 11.38 )	7 月 14 日(水) 14 00~ 16 00 延岡市医師会病院 ( 定員 30 名 )	(6)作業環境管理・作業管理 騒音難聴とその対策 宮崎大学医学部公衆衛生学教授 黒田 嘉紀	主催 宮崎県医師会 ( 連絡先 ) 宮崎産業保健推進センター ☎ 0985-62-2511
宮崎県医師会産業医研修会(生涯研修の専門研修会 2 単位) ( 2 単位 ) ( C C 8 .11 )	7 月 14 日(水) 18 30~ 20 30 県医師会館	(3)健康管理 職場における新型インフルエンザ対策 - 次のパンデミックに備える - 宮崎産業保健推進センター所長 小岩屋 靖	主催 宮崎県医師会 ( 連絡先 ) 宮崎産業保健推進センター ☎ 0985-62-2511
第 25 回宮崎感染症研究会 ( 2 単位 ) ( C C 1 .2 .9 .11 )	7 月 15 日(木) 18 45~ 21 00 宮崎観光ホテル 1,000円	内科医のためのワクチン講座 名鉄病院予防接種センター付部長 菊池 均 インフルエンザ感染症における炎症制御 九州保健福祉大学感染症治療学教授 佐藤 圭創	共催 宮崎感染症研究会 第一三共(株) ☎ 0985-23-5710

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
第 51 回江南医療連 携の会・症例検討 会 ( 1.5 単位 ) ( CC 25.53.62 )	7 月 15 日 ( 木 ) 19 00 ~ 20 30 社会保険宮崎江南 病院 100 円	リンパ節病変の画像診断 宮崎江南病院健康管理センター長 杜若 陽祐 金属異物の露出した下肢難治性潰瘍の治 療経験 同病院形成外科医長 塩沢 啓 最近の内科症例 - 消化器疾患を中心に - 同病院内科医員 大野 妙子	共催 江南医療連携の会 ( 社会保険宮崎江南病院 ) ☎ 0985-51-7575 エーザイ ( 株 )
延岡医学会学術講 演会 ( 1.5 単位 ) ( CC 7.9.73 )	7 月 15 日 ( 木 ) 19 00 ~ 20 30 ホテルメリージュ 延岡	肝炎治療費の助成制度について 宮崎県延岡保健所長 日高 良雄 B 型肝炎の患者さんをどう診るか？ 宮崎大学医学部附属病院肝疾患 センター准教授 永田 賢治	共催 延岡医学会 宮崎県肝疾患診療連 携拠点病院 宮崎大学 医学部附属病院 ) ブリストル・マイ ヤーズ ( 株 ) ☎ 099-805-3325 後援 延岡市西臼杵郡薬剤師会 宮崎県医師会
西諸医師会・西諸 内科医会合同学術 講演会 ( 2 単位 ) ( CC 23.74.75.82 )	7 月 15 日 ( 木 ) 19 00 ~ 21 00 ガーデンベルズ小林	動脈硬化治療の新しい潮流 宮崎大学医学部内科学講座 循環体液制御学准教授 今村 卓郎	主催 西諸医師会 ☎ 0984-23-2113 西諸内科医会 共催 ファイザー ( 株 )
宮崎小児感染症研 究会 ( 1.5 単位 ) ( CC 39 )	7 月 15 日 ( 木 ) 19 15 ~ 21 00 ホテルスカイタワー	子どもの耳と鼻の感染症 - ガイドラインの活用を含めた治療戦略 - 千葉県立保健医療大学栄養学科教授 工藤 典代	共催 宮崎小児感染症研究会 宮崎県小児科医会 宮崎県耳鼻咽喉科医会 宮崎県臨床衛生検査 技師会 明治製菓 ( 株 ) ☎ 0985-25-6215
宮崎県医師会産業 医研修会 ( 生涯研修 の専門研修会 2 単 位 ) ( 2 単位 ) ( CC 11.12.82 )	7 月 16 日 ( 金 ) 18 30 ~ 20 30 都城市北諸県郡医師 会館	( 5 ) 健康保持増進 生活習慣病 ( メタボリックシンドローム ) 対策 都城市郡医師会病院副院長 中津留 邦展	主催 宮崎県医師会 ( 連絡先 ) 宮崎産業保健推進センター ☎ 0985-62-2511

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
第 31回宮崎てんかん懇話会 ( 2 単位 ) (CC 11.13.32.35)	7 月 16日(金) 19 00~ 21 00 宮崎観光ホテル 500円 ( 学生無料 )	Angelman 症候群に学ぶ - 遺伝学と脳科学の接点 - 北海道大学病院小児科講師 齋藤 伸治	共催 宮崎てんかん懇話会 協和発酵キリン(株) ☎ 0985-22-8801
延岡医学会学術講演会 ( 1.5単位 ) (CC 2 .73.74)	7 月 16日(金) 19 00~ 20 45 ホテルメリージュ 延岡	慢性腎臓病患者における高血圧治療 県立宮崎病院内科 山下 靖宏 降圧を超えた心血管イベント撲滅を目指した現代の高血圧治療戦略 九州大学病院循環器内科講師 廣岡 良隆	共催 延岡医学会 第一三共(株) ☎ 0985-23-5710 後援 延岡内科医会
第 15回宮崎県呼吸ケア研究会 ( 3 単位 ) (CC 10.45.73.80)	7 月 17日(土) 15 00~ 18 00 宮日会館 500円	禁煙外来について 霧ヶ丘つだ病院理事長・院長 津田 徹	共催 宮崎県呼吸ケア研究会 帝人在宅医療(株) ☎ 0985-25-6613 後援 宮崎県医師会 宮崎県理学療法士会 宮崎県看護協会
第 66回宮崎大学眼科研究会 ( 2 単位 ) (CC 36)	7 月 17日(土) 17 00~ 19 00 宮崎観光ホテル 2,000円	術後眼内炎の予防策 - medical & surgical aspect - 徳島大学眼科講師 江口 洋 難治性緑内障の治療経験 愛知医科大学眼科学教授 岩城 正佳	主催 宮崎大学医学部眼科学教室 ☎ 0985-85-2806 共催 日本アルコン(株)
宮崎県医師会産業医研修会(基礎研修・生涯研修の実地研修会 2 単位) ( 2 単位 ) (CC 8 .11)	7 月 17日(土) 14 30~ 16 30 県医師会館 ( 定員 30名 )	(6)作業環境管理・作業管理 作業管理における防護服の取り扱い 宮崎大学医学部公衆衛生学教授 黒田 嘉紀	主催 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
県立延岡病院緩和 ケア研修会(平成 22 年度第 2 回宮崎県 緩和ケア研修会) (2 日間) (10 単位) (CC 4.5.6.45.50.53.68.69.70.81)	7 月 18 日(日) 8 30~ 18 30 県立延岡病院	全人的な緩和ケアについての要点 県立延岡病院麻酔科医長 山内 弘一郎	主催 県立延岡病院 ☎ 0982-32-6181
	7 月 19 日(月) 8 00~ 13 30 県立延岡病院	呼吸器困難等の身体症状に対する緩和ケ ア 小林市立病院部長兼医長 窪田 悦二	
第 9 回児湯カンファ レンス (1 単位) (CC 61.73)	7 月 20 日(火) 19 00~ 20 00 ホテル四季亭	関節リウマチの診断と最新治療 市民の森病院膠原病・リウマチ センター所長 日高 利彦	共催 児湯医師会 ☎ 0983-22-1641 中外製薬(株)
宮崎県医師会産業 医研修会(生涯研修 の専門研修会 2 単 位) (2 単位) (CC 69.70)	7 月 22 日(木) 14 00~ 16 00 宮崎産業保健推進セ ンター	(4)メンタルヘルス対策 心が健康になるために - セルフケア - 都城新生病院 前原 正法	主催 宮崎県医師会 (連絡先) 宮崎産業保健推進センター ☎ 0985-62-2511
第 15 回宮崎県泌尿 器科医会 (2 単位) (CC 9.12.65.82)	7 月 22 日(木) 18 45~ 20 45 ホテルニューウェル シティ宮崎	新しい性感染症ガイドライン 2010 産業医科大学泌尿器科学講師 濱砂 良一	主催 宮崎県泌尿器科医会 共催 第一三共(株) (連絡先) 宮崎大学医学部泌尿器科 ☎ 0985-85-2968
第 26 回宮崎県耳鼻 咽喉科懇話会 (2 単位) (CC 1.2.38)	7 月 22 日(木) 19 00~ 21 00 ワールドコンベン ションセンターサ ミット 500 円	老人性難聴の発症機序 東京大学耳鼻咽喉科学教授 山嵜 達也	共催 宮崎県耳鼻咽喉科懇話会 シェリング・プラウ(株) ☎ 092-474-9790 後援 日耳鼻宮崎県地方部会 宮崎県耳鼻咽喉科医会

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
宮崎市郡小児科医 会講演会 ( 1 単位 ) ( C C 25.26 )	7 月 22日(木) 19 15~ 20 30 ホテルスカイタワー	夏の小児皮膚感染症 N T T 東日本関東病院皮膚科部長 五十嵐 敦之	共催 宮崎市郡小児科医会 大塚製薬(株) ☎ 0985-24-2287
第 14回宮崎甲状腺 疾患研究会 ( 2 単位 ) ( C C 2 . 9 .15.19 )	7 月 23日(金) 19 00~ 21 00 宮崎観光ホテル	先天性甲状腺機能低下症の臨床的・分子 遺伝学的検討 島根大学医学部小児科学講師 鬼形 和道	共催 宮崎甲状腺疾患研究会 あすか製薬(株) ☎ 092-781-6551
第 35回消化器疾患 宮崎セミナー がん検診(胃) ( 4 単位 ) ( C C 1 . 2 . 3 . 4 . 8 )	7 月 24日(土) 15 00~ 19 00 M R T m i c c	早期消化管癌の診断と治療 静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科部長 小野 裕之 胃癌の病理 - 最新の知見 - 国立がん研究センター中央病院 臨床検査室長 九嶋 亮治 早期胃癌と先達者から学んだ形態学の意 義 - 将来の展望 消化管医用画像デー タベースの構築と世界への発信 - 九州がんセンター名誉院長 牛尾 恭輔	共催 宮崎木曜会 武田薬品工業(株) ☎ 0985-24-6763
宮崎県医師会産業 医研修会(生涯研修 の <u>実地研修</u> 研究会 2 単位) ( 2 単位 ) ( C C 1 . 11.12 )	7 月 27日(火) 14 00~ 16 00 旭化成マイクロシス テム(株)延岡事業所 (定員 15名)	(7)職場巡視と討論 職場巡視の進め方と産業保健活動 旭化成(株)延岡支社健康管理センター 所長 小山 一郎	主催 宮崎県医師会 (連絡先) 宮崎産業保健推進センター ☎ 0985-62-2511
宮崎県医師会産業 医研修会(生涯研修 の専門研修会 2 単 位) ( 2 単位 ) ( C C 11.12.82 )	7 月 29日(木) 18 30~ 20 30 都城市北諸県郡医師 会館	(3)健康管理 働く人の口腔衛生 - 特に全身への影響力 - 永井歯科医院院長 永井 省二	主催 宮崎県医師会 (連絡先) 宮崎産業保健推進センター ☎ 0985-62-2511

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
西諸医師会・西諸 内科医会合同学術 講演会 ( 2 単位 ) ( CC 21.28.30.61)	7 月 29 日 ( 木 ) 19 00~ 21 00 ガーデンベルズ小林	インフルエンザ感染における炎症制御 九州保健福祉大学感染症治療学教授 佐藤 圭創	主催 西諸医師会 ☎ 0984-23-2113 西諸内科医会 共催 アボット・ジャパン(株)
延岡医学会学術講 演会 ( 1 単位 ) ( CC 61.73)	7 月 30 日 ( 金 ) 18 45~ 20 00 ホテルメリージュ 延岡	関節リウマチ治療と感染症対策 宮崎大学医学部内科学講座 免疫感染病態学教授 岡山 昭彦	共催 延岡医学会 中外製薬(株) ☎ 0985-20-8118 後援 延岡内科医会
宮崎県皮膚科医会 学術講演会 ( 1.5 単位 ) ( CC 2 .5 .26)	8 月 5 日 ( 木 ) 19 00~ 20 30 ワールドコンベン ションセンターサ ミット	私の皮膚病治療戦略 札幌皮膚科クリニック院長 根本 治	共催 宮崎県皮膚科医会 サノフィ・アベン ティス(株) ☎ 0120-852-297
宮崎県医師会産業 医研修会(生涯研修 の更新研修会 2 単 位 ) ( 2 単位 ) ( CC 7 .69.70)	8 月 5 日 ( 木 ) 14 00~ 16 00 宮崎産業保健推進セ ンター	(1)労働衛生関係法規と関係通達の改正 メンタルヘルス対策における職場復帰支 援 - 職場復帰支援の手引きについて - 宮崎産業保健推進センター副所長 堀添 貞茂	主催 宮崎県医師会 ( 連絡先 ) 宮崎産業保健推進センター ☎ 0985-62-2511
宮崎県内科医会講 演会 ( 1 単位 ) ( CC 2 .76)	8 月 20 日 ( 金 ) 19 15~ 20 30 宮崎観光ホテル	心血管合併症阻止を目指した 2 型糖尿病 のリスク管理 久留米大学医学部糖尿病性血管 合併症病態・治療学教授 山岸 昌一	共催 宮崎県内科医会 サノフィ・アベン ティス(株) ☎ 0120-852-297

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会(基礎研修 の前期研修会 3 単 位) (3 単位) (CC 12.69.70)	8 月 21日(土) 14 30~ 17 30 県医師会館	(1)総論 産業保健活動について 宮崎大学医学部公衆衛生学教授 黒田 嘉紀  (3)メンタルヘルス対策 産業医が直面する職場におけるメンタル ヘルス対策 (株)サムコ産業医 谷山 ゆかり	主催 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118
第 18回都城緩和ケ ア研究会 (3 単位) (CC 80.81)	9 月 11日(土) 13 00~ 16 30 都城市北諸県郡医師 会館 500円	テーマ：とぎれないガン医療を目指して 国立病院機構都城病院 他	主催 都城緩和ケア研究会 共催 武田薬品工業(株) (連絡先) 三州病院 ☎ 0986-22-0230

7 月 10日(土)九州臨床糖尿病医会セミナーは、口蹄疫感染拡大防止のため延期されました。  
その他の講演会についても中止・変更の可能性があります。  
詳細は各講演会の連絡先へお問い合わせください。

## 日本医師会生涯教育カリキュラム (2009)

カリキュラムコード(略称 CC)

1 専門職としての使命感	29 認知能の障害	57 外傷
2 継続的な学習と臨床能力の保持	30 頭痛	58 褥瘡
3 公平・不正な医療	31 めまい	59 背部痛
4 医療論理	32 意識障害	60 腰痛
5 医師・患者関係とコミュニケーション	33 失神	61 関節痛
6 心理社会的アプローチ	34 言語障害	62 歩行障害
7 医療制度と法律	35 けいれん発作	63 四肢のしびれ
8 医療の質と安全	36 視力障害、視野狭窄	64 肉眼的血尿
9 医療情報	37 目の充血	65 排尿障害(尿失禁・排尿困難)
10 チーム医療	38 聴覚障害	66 乏尿・尿閉
11 予防活動	39 鼻漏・鼻閉	67 多尿
12 保健活動	40 鼻出血	68 精神科領域の救急
13 地域医療	41 嘔声	69 不安
14 医療と福祉の連携	42 胸痛	70 気分の障害(うつ)
15 臨床問題解決のプロセス	43 動悸	71 流・早産および満期産
16 ショック	44 心肺停止	72 成長・発達の障害
17 急性中毒	45 呼吸困難	73 慢性疾患・複合疾患の管理
18 全身倦怠感	46 咳・痰	74 高血圧症
19 身体機能の低下	47 誤嚥	75 脂質異常症
20 不眠	48 誤飲	76 糖尿病
21 食欲不振	49 嚥下困難	77 骨粗鬆症
22 体重減少・るい瘦	50 吐血・下血	78 脳血管障害後遺症
23 体重増加・肥満	51 嘔気・嘔吐	79 気管支喘息
24 浮腫	52 胸やけ	80 在宅医療
25 リンパ節腫張	53 腹痛	81 終末期のケア
26 発疹	54 便通異常(下痢・便秘)	82 生活習慣
27 黄疸	55 肛門・会陰部痛	83 相補・代替医療(漢方医療を含む)
28 発熱	56 熱傷	84 その他

## 診療メモ

## 新しい概念「ロコモティブシンドローム」とは

宮崎大学医学部感覚運動医学講座整形外科学分野 ちょう さ えつ お 帖 佐 悦 男

日本は、平均寿命は世界のトップレベルですが、健康寿命(自立した生活ができる生存期間)が長いとはいえないのが現状です。高齢者の自立した生活を阻害する要因の一つに運動器の障害があり、平均寿命の延びに伴い増加しています。そこで、日本整形外科学会では、運動器の障害により「要介護になるリスクが高い状態」を表す言葉としてロコモティブシンドローム(運動器症候群 以下、ロコモ)を提唱しました。まず、ロコモを自己チェックするためのツール(ロコチェック 表 1)を示します。1項目でも該当すればロコモが疑われますので、整形外科専門医に相談して下さい。次に、「運動器不安定症」と「運動器症候群：ロコモ」との違いについて述べます。運動器不安定症は保険収載された疾患概念であり、対象は 65歳以上であること、変形性膝関節症や腰部脊柱管狭窄症など運動機能低下をきたす疾患の既往または罹患があること、「障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)判定基準」(表 2)がランク J(生活自立)またはランク A(準寝たきり)であること、運動機能評価テスト(開眼片脚起立時間 15秒未満, 30 Timed up and go test 1秒以上)の項目を満たすこと、が条件になります。一方、ロコモの概念はもっと広く、運動器の障害により「要介護になるリスクが高い状態」を指します(図 1)。わかりにくい場合はメタボリック症候群と置き換えて考えて下さい。

内臓脂肪型肥満によって、さまざまな病気が引き起こされやすくなった状態を「メタボリック症候群」といい、高血糖・高血圧・高脂血症を伴うとされています。放置すると心臓病などの発症リスクが高まり、注意が必要です。同様に「ロコモ」は、運動器の障害により要介護のリスクが高まった状態であり、既に運動器不安定症になった状態も含んでいます。放置すると寝たきりになる可能性があるため、予防や原因疾患の治療が必要になります。「運動器不安定症」は保険収載されているため、これまで整形外科の病院を中心に治療が行われてきました。一方、ロコモは運動器不安定症になる前の状態も含みますので、予防も大切です。宮崎県では新しい試みとして、スポーツや運動(ロコモティブトレーニング 以下、ロコトレ)による「ロコモ予防」を開始しています。スポーツやロコトレでロコモ予防をすることで、ひいてはメタボ予防にもつながります。しかし、運動器疾患に罹患している場合は、不適切なスポーツや運動によって逆に運動器障害を悪化させることになりかねません。ロコモを疑ったときは、運動器障害の程度や疾患の有無をチェックして適切な予防法や治療法をアドバイスする必要があります。ロコモが減少することで健康寿命が延びることを期待しています。

表 1 . 7 つのロコチェック( 2009年 10月 1日に 5 つから 7 つの項目に改訂)

- 1 ) 片脚立ちで靴下がはけない
- 2 ) 家の中でつまずいたり滑ったりする
- 3 ) 階段を上るのに手すりが必要である
- 4 ) 横断歩道を青信号で渡りきれない
- 5 ) 15分くらい続けて歩けない
- 6 ) 2 kg 程度の買い物( 1 リットルの牛乳パック 2 個程度 )をして持ち帰るのが困難である
- 7 ) 家の中のやや重い仕事( 掃除機の使用 , 布団の上げ下ろしなど )が困難である

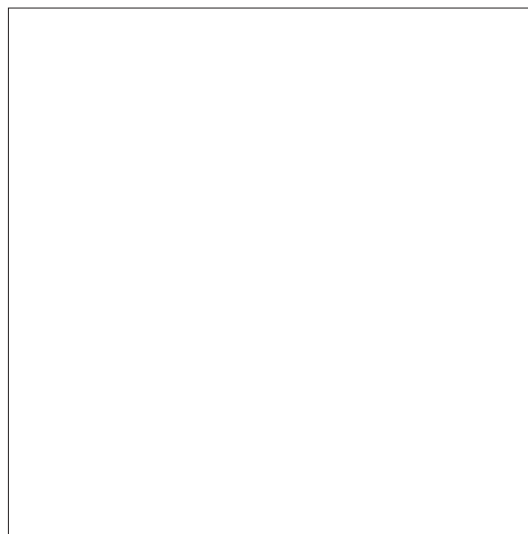
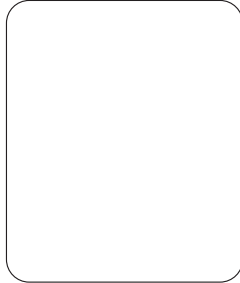


図 1 . ロコモと運動器不安定症 日本整形外科学会ロコモ 2009KN より引用

表 2 . 「障害高齢者の日常生活自立度( 寝たきり度 )」判定基準

	ランク	判 定 基 準
生活自立	ランク J	何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する。 1 交通機関等を利用して外出する 2 隣近所へなら外出する
準寝たきり	ランク A	屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない。 1 日中はほとんどベッドから離れて生活する 2 日中も寝たり起きたりの生活をしている
寝たきり	ランク B	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが座位を保つ。 1 介助なしで車椅子に移乗し、食事・排泄はベッドから離れて行う 2 介助により車椅子に移乗する
	ランク C	一日中ベッド上で過ごし、排泄・食事・着替えにおいて介助を要する。 1 自力で寝返りをうつ 2 自力で寝返りもうたない

## 私 の 本



宮崎市 大西医院  
おおにし ゆうじ  
大 西 雄 二

## ある警察医 20 年の足跡

発行所 鉾 脈 社  
定 価 1,200 円(税込)

平成 2 年 2 月より、北署の警察医として人生の 3 分の 1 の 20 年を過ごしました。この間 1,303 例の検死を行いました。1,303 例の全てが警察からの夜討ち朝駆けの緊急要請です。定期的に月 2 回北署留置施設の健康診断に出かけます。

特殊な得がたい経験を手がかりに、生き方・死に方、社会のあり方への思索を巡らすことができます。全国の警察医、法医学者と知り合い見識を深めることができます。

肉体的・精神的、一部経済的に負担であり、これだけの代償を払った以上は、何か形に残さなければならぬと思えてきました。私の人生の証として、この間に書き溜めたエッセイ、学会発表、論文、活動記録を「本」としてまとめることにしました。検死数は年々増加しています。孤独死、突然死、自殺など現在のトピックスも扱っています。

県医師会の役員をしていた頃、西都市で学校保健大会があり、夜 9 時懇親会の席上で要請があり、会場まで迎えに来てくれたらと答えると署員が迎えに来ました。また、飛行場のロビーで到着を待って、そのまま現場へ行ったこともあります。その他山行の途中、要請があり中止し引き返しました。同行した 70 歳の女性はその後急逝し、もう一緒に山に行く機会はありません。これは無念の思いです。

内容は、【第 1 章】警察医の視点【第 2 章】警察医の現場から【第 3 章】警察医活動を考える【第 4 章】事例研究から【第 5 章】警察医の余暇【第 6 章】宮崎県警察医会の活動【第 7 章】警察医 20 年のあゆみ(資料編)。184 ページ。

60 歳を過ぎ、同輩それどころか後輩の死に接しますと、次の言葉を実感します。

「死は生の対極にあるのではなく、我々の生のうちに潜んでいるのだ」

(『ノルウェイの森』村上春樹)

## お知らせ

第 12 回生命を見つめる  
フォトコンテスト

作品募集!!

日本医師会と読売新聞社は生命の尊さ、大切さを考えてほしいとの願いを込め、「生命（いのち）を見つめる」フォトコンテストを開催しています。  
周囲の生きとし生けるものすべてが被写体です。  
レンズを通して「生命」を感じた作品をご応募ください。

主 催：日本医師会 / 読売新聞社

審査員 田沼武能（日本写真家協会会長）・椎名誠（作家）  
ロザンナ（歌手）・織作峰子（写真家）ほか賞 最優秀賞 1 点 / 30万円 日本医師会賞... 1 点 / 10万円  
読売新聞社賞... 1 点 / 10万円 審査員特別賞... 1 点 / 10万円  
入選... 5 点 / 5 万円 佳作... 20点 / 図書カード 5 千円分

応募規定 ●応募作品（プリント）は、本人が撮影したフィルムの未発表作品に限ります。  
デジタルカメラで撮影したもの、及びデジタルプリントまたは 500万画素以上のデジタルデータも応募可能です。  
500万画素以上であれば携帯電話での撮影も可能です。  
画像処理等の加工、合成及び組み写真は不可。

- 作品のプリントサイズは、キャビネ判（2 L）とします。
- 応募作品は、原則として応募日から 3 年以内に撮影したものに限りします。
- 1 人 3 点までに限りします。
- 二重応募や類似作品の応募を禁じます。
- 肖像権やプライバシーの侵害には十分ご注意ください。主催者では責任を負いかねます。
- 作品は返却しません。
- 入賞作品の著作・使用权は 1 年間、主催者に帰属します。
- 上記規定に違反した場合は、受賞を取り消します。

入賞者発表 / 2011年 2 月の読売新聞社紙上（予定）

2011年 2 月に東京で入賞作品展を開催する予定です。

応募問い合わせ先 〒 104-8325 東京都中央区京橋 2 -9 -2

読売新聞東京本社 事業開発部「フォトコン」係

TEL .03-5159-5895

公式ホームページ <http://info.yomiuri.co.jp/event/contest/>

応募作品の裏に、タイトル、撮影年月日、住所、氏名、  
年齢（生年月日）、職業又は学校名、電話番号を明記  
した紙を貼ってください。

ご記入いただいた個人情報は、受賞した場合の連絡、  
作品に関する問い合わせ、取材のみに使用し、それ以外  
の目的で使用や、第三者に譲渡することはありません。

締 切  
2010年  
11月 19日(金)  
必着

## お知らせ

県医師会から各都市医師会へ送付しました文書についてご案内いたします。詳細につきましては、会員専用ホームページをご覧ください。所属都市医師会へお問い合わせください。

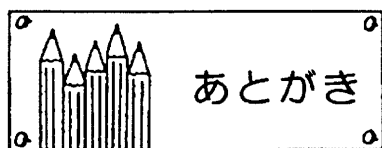
送付日	文 書 名
5 月 26 日	・医薬品・医療機器等安全性情報第 269 号の速報について
5 月 27 日	・総務省取りまとめによる「各種電波利用機器の電波が植込み型医療機器へ及ぼす影響を防止するための指針」(平成 27 年 5 月版)の送付について
5 月 28 日	・カプノサイトファーマ・カニモルサス感染症に関する Q & A について
5 月 31 日	・「医療機関未収金対策支援事業」について
6 月 1 日	・平成 27 年度木のある暮らし創出推進事業の募集について ・「病原微生物検出情報」,「病原微生物検出情報(普及版)」の送付について
6 月 2 日	・平成 27 年度「男女共同参画週間」の実施について
6 月 3 日	・日本医学会分科会への新規加盟について ・「広告が可能な医師等の専門性に関する資格名等について」の一部改正について
6 月 4 日	・厚生労働省「必要医師数実態調査」について ・薬害肝炎検証・検討委員会の最終提言について ・日本医師会「平成 27 年度診療報酬改定『Q & A』(その 2)」の送付について ・日本医師会認定産業医制度産業医学研修会の申請期日について
6 月 7 日	・2016 年日本 APEC 首脳会議等開催に伴う感染症発生動向調査の徹底について
6 月 8 日	・医師会主催の研修会等への託児サービス併設費用補助について ・入院中の患者の他医療機関への受診に係る通知の一部改正等について ・「使用上の注意」の改訂について ・「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法」の一部改正について ・指導の取扱いについて ・「平成 27 年度診療報酬改定関連通知の一部改正について」および「改定診療報酬点数表参考資料」の正誤表(その 2)の送付について
6 月 9 日	・自動体外式除細動器(AED)の適切な管理等の周知等について(通知)
6 月 11 日	・医療機器の保険適用について ・「医療機器の保険適用について」の一部訂正について ・自殺未遂による傷病に係る保険給付等について ・平成 27 年度「がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正使用推進のための講習会」の開催について

送付日	文 書 名
6 月 15日	・平成 22年度の医療法第 25条第 1 項の規定に基づく立入検査について     ・医療法第 25条第 1 項の規定に基づく立入検査要綱の一部改正について
6 月 16日	・使用薬剤の薬価( 薬価基準 )等の一部改正について     ・検査料の点数の取扱いについて     ・「国民皆保険の崩壊につながりかねない最近の諸問題に対する日医の見解」送付について     ・第 54回社会保険指導者講習会の受講申込みについて     ・電気手術器用バイポーラ電極の取扱いについて( 周知依頼 )及び電気手術器用バイポーラ電極の取扱いに係る自主点検等について
6 月 17日	・財務省共済組合員証の無効について
6 月 19日	・日本医師会作成「平成 22年度診療報酬改定『 Q &amp; A 』( その 1 )」の訂正について     ・厚生労働省「疑義解釈資料( その 5 )」の送付について
6 月 21日	・船員保険被保険者証の切換えについて
6 月 22日	・ダニ媒介脳炎に関する Q &amp; A について     ・新型インフルエンザ( A / H1 N1 )対策総括会議報告書の送付等について
6 月 23日	・看護師宿舎等施設整備費補助金に関する調査について     ・病院内保育所の設置計画に関する調査について     ・第 3回理学療法士・作業療法士養成施設等教員講習会の開催について     ・院内感染対策のための中小規模の医療施設向けサーベイランス手順書案および中小病院における効果的感染制御策( 映像資料 )のホームページ掲載について
6 月 24日	・医薬品・医療機器等安全性情報第 270号の速報について
6 月 25日	・妊婦健康診査の公費負担の状況にかかる調査結果等について

-----

あなたできますか？（解答）

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
c	e	d	b	a	c	e	c	b	d



## あとがき

これは我々医療の世界のリーダー達にも欠かせない必要な力であろう。俊輔を切り、GK 楢崎に代えて川島を抜擢した慧眼にも敬服するのみである。選手個々の力もすごい。日頃からの鍛錬がそうさせたのか？まさに練習は嘘をつかない、である。

また、大変な被害となっている口蹄疫。落ち着いたら十二分な検証がなされるだろうが、結果論で行政他の対応のまずさを指摘するのは容易。その時に早々にそれを指摘していない立場では何も言えないのではない。また、慈しみ育てた家族同様の家畜を処分しなければならない農家の方々の心に思いを馳せる時、同じ命を扱う仕事をしている身として、その悲哀をしみじみと感じる。そういえば、今年の初めに、都農の知人からモツツアレラチーズなるものを頂き、ワインを片手にトマトと絡めて食し、ほったたが落ちた事を思い出した…。その時にはまさか、こんな事になるうとは予想だにできなかった。頑張れ宮崎！

日州医事 7 月号も内容盛り沢山です。はまゆう随筆は校正を忘れて読み入ってしまいました。遅れてやってきた大雨梅雨など、気候不順の折、皆様御自愛の程を。

(下園)

「先を読み 読めるわけない 先が無い」今年のサラリーマン川柳の上位に入った一句です。口蹄疫問題、手塩にかけて育ててきた家畜をまとめて処分しなければならない辛さ、今後の生活への不安など、当該地区の畜産農家の方々のご苦労・心労は我々の想像をはるかに超えるものでしょう。そしてその影響はその他の産業にも及び始めました。県民はもとより全国から暖かい支援が増えてきた一方で、畜産ばかりでなく農産物に対しても根拠のない風評被害が出ているということを知り、本当に辛い気持ちになります。自分のできる限りの協力・支援をしつつ、一日も早い終息を願うのみです。みやざき…がんばれ！！

(和田)

「入院中の他科受診」問題は、出来高病棟のみが一部緩和されたものの、「当該日の入院基本料減額」の撤廃や「専門的な診療に特有な薬剤」の解釈など、交渉は現在も継続中であり決して予断を許しません。消費税問題も然り、税率や増税の時期を論じる前に、社会保障財源としての消費税の正当性、歳出削減・効率化の限界、所得税や法人税による個人・企業への配慮、加えて医療機関の「損税問題」など、納得のいく説明による国民の合意が先決です。

(尾田)

8 億円以上を稼ぐ社長さんでもホームレスで困窮する労働者でも同じ税率で支払う消費税。これを増税して何に使うのかと思ったら社長さんの会社の減税に充てるらしい。まともな話とはとても信じられません。法人税の減税といっても、もともと赤字の中小企業には何の恩恵もないですよね。病院だって諸経費にかかる消費税の負担が増えるわけですが、その分の診療報酬の引き上げが期待できるのでしょうか。医療崩壊にも拍車をかける最悪の政策だと思います。

(上野)

ワールドカップをテレビ観戦するにつけ、スター選手と言えばロングヘアーがお決まりだった一昔前とは異なり、丸刈り、ひいてはスキンヘッドの選手さえここ最近の大会では決して珍しくない。小生は嫌で嫌でたまらなかった丸刈りを中学時代に強制さ

昨夜はワールドカップ日本代表の予選突破の大活躍に酔いしれ眠気も吹っ飛んだ。大会前の予想は全敗が大半。しかし、大会直前に本来 MF の本田をワントップに抜擢し、かの俊輔を外して松井とのコンビでの起用が見事に的中したカメルーン戦の勝利。予選突破の鍵となったこの試合でのこの勇気あるシステム変更は、岡ちゃんの確かな情報収集力、現状分析力、そして私情を極力排した思い切った英断の賜物と想像する。こ

れた。またここ数年は、DNA の忠実なる継承故に頭頂部に徐々に寂しさを感じるようになり、朝晩の鏡チェックも日課となっていたが、今やモダンなヘアスタイルの地位を獲得した短髪嗜好に、むしろ強い親近感を感じるものである。ちなみに、スキンヘッドを余儀なくされた方は紫外線にはくれぐれもご注意ください。

(黒川)

最近、山崎豊子先生の本にはまっています。「白い巨塔」をはじめ「華麗なる一族」や「沈まぬ太陽」など多くの作品が有名ですが、どの作品も、徹底的に取材され、各業界の内情がリアルに描かれています。私はとくにそこで繰り広げられる、野望や嫉妬などが複雑に絡み合った人間ドラマに引き込まれ、ついつい読みふけてしまいます。基本的に小説はあまり読まない方でしたが、しばらくは夢中になれそうです。

(藪内)

私事ですが、最近、プレゼンテーションを見たり、したりすることが多く、その度に、他人に考えを伝えるためには目を見て話すことがいかに大事かを実感しています。また、身振り手振りも重要です。理解しやすいプレゼンテーションでは、やはり発表者はその両方を備えています。どちらもやりすぎは逆効果で、聞く側に威圧感や距離感を与えてしまうことがあります。結局のところ、バランスが大切なのですが、医師にはこのような能力が必要不可欠であるように思います。将来のために…と、次のプレゼンテーションの準備に四苦八苦している今日この頃です。

(湯淺)

女性医師メーリングリストを立ち上げました。参加資格は女性医師であることのみ。医師会員でなくても OK、現在の仕事の有無も問いません。日々、仕事や家庭で忙しく、なかなか実際に会って交流を深めることの難しい女性医師たちも、都合のいい時間にメールを使って参加できます。診療科、勤務先、卒業大学、そして世代も超えて楽しく情報交換を行いましょう！参加ご希望の方は、県医師会事務局の女性医師担当までお知らせください。

(荒木)

## 今 月 の ト ピ ッ ク ス

## 日州医談 病院と診療所の役割について

富田副会長が、病院と診療所の現体制の問題について分析しておられます。

4 ページ

## はまゆう随筆

今年もたくさんの随筆が寄せられています。今月から 9 月号まで掲載します。思わずニヤッとするものや、うーんと考えさせられるものなど、投稿して下さった先生方の生き様や個性が表れており、いつもたいへん楽しませて頂いています。 8 ページ

## 会員の異動・変更報告

「会員消息」の表示方法を改訂しました。その他のコラムにつきましても、見づらい・わかりにくい等のご意見がございましたら、広報委員会までご提言いただければ幸いです。 50 ページ

## 診療メモ 新しい概念「ロコモティブシンドローム」とは

運動器障害によるリスクの状態を示す新しい概念について、宮大医学部整形外科の帖佐教授がわかりやすく解説して下さいました。 70 ページ

## 私の本 ある警察医 20 年の足跡

大西雄二先生が、警察医として 20 年、1,300 余例の検死をされてきた足跡を一冊の本にまとめられました。 72 ページ

日 州 医 事 第 731号 (平成 22年 7 月号) (毎月 1 回 10 日発行)

発行人 社団法人 宮 崎 県 医 師 会

〒 880-0023 宮崎市和知川原 1 丁目 10 番地 0985-22-5118 (代) FAX 27-6550

<http://www.miyazakimed.or.jp/> E-mail office@miyazakimed.or.jp

代表者 稲 倉 正 孝

編 集 宮崎県医師会広報委員会

委 員 長 和田 俊朗・副 委 員 長 尾田 朋樹

委 員 下園 孝司, 上野 満, 黒川 基樹, 藪内 悠貴, 湯浅美紗子

坪井 康浩, 田坂 裕保, 彦坂ともみ, 川崎真由美, 前田 雄洋

担当副会長 富田 雄二・担 当 理 事 荒木 早苗, 済陽 英道

事 務 局 学術広報課 喜入 美香, 杉田 秀博

印刷所 有限会社 ケイ・プロデュース・落丁・乱丁の際はお取り替えいたします。

定 価 350 円 (但し、県医師会員の講読料は会費に含めて徴収してあります)